

鳥取県がん登録事業報告書

平成23年標準集計結果

平成28年3月

鳥 取 県

鳥取県健康対策協議会

はじめに

この度、鳥取県健康対策協議会・がん登録対策専門委員会により、「鳥取県がん登録事業報告書、平成 23 年標準集計結果」が作成されました。これも、ひとえに日頃よりご協力、ご支援いただいております届出医療機関の方々のご尽力の賜と心より深く感謝申し上げます。

2013 年 12 月に「がん登録等の推進に関する法律」が成立し、全国がん登録制度が法的根拠をもって推進されることとなり、2016 年 1 月より全国がん登録の運用が開始されています。全国がん登録についての説明は鳥取県健康対策協議会及び鳥取県健康政策課ホームページに紹介する予定にしております。鳥取県でも全国がん登録に罹患情報を届出いただく病院・指定診療所が、おおむね出揃っています。今後は届出情報の提出方法について研修会等も企画し、全国がん登録データの作成方法や提出方法について周知していく予定にしております。当面は、個人情報保護の観点から、パスワード付き USB を用いて、追跡サービス付きの配送方法を利用して、届出情報を提出していただくこととなります。

全国統一システムによるデータの報告は、まだ先になりますし、新システムによる生存率公表は 5 年はかかるとみられています。鳥取県におきましては、当面は新旧両システムを用いてデータを管理していくこととなります。新しいシステムになり、届出方法など若干の変更はありますが、届出項目や届出手順におきましては、大きな変更はありません。

今後今までと変わらず、発生したがんを漏れなく登録することが必要で、このような漏れの少ない情報が、がん患者や家族のみならず医療関係者や行政関係者にも有用な情報につながります。がんの情報をもっと知りたい人へわかりやすい、役に立つ情報提供を行うことが、益々重要になってきます。鳥取県の地域がん登録は、1980 年代からの膨大なデータの蓄積があり、報告項目等が十分な 1989 年以降のデータは全国システムへ移行できます。従って、他県よりも豊富な情報が提供できるようになることが期待されています。近年は年間の登録件数も増加しており、全国有数の登録精度を達成しております。

県民の命を守るためのがん対策の立案や評価に、がん登録はなくてはならないものです。がん登録制度のさらなる推進と登録精度の向上のため、本報告書が少しでもお役にたてれば幸いですと考えております。

届出していただいております医療機関におかれまして、今後ともご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 28 年 3 月

鳥取県健康対策協議会　がん登録対策専門委員会
委員長　尾崎米厚

目 次

I. がん登録事業の概要	1
1. 鳥取県がん登録の目的	
2. がん登録の対象	
3. 登録事項	
4. 登録のながれ	
鳥取県における地域がん登録の流れ	4
指標の解説	5
II. 鳥取県における平成23年がん罹患・受療状況標準集計結果	6
1. 粗罹患率および年齢調整罹患率	
2. 部位別罹患・死亡割合と年次推移	
3. がん罹患の年次推移	
4. がん罹患の地域別比較	
5. 年齢階級別がん罹患率	
6. がんの受療状況	
7. がん患者の医療機関からの届出状況	
8. 鳥取県における登録精度	
III. 報告資料（医師会報掲載分）	19
報告資料1 第24回地域がん登録全国協議会学術集会報告	
報告資料2 平成27年度がん登録対策専門委員会報告（一部抜粋・改変）	
報告資料3 平成27年医療機関別・部位別年間届出件数	
IV. 資料	
資料1-1 部位別・受診動機別集計結果（実数・%）	34
資料1-2 診断方法（新届出票）	35
資料1-3 病巣の拡がり	
資料2-1 部位別・治療方法別患者割合（%）	36
資料2-2 治療状況の年次推移	

資料 3-1	主要病院別届出件数の年次推移	37
資料 3-2	医療機関別届出件数の年次推移（グラフ）	38
資料 3-3	平成 26 年主要病院・部位別届出集計	
資料 4-1	鳥取県における登録精度（DCN）の年次推移	39
資料 4-2	鳥取県における組織診実施割合（HV/I%）の年次推移	40
資料 5-1	鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成 23 年 男性）	41
資料 5-2	鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成 23 年 女性）	42
資料 5-3	鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成 23 年 総数）	43
資料 6	平成 23 年・市郡別罹患数	44
資料 7	平成 23 年・市郡別年齢調整罹患	45
資料 8-1	平成 23 年 標準化罹患比（全国＝100）	46
資料 8-2	平成 23 年 標準化死亡比（全国＝100）	
資料 9-1	主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）	47
資料 9-2	主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）	
資料 10-1	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（男性）	49
資料 10-2	主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較（女性）	50
資料 11-1	主要部位・性別罹患数の年次推移（東部・中部・西部）	51
資料 11-2	主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移（東部・中部・西部）	52
V. 参考資料		53
参考資料 1	鳥取県がん登録事業実施要綱	
参考資料 2	登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き	
参考資料 3	「鳥取県がん登録届出票」	
参考資料 4	「鳥取県がん登録届出票届出記入要領」	
平成 27 年度がん登録対策専門委員会名簿・編集後記		61

（註）年齢調整罹患率：全部位、食道、結腸、直腸、肺、乳房、子宮および膀胱については上皮内癌を含めた全国推計値を参照して求めた数値。

I. がん登録事業の概要

鳥取県における地域がん登録は、昭和44年、45年の悪性新生物調査を基盤とし、昭和46年からは鳥取県医師会、鳥取県、鳥取大学医学部の三者で構成される「鳥取県健康対策協議会」発足と同時に、がん対策専門委員会（昭和59年よりがん登録専門委員会と改称）が「鳥取県腫瘍登録」（通称がん登録）として実施・運営を行っている。

本事業の特徴は、県内の事業に加えて、厚生労働省のがん登録特別研究助成金による研究班に参加することで、現在全国で46都道府県1市ががん登録を実施している。ルーチン作業としては、各年度の標準集計であり、3年遅れで全国の集計結果を発表している。

1992年からは「地域がん登録全国協議会」の発足に伴い鳥取県も参画し、地域がん登録の精度向上と活用ならびに登録技術・情報の交換を目的にした活動をおこなっている。

1. 鳥取県がん登録の目的

鳥取県内のがん登録情報を基にして、がん予防活動の推進、がん医療の向上と評価を目的とする以下の諸活動を行うことによって、県民の健康の保持増進に資することを、最終目標とする。

- (1) 罹患数および罹患率の集計と動向の把握
- (2) がん患者の受療状況の把握
- (3) 登録患者の生存率の測定と動向の把握
- (4) がん予防、医療活動の企画のための基礎資料の提供ならびに評価
- (5) 医療機関との情報交流
- (6) 疫学研究への活用
- (7) 年度毎に採択される課題研究の実施

2. がん登録の対象

- (1) 鳥取県居住者で下記の疾患と診断／疑診された者、または死亡した者である。
 - 1) 悪性新生物（ICD-10のC00-96）
 - 2) 上皮内癌（ICD-10のD05-D06）
 - 3) 性質不詳の新生物（ICD-10のD37-D48）この中には、良性と明記されていない脳腫瘍、内分泌腫瘍を含んでいる。
- (2) 鳥取県内居住者であって死亡した者のうち、死亡票のいずれかの欄に悪性新生物の記載、または性質不詳の悪性新生物の記載のある者も対象としている。なお、最終的に死亡票の情報のみで登録された者は「死亡日」を「診断日」として、「罹患数」に加えている。

3. 登録事項

がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項について登録する。

- (1) 届出医療機関
- (2) 氏名
- (3) 性別
- (4) 生年月日

- (5) 現住所
- (6) 診断名
- (7) 病理組織診断名
- (8) 病巣の拡がり
- (9) 初診年月日
- (10) 受診の動機
- (11) 診断・疑診年月日
- (12) 診断根拠
- (13) 治療方法
- (14) 現在の状態
- (15) 前医療機関
- (16) 紹介医療機関

4. 登録のながれ

(1) 医師が県内居住者の悪性新生物、または性質不詳の新生物を診断または疑診したとき、あるいはそのような患者の死亡したときは、届出票記入要領に従って、「鳥取県がん登録届出票」に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて、鳥取県医師会腫瘍調査部に送付する。平成 19 年 11 月からは主要医療機関からの届出は電子媒体によって行っている。

また、医師は腫瘍調査部から「問い合わせ票」、「追跡票」または「補充票」を受け取ったときには、同様に所定の事項を記入し、「返信用封筒」を用いて返送する。

(2) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、医療機関から送付された月間の「届出票」および回答された「問い合わせ票」または「追跡票」について、既に届出られている者に関する「届出票」か否かを調べ、同一人の記録がレコード・リンケージされるようにデータ入力を行う（原票登録処理）。

次いで「届出票」に記入もれや疑義、または不明な点が発見されれば「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して、届出た医療機関に問い合わせる。

(3) 「届出票」の項目 (15)、(16)に記入されている医療機関から、その患者について届出がなされていない場合は、その記入されている医療機関宛に、「問い合わせ票」と「問い合わせ依頼状」とを作成して送付する。

(4) 鳥取県医師会腫瘍調査部は、毎月、所定の届出処理が終わった「腫瘍登録データ」および「届出票」と回答された「問い合わせ票」を鳥大医学部環境予防医学分野に送付する。

(5) 鳥大医学部環境予防医学分野は、県医師会腫瘍調査部から送付された「腫瘍登録データ」に基づいて、毎月、既登録の「腫瘍登録データ」と照合し未登録であれば、登録番号を発行して「腫瘍登録データ」に記入する。

(6) 死亡小票照合は、鳥取県福祉保健部の協力によって鳥大医学部環境予防医学分野が行うもので、「腫瘍登録データ」と死亡小票の照合を行って、「腫瘍登録データ」中の死亡者の確認と、未登録の悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者の発見を行うものである。毎年 1 回行うものとする。

(7) 死亡小票照合によって、「腫瘍登録データ」中の死亡が確認された者は、死亡小票から必要事項を転記する。

(8) 「腫瘍登録データ」以外の死亡小票中悪性新生物または性質不詳の新生物による死亡者は、「補充票」に死亡小票から必要事項を転記し、死亡診断書作

成の医療機関に「補充票」と「補充票届出依頼状」とを送付して届出を求める。

- (9) 鳥取大医学部環境予防医学分野は、年1回の標準集計に基づく腫瘍登録データを利用して、罹患および死亡状況についての集計解析を行い、所定の統計表並びに腫瘍データリストを作成する。

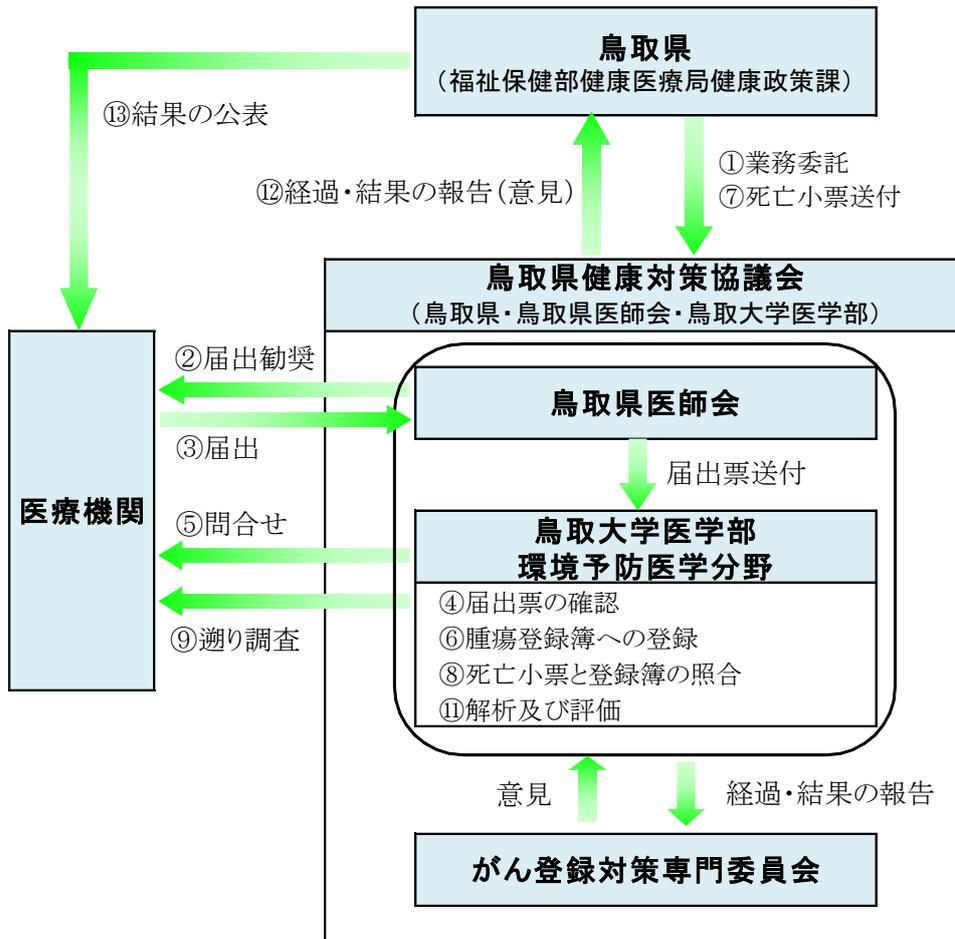
集計結果は、毎年、年単位で鳥取県医師会腫瘍調査部および鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会によって「鳥取県がん登録事業報告書」としてにまとめられ、協力医療機関をはじめとして、市町村、県外がん登録室に送付される。また、ホームページにもPDFとして掲載される。

以上の作業によって「腫瘍登録」患者は少なくとも毎月、記録の追加、訂正、更新が行われることとなり、罹患状態並びに死亡状態について届出医療機関との間で処理の細かい情報交流が行われることになる。

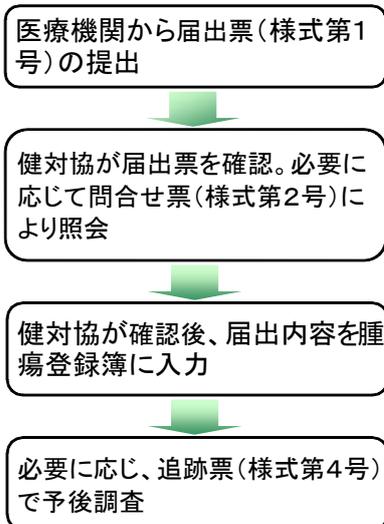
なお、集計時期については以下の考えに従って3年遅れの集計を実施している。

がん（悪性新生物）は、診断確定の難しい疾病であり、治療期間も長期に及ぶ。そのため、届出が遅れることを想定し、集計は、診断年の少なくとも2年以降に行うことが、厚生労働省がん研究助成金による「地域がん登録」研究班が発行した「地域がん登録の手引き」で定められている。これを「標準集計」としており、本県もこれに従って毎年実施している。

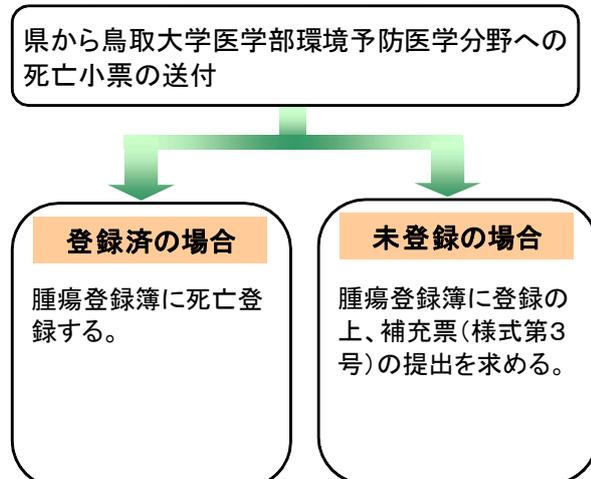
■鳥取県における地域がん登録の流れ



届出票による登録



死亡小票による登録



指 標 の 解 説

1 罹患数、届出患者数

届出患者数は、医療機関より届出があった患者が初めて悪性新生物と診断された年月日をもとに、集計対象年（その年の1月1日より12月31日まで）のがん患者の届出の数である。

罹患数は、届出患者数と届出がなく集計対象年の死亡情報により悪性新生物で死亡した患者数の合計数のことである。

2 死亡数

厚生労働省人口動態調査死亡票鳥取県分による。

$$3 \text{ 罹患率 (死亡率)} = \frac{\text{罹患数 (死亡数)}}{\text{人 口}} \times 100,000$$

$$4 \text{ 年齢調整罹患率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の年齢階級} \\ \text{別罹患率 (死亡率)} \times \text{年齢階級別人口} \end{array} \right] \times \text{標準人口のその} \right\} \text{の年齢階級の総和}}{\text{標準人口の総和}} \times 100,000$$

$$5 \text{ 罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合 (DCN 割合)} = \frac{\text{死亡情報で初めて登録した数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報で初めて把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$6 \text{ 罹患数のうち死亡情報のみで登録された者の割合 (DC0 割合)} = \frac{\text{死亡情報のみの登録数}}{\text{対象年の罹患数}} \times 100$$

毎年集計する対象年のがんに罹患した者（罹患数）の中で、死亡情報のみで把握された（医療機関からのがんの届出なし）者の割合を表す。この値が低いほど、地域がん登録の精度が良いことになる。

$$7 \text{ 組織診断の実施割合} = \frac{\text{病理診断を行った患者数}}{\text{罹患数 (届出患者数)}} \times 100$$

収集された資料の医学的信頼度を示すために用いる。この指標は死亡情報も含めた罹患数に対する組織診断の実施割合（H/I）と医療機関より届出があった罹患数（届出患者数）に対する組織診断の実施割合（H/R）とがある。

$$8 \text{ 罹患/死亡比 (I/M)} = \frac{\text{罹患数}}{\text{死亡数}}$$

集計対象年の悪性新生物の罹患数が、その年の悪性新生物の死亡数の何倍かを示す。この値が、1.5～2.0であれば、届出の漏れが少ないと判断できる。

9. 標準化罹患（死亡）比

＝実際の罹患（死亡）数／期待罹患（死亡）数×100 …… 全国を100とした場合の罹患（死亡）比

鳥取県における平成23年がん罹患・受療状況標準集計結果

1. 粗罹患率および年齢調整罹患率

a) 罹患集計

厚生労働省がん登録研究班のがん罹患の標準集計方式に従い平成23年(2011年)の罹患集計を行った。がんの全部位では罹患総数4,865件(男2,807、女2,058)で、人口10万対粗罹患率は男1,005.2、女672.1であった。

年齢調整罹患率(標準人口は60年日本人モデル人口)は、男527.0、女343.9であった。

部位別に見ると、鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く(17.9%)、次いで肺(14.3%)、前立腺(12.6%)、結腸(9.8%)が高く、女では乳房(15.7%)、胃(12.9%)、結腸(11.4%)、肺(10.0%)の順となった(表1)。年齢調整罹患率は、男では胃91.9、肺69.5、前立腺62.1、女では乳房が76.2でトップ、次いで、子宮が54.9、胃32.4の順となった(表1)。

地域別の標準化罹患比(全国値=100)では、東部では男女の肝臓、中部では男女の胃、西部では男の肝臓、女の直腸が高い罹患比を示した。統計的に有意なものは胃では男女の東部、中部の男、結腸では男の西部、肝臓では男女の東部、乳房では女の東部、子宮では女の西部において有意水準5%で有意となった(表2)。

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成23年(2011年)—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,807	100.0	1005.2	527.0	519.7	100.0
食道	95	3.4	34.0	18.0	19.9	91.3
胃	503	17.9	180.1	91.9	80.4	112.9
結腸	274	9.8	98.1	52.1	55.7	93.3
直腸	162	5.8	58.0	33.1	33.4	98.6
肝臓	181	6.4	64.8	35.2	26.1	125.7
胆嚢・胆管	83	3.0	29.7	12.2	10.0	131.5
膵臓	108	3.8	38.7	18.6	15.3	126.7
肺	401	14.3	143.6	69.5	64.7	105.6
前立腺	355	12.6	127.1	62.1	66.8	92.0
膀胱	128	4.6	45.8	23.9	21.9	99.8
悪性リンパ腫	69	2.5	24.7	14.6	13.9	102.9

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,058	100.0	672.1	343.9	380.3	95.2
食道	21	1.0	6.9	3.0	2.9	108.3
胃	266	12.9	86.9	32.4	29.5	115.8
結腸	235	11.4	76.7	32.1	33.4	93.6
直腸	97	4.7	31.7	16.3	14.4	106.2
肝臓	90	4.4	29.4	10.3	9.0	110.1
胆嚢・胆管	57	2.8	18.6	5.7	6.0	85.3
膵臓	76	3.7	24.8	7.1	10.0	85.1
肺	206	10.0	67.3	25.5	25.9	104.6
乳房	324	15.7	105.8	76.2	93.6	83.3
子宮	180	8.7	58.8	54.9	69.3	84.4
卵巣	36	1.7	11.8	7.8	10.6	79.1
膀胱	25	1.2	8.2	2.5	4.6	60.5
悪性リンパ腫	55	2.7	18.0	8.3	9.2	94.7

1)全国推定罹患率は—平成23年(2011年)—データを使用 2)黄色の塗りつぶしは、5%の有意水準で有意であることを示す

2. 部位別罹患・死亡割合と年次比較

鳥取県における罹患割合は、男は胃が最も高く（17.9%）、次いで肺（14.3%）、前立腺（12.6%）が高く、女では乳房（14.9%）胃（13.7%）、の順となった（表1）。全国と比較すると、男はほぼ一致した。（図1）。罹患・死亡割合の1979年と2011年の年次比較をすると、罹患・死亡割合とも胃、子宮で減少、とくに胃の死亡と子宮の死亡割合は半減している。逆に、顕著に増加した部位は男女とも結腸で、死亡・罹患割合とも2倍から3倍に増加した。また、女の肺、乳房は死亡・罹患割合とも増加した（図2-1、図2-2）。

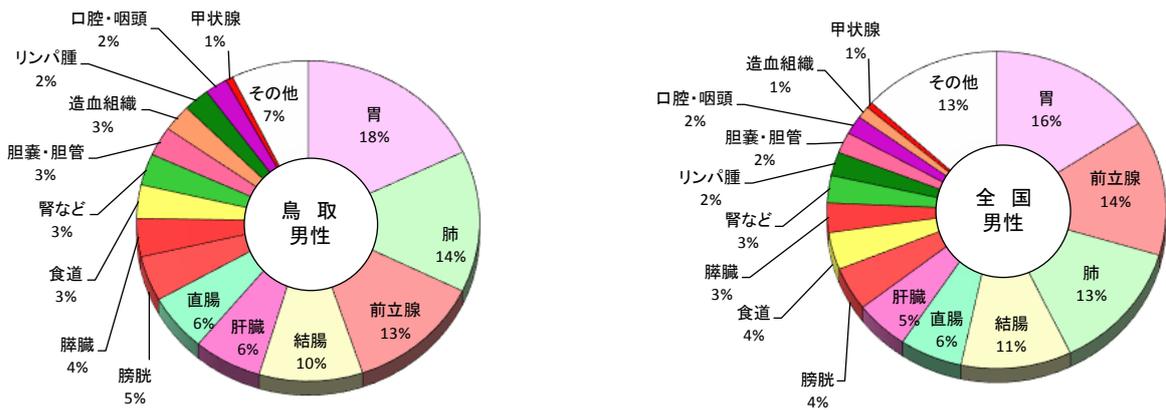


図1 罹患割合の性別・全国比較 (2011年)

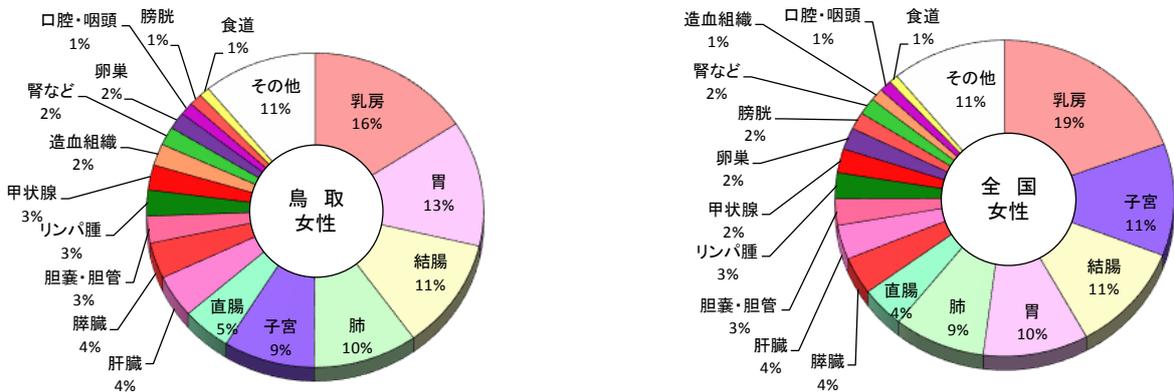


図2-1 罹患・死亡割合の年次推移(男)

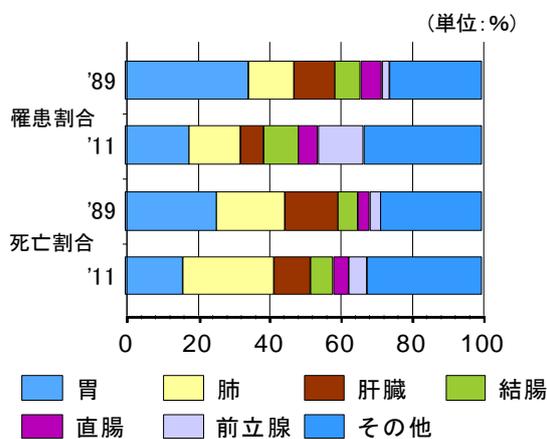
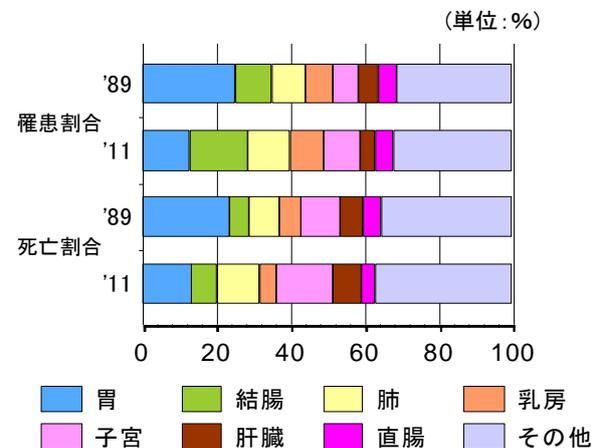


図2-2 罹患・死亡割合の年次推移(女)



3. がん罹患の年次推移

a) 罹患数

男の胃、前立腺、膵臓、女では乳房、子宮、直腸、肝臓において罹患の増加傾向が観察された。

男の前立腺では、1979-80年の21件から355件の17倍もの顕著な増加を示した(図3-1, 図3-2)。

b) 年齢調整罹患率

前年(2010年)に比べて2011年は、男の直腸と肺、女の胃で減少傾向が見られた。女は直腸、乳房、子宮で増加傾向が観察された(図4-1, 図4-2)。

一方、調整死亡率の推移は、男は胃、肝臓に減少傾向が見られ、女は肝臓、乳房で減少傾向が見られた。しかし、男の結腸、直腸、女の肺、結腸、肝臓、子宮は増加傾向を見た(図5-1, 図5-2)。

図3-1 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(男)

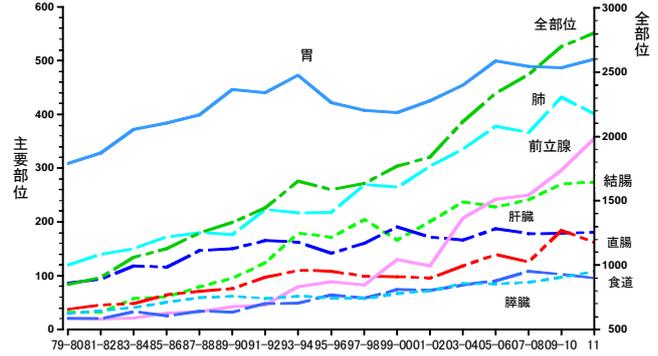


図3-2 鳥取県における部位別がん罹患数の年次推移(女)

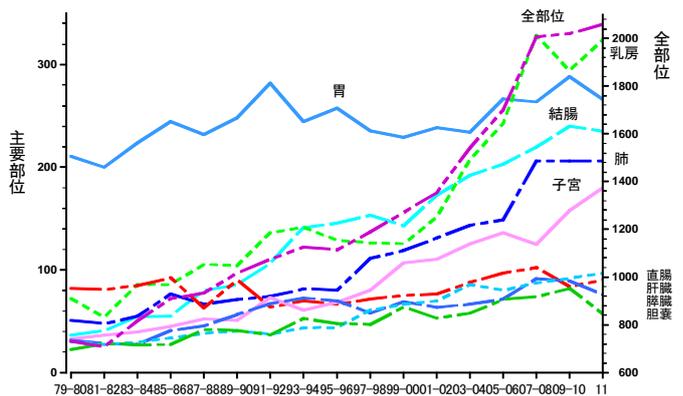


図4-1 年齢調整罹患率の年次推移(男)

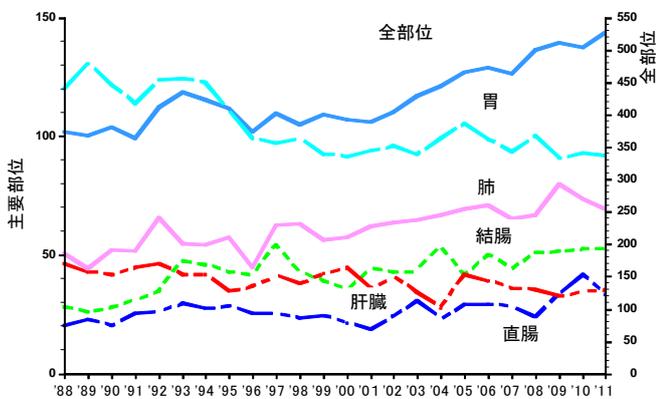


図5-1 年齢調整死亡率の年次推移(男)

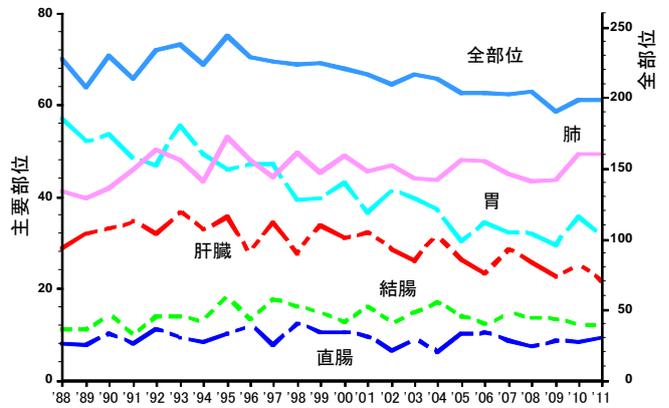


図4-2 年齢調整罹患率の年次推移(女)

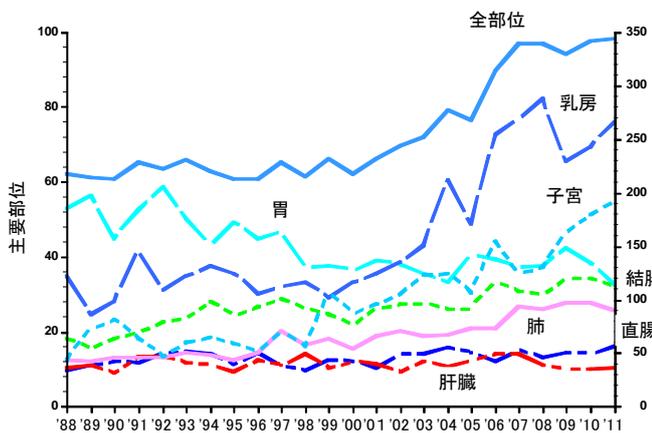
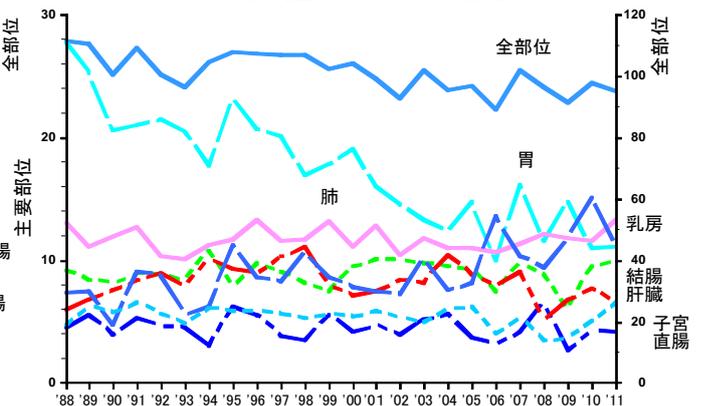


図5-2 年齢調整死亡率の年次推移(女)



d) 年次推移からみた年齢調整罹患率および死亡率の全国比較

左側のグラフはすべて年齢調整罹患率（人口 10 万対）を示し、右側のグラフはすべて年齢調整死亡（人口 10 万対）を示す。

詳細な数値表は、資料 10-1(45 頁)、資料 10-2(46 頁)に掲載する。

図 6-1 年齢調整罹患率-全部位-

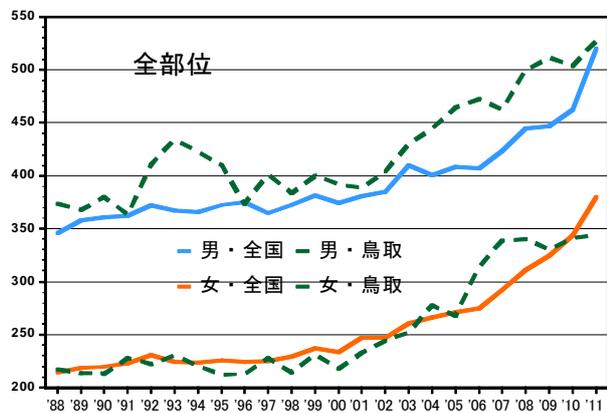
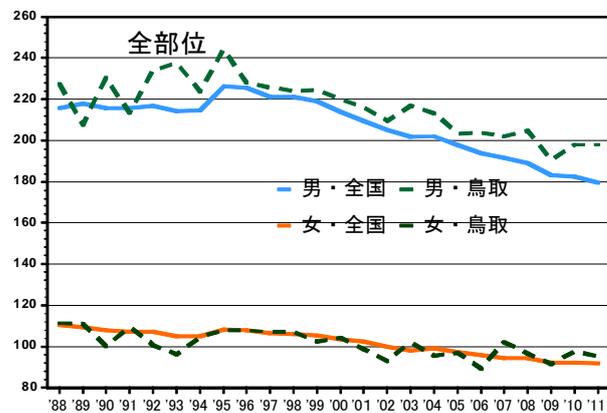


図 7-1 年齢調整死亡率-全部位-



全部位においては、罹患では増加傾向を示すが、死亡では減少傾向が観察される。

図 6-2 年齢調整罹患率-胃-

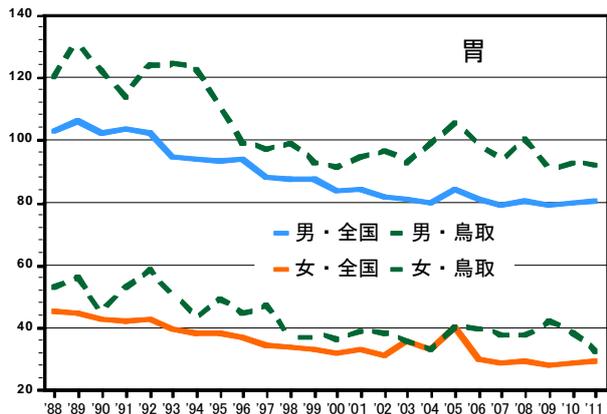
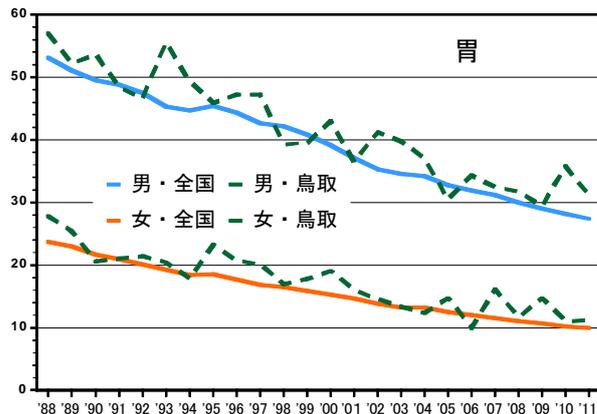


図 7-2 年齢調整死亡率-胃-



胃においては、罹患、死亡とも減少傾向が観察される。

図 6-3 年齢調整罹患率-結腸-

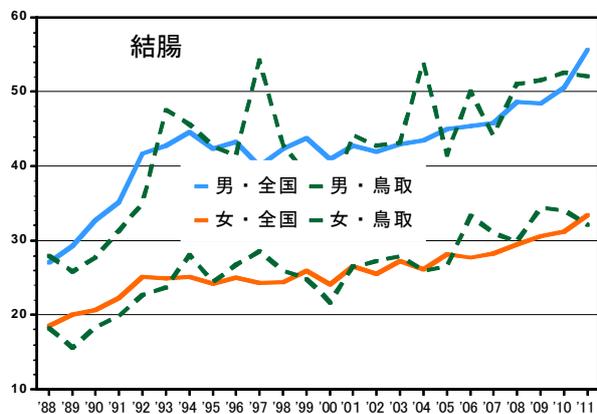
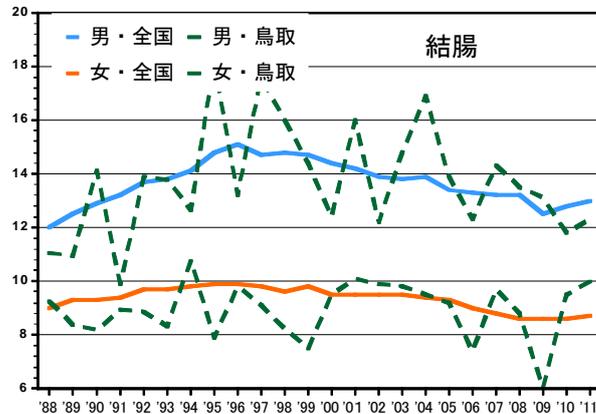
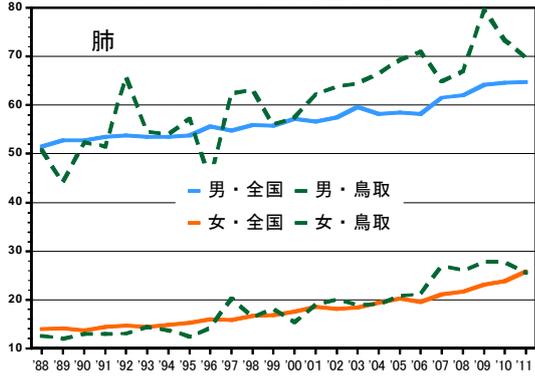


図 7-3 年齢調整死亡率-結腸-



結腸においては、罹患は増加傾向を示すが、死亡では漸減傾向が観察される。

図6-4 年齢調整罹患率-肺-



肺においては、罹患は増加傾向にあるが、死亡では漸減傾向が観察される。

図7-4 年齢調整死亡率-肺-

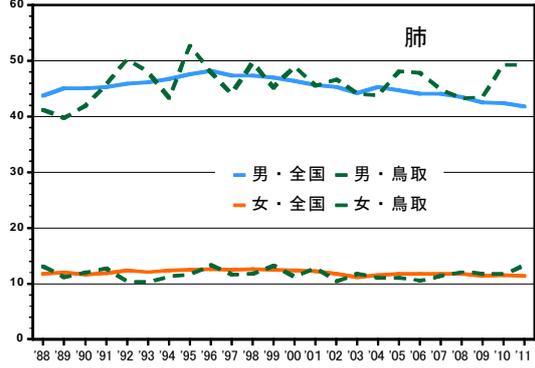
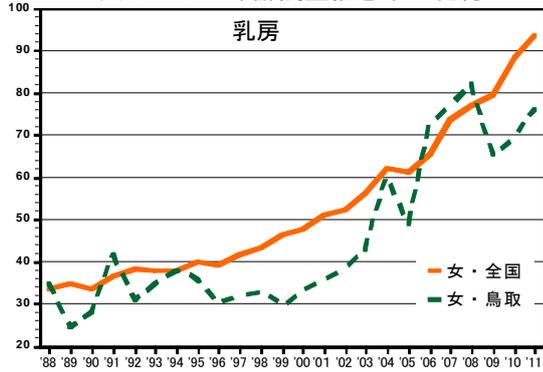


図6-5 年齢調整罹患率-乳房-



乳房においては、罹患、死亡とも増加傾向にあるが、とりわけ罹患の増加が顕著である。

図7-5 年齢調整死亡率-乳房-

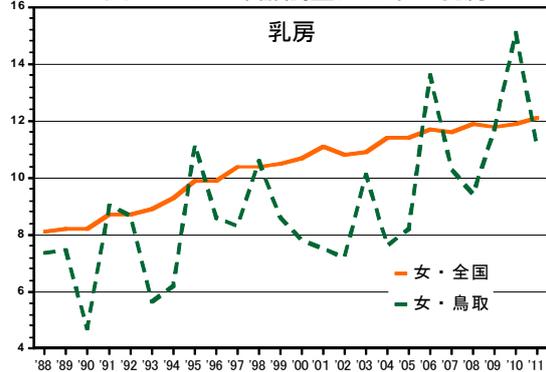
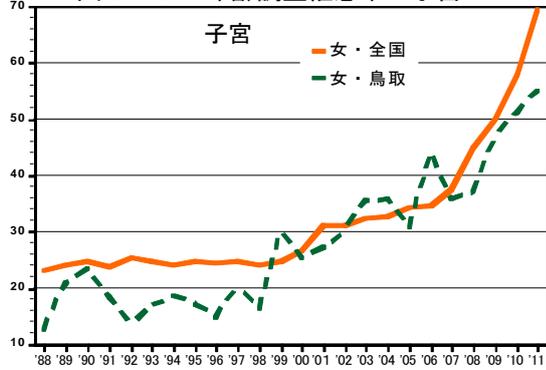


図6-6 年齢調整罹患率-子宮-



子宮においては、罹患は増加傾向が顕著であるが、死亡では横ばい漸増傾向にある。

図7-6 年齢調整死亡率-子宮-

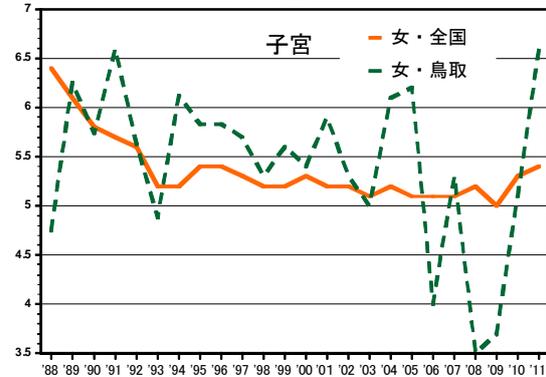
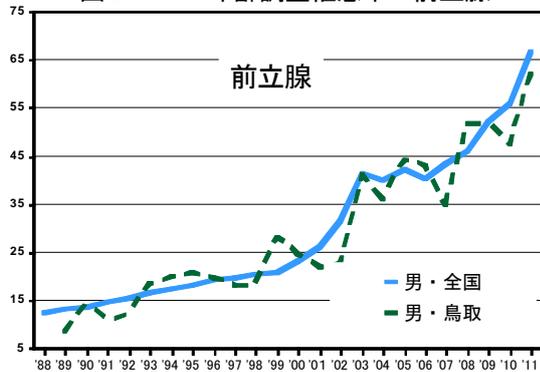
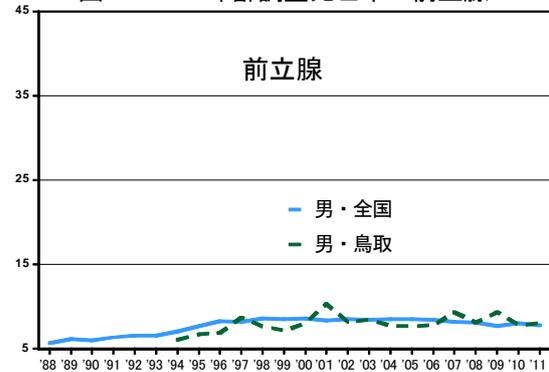


図6-7 年齢調整罹患率-前立腺-



前立腺においては、罹患は増加傾向が顕著であるが、死亡では横ばい状態にある。

図7-7 年齢調整死亡率-前立腺-



4. がん罹患の地域別比較

a) 年齢調整罹患率による比較

東部では男女の胃、直腸、肝臓、肺、中部では、男女の胃、肝臓、男の肺、女の乳房、西部では男女の直腸、肝臓、男の肺が全国値を上回る高い罹患率を示した。市郡別では、境港市の女の結腸、日野郡の女の直腸、岩美郡の男女の胃、肝臓、男の結腸、前立腺、女の子宮が高い罹患率を示した（図8-1～図8-8）。

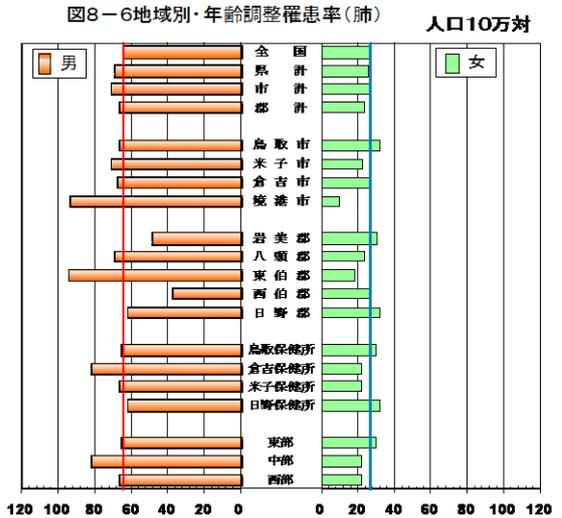
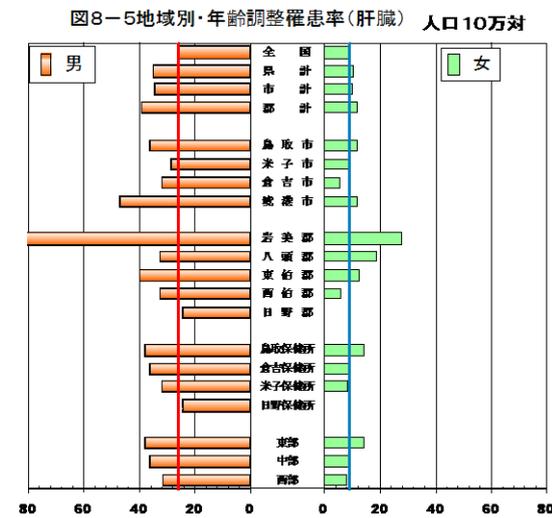
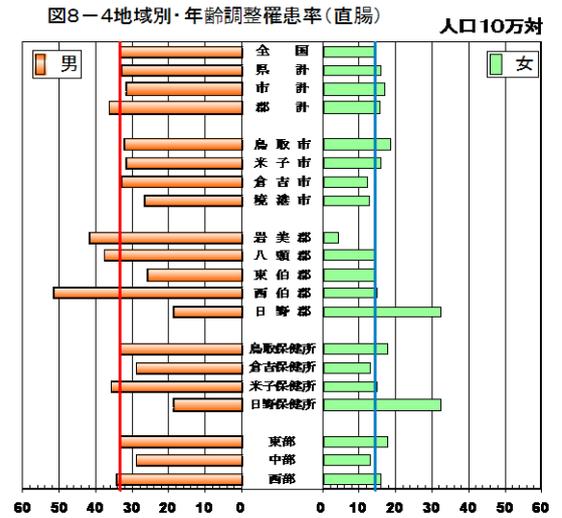
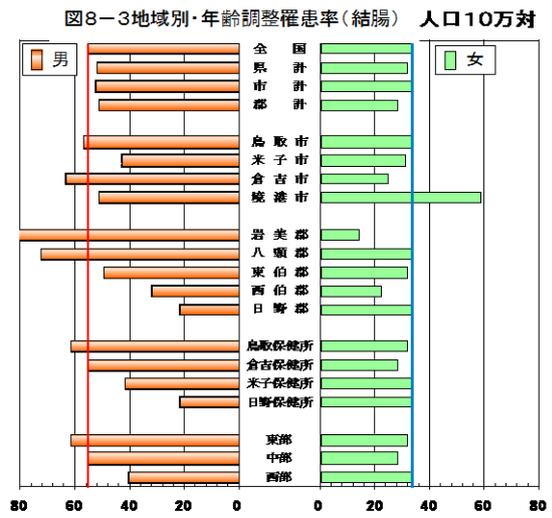
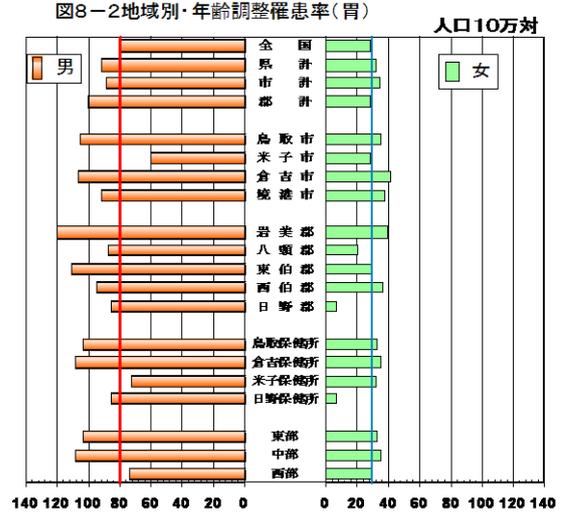
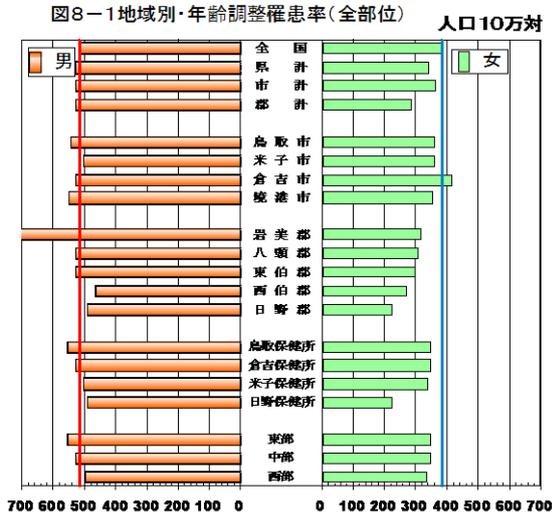


図8-7 地域別・年齢調整罹患率(前立腺)

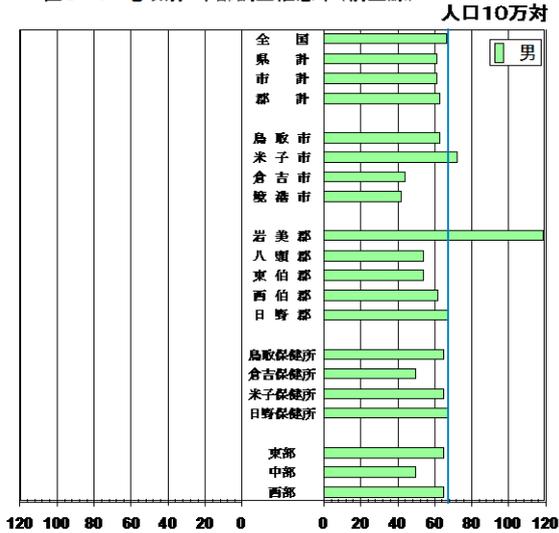
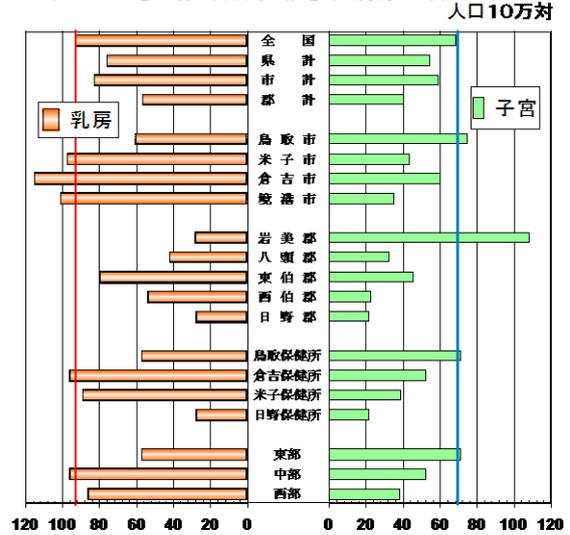


図8-8 地域別・年齢調整罹患率(乳房・子宮)



b) 標準化罹患率および標準化死亡比(全国=100)による比較

東部では男女の肝臓、中部では男女の胃、西部では男の肝臓、女の子宮が高い罹患率を示した。しかし東部では女の乳房が64.8、西部の女の子宮が66.0と低い罹患率を示した(表2)。

市郡別には、鳥取市の男の肝臓が136.5、女の胃が134.7、米子市の男の肝臓が111.5、女の子宮が107.0、倉吉市の男の胃が128.3、女の胃が139.6、境港市の男の肝臓が184.0、女の胃が149.5、岩美郡の男女の肝臓が265.0、244.1、八頭郡の男の結腸が119.9、女の肝臓が240.1、東伯郡の男の肺が137.1、女の胃が99.7、西伯郡の男の子宮が147.9、女の胃が112.4、日野郡の男の肺が109.3、女の子宮が174.0と高い罹患率を示した。

標準化死亡比においては鳥取市の女の胃が148.9、米子市の女の子宮が158.9、倉吉市の女の直腸が245.9、境港市の女の胃が213.2、岩美郡の女の子宮が262.5、八頭郡の男の前立腺が182.8、東伯郡の男の結腸が135.5、西伯郡の男の子宮が144.7、日野郡の女の子宮が204.9と高い死亡比を示した。統計的に有意なものは胃では男女の東部、中部の男、結腸では男の西部、肝臓では男女の東部、乳房では女の東部、子宮では女の西部において有意水準5%で有意となった(表2, 3, 4)。

表2 鳥取県における地域別標準化罹患率の比較 全国=100

		全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
男	東部	103.7	123.3	107.2	105.2	133.8	97.2	—	—
	中部	98.8	125.8	94.2	89.5	118.4	124.5	—	—
	西部	96.9	96.6	79.6	96.5	121.5	104.3	—	—
女	東部	95.5	125.5	97.1	112.9	143.7	119.9	64.8	102.2
	中部	92.0	118.2	82.8	82.3	89.9	88.0	99.2	86.3
	西部	96.5	105.6	95.5	111.4	88.9	98.3	93.6	66.0

(黄色の塗りつぶしは、5%の有意水準で有意であることを示す)

表3 平成23年・地域別標準化罹患比（全国値＝100）

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	100.0	95.2	112.9	115.8	93.3	93.6	98.6	106.2	125.7	110.1	105.6	104.6	92.0	83.3	84.4
市計	101.5	100.3	112.7	124.9	95.2	101.2	94.6	110.7	128.4	108.4	108.0	110.4	92.3	90.5	90.1
郡計	96.5	83.4	113.1	96.2	88.9	77.1	107.6	96.0	119.8	113.7	100.4	91.8	91.5	65.0	68.2
鳥取市	104.1	98.8	129.3	134.7	99.6	105.7	101.6	118.2	136.5	115.3	99.1	124.7	96.2	69.1	108.2
米子市	96.4	100.7	80.0	100.0	85.3	98.0	86.2	107.0	111.5	101.9	109.4	105.1	104.1	102.5	71.1
倉吉市	98.9	99.7	128.3	139.6	101.5	72.6	101.8	71.2	107.1	91.1	109.4	103.6	65.3	112.5	91.3
境港市	112.2	108.1	130.4	149.5	101.4	136.0	80.3	148.0	184.0	126.1	145.1	69.1	68.1	123.3	69.5
岩美郡	137.8	70.1	142.6	123.4	174.4	32.4	131.0	45.5	265.0	244.1	77.5	144.9	187.3	34.4	113.0
八頭郡	88.5	88.0	85.6	80.1	119.9	80.3	114.0	112.9	69.2	240.1	95.0	85.4	77.4	52.3	57.2
東伯郡	98.8	85.3	123.7	99.7	88.1	91.5	79.4	91.8	127.8	88.8	137.1	74.7	78.6	87.6	81.8
西伯郡	89.1	82.8	114.3	112.4	58.3	67.3	147.9	75.6	118.1	67.8	62.0	91.5	96.0	63.9	44.3
日野郡	93.5	80.6	103.9	51.1	54.3	83.0	61.5	174.0	85.9	0.0	109.3	120.8	79.1	30.7	70.9
鳥取保健所	103.7	95.5	123.3	125.5	107.2	97.1	105.2	112.9	133.8	143.7	97.2	119.9	98.8	64.8	102.2
倉吉保健所	98.8	92.0	125.8	118.2	94.2	82.8	89.5	82.3	118.4	89.9	124.5	88.0	72.5	99.2	86.3
米子保健所	97.2	97.8	96.0	110.6	81.6	96.7	99.3	106.2	124.5	97.4	103.9	96.3	96.5	97.7	65.8
日野保健所	93.5	80.6	103.9	51.1	54.3	83.0	61.5	174.0	85.9	0.0	109.3	120.8	79.1	30.7	70.9
東部	103.7	95.5	123.3	125.5	107.2	97.1	105.2	112.9	133.8	143.7	97.2	119.9	98.8	64.8	102.2
中部	98.8	92.0	125.8	118.2	94.2	82.8	89.5	82.3	118.4	89.9	124.5	88.0	72.5	99.2	86.3
西部	96.9	96.5	96.6	105.6	79.6	95.5	96.5	111.4	121.5	88.9	104.3	98.3	95.1	93.6	66.0

表4 平成23年・地域別標準化死亡比（全国値＝100）

	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	107.2	101.8	113.0	111.1	93.6	104.4	113.0	106.3	115.0	101.2	112.8	114.7	102.3	89.8	118.6
鳥取市	112.7	108.3	117.9	148.9	103.5	106.9	104.6	111.5	124.6	96.7	105.3	141.1	131.1	53.9	91.2
米子市	106.2	99.6	112.5	66.4	105.0	106.1	157.8	72.8	111.7	91.4	128.1	98.0	61.1	115.2	158.9
倉吉市	106.8	107.4	141.1	125.5	27.0	136.0	93.7	245.9	154.6	99.9	111.5	130.9	88.6	116.7	33.9
境港市	123.2	114.8	110.2	213.2	84.9	135.4	107.0	174.5	94.7	27.7	180.4	109.1	29.3	77.2	159.9
岩美郡	110.5	81.8	99.2	118.0	157.0	85.1	90.8	133.2	119.1	62.2	158.7	35.1	205.0	129.3	262.5
八頭郡	105.0	114.6	124.8	82.6	81.0	35.8	35.6	110.8	77.0	357.7	98.5	102.2	182.8	53.8	108.8
東伯郡	108.2	86.8	96.5	54.0	135.5	78.0	78.4	90.5	94.7	56.9	113.8	88.2	103.6	86.2	117.0
西伯郡	84.2	90.7	92.1	119.5	69.3	129.2	144.7	36.6	137.6	103.7	54.9	116.6	90.3	125.2	109.0
日野郡	99.3	92.8	101.6	83.4	35.6	89.8	132.6	-	55.7	42.5	107.7	123.2	84.7	157.9	204.9
鳥取保健所	111.3	107.6	117.8	136.3	103.2	94.1	93.1	112.7	116.7	136.6	107.5	127.9	144.5	58.4	104.2
倉吉保健所	107.6	96.3	116.8	87.0	86.1	104.8	85.3	162.1	121.9	76.7	112.7	107.9	96.8	100.2	78.5
米子保健所	103.6	99.7	107.2	101.5	93.2	116.2	146.6	79.4	115.1	84.6	118.7	104.2	63.5	111.5	147.6
日野保健所	99.3	92.8	101.6	83.4	35.6	89.8	132.6	-	55.7	42.5	107.7	123.2	84.7	157.9	204.9

5. 年齢階級別がん罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は70歳代でピークを示し、80歳代以降は急激に減少した。子宮も40歳代でピークを示し、50歳代にかけて急激に減少し、その後も減少傾向を示した。(図9-1～図9-15)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2010-2011年までの2つの期間(30年間)に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢者における罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層においてほぼ5倍弱も増加した。(図10)。

図9-1 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

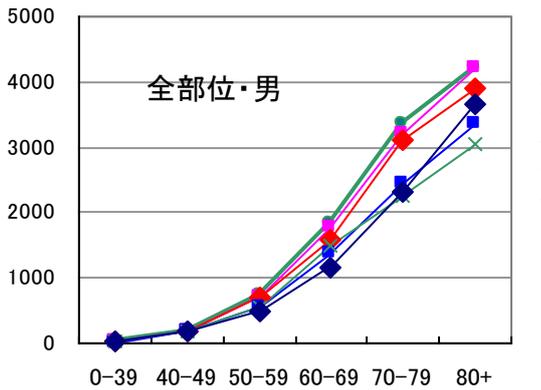


図9-2 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

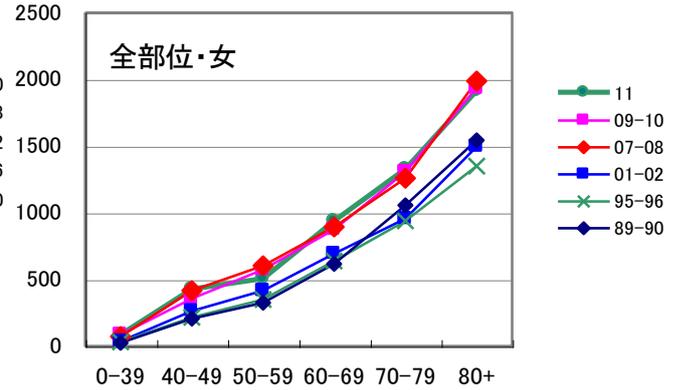


図9-3 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

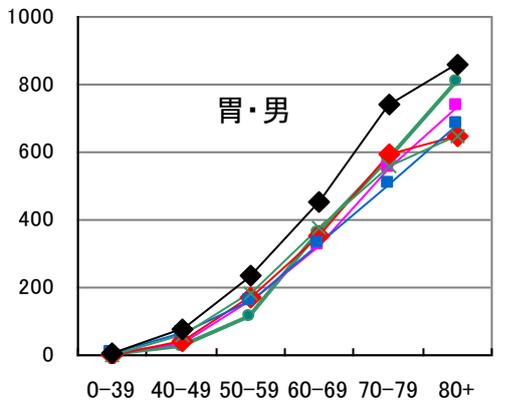


図9-4 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

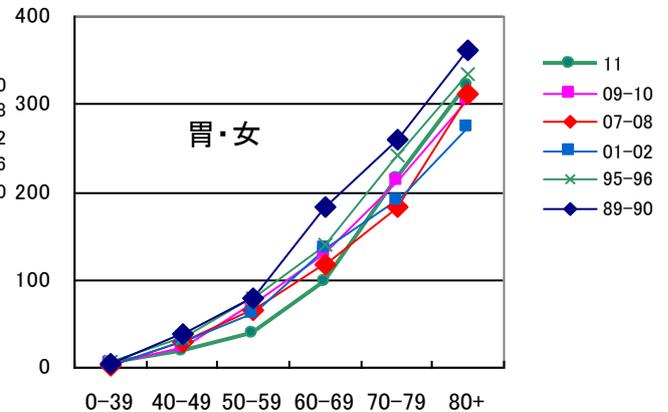


図9-5 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

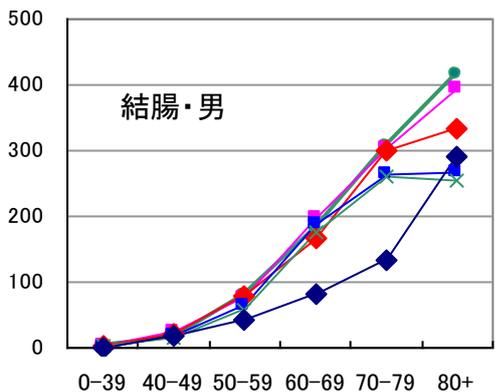


図9-6 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

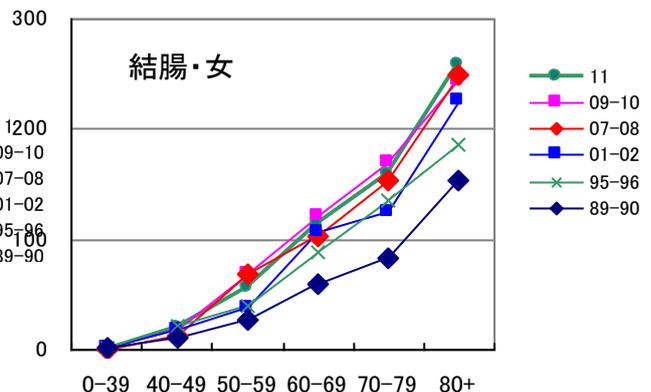


図9-7 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

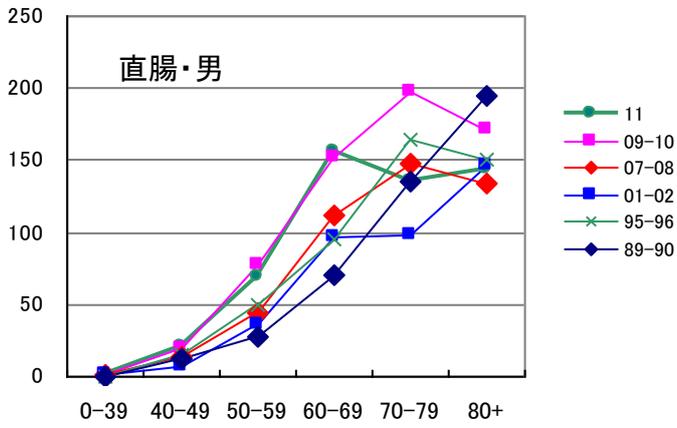


図9-8 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

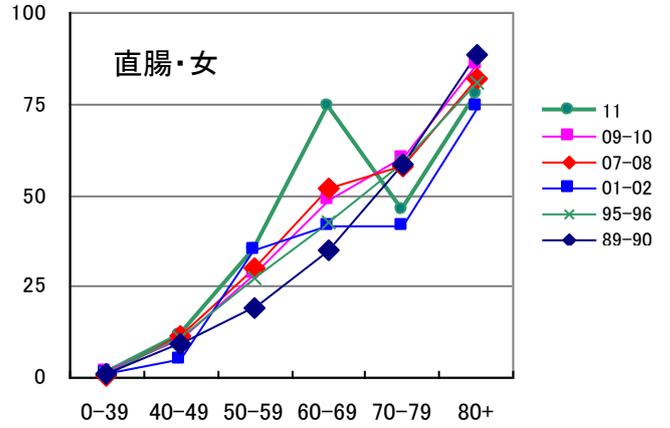


図9-9 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

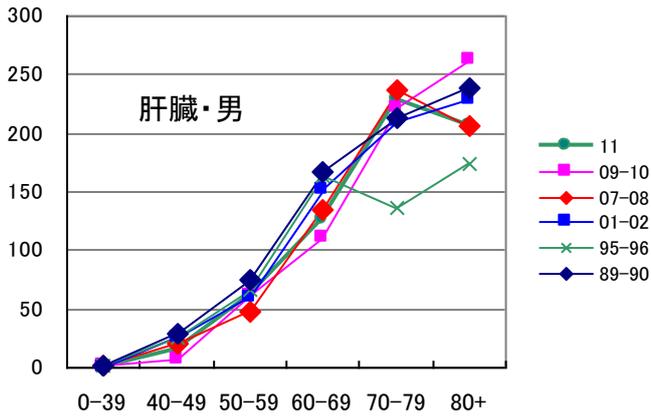


図9-10 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

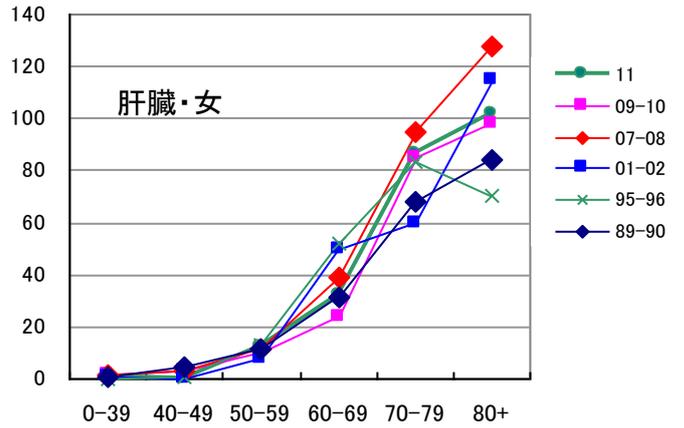


図9-11 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

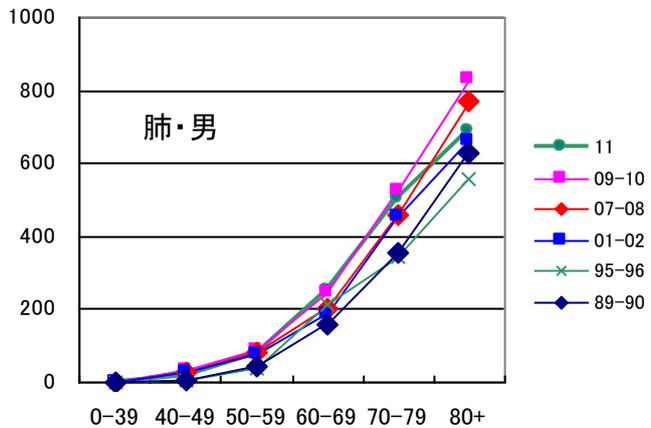


図9-12 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

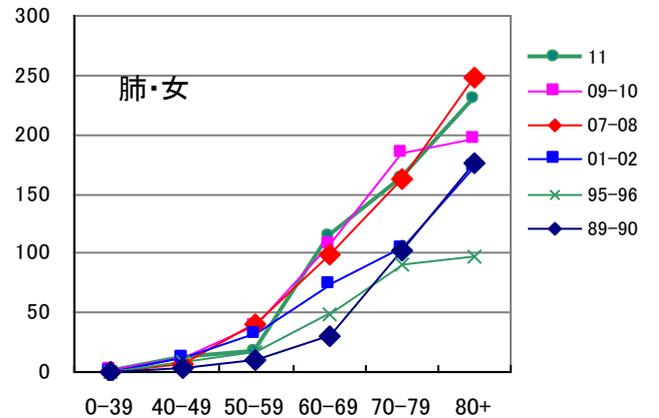


図9-13 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

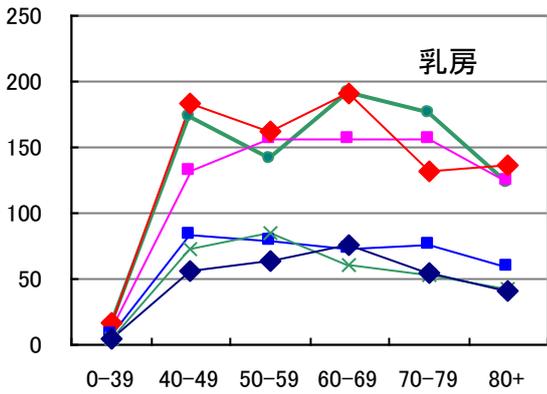


図9-14 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

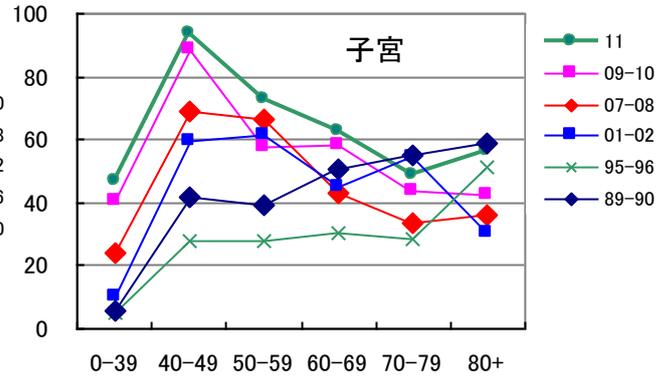


図9-15 年齢10歳階級別がん罹患率の推移

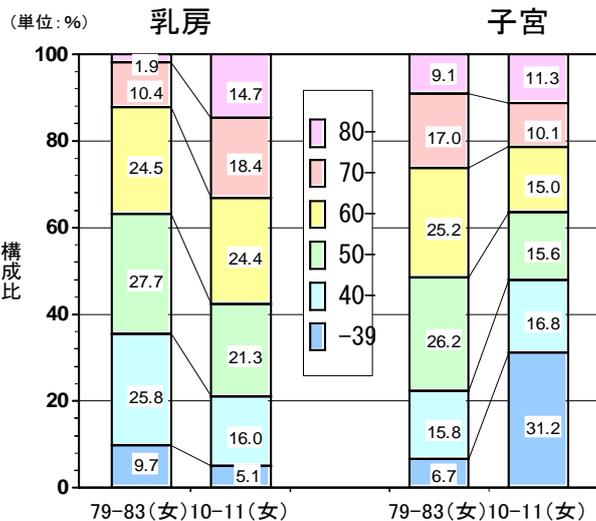
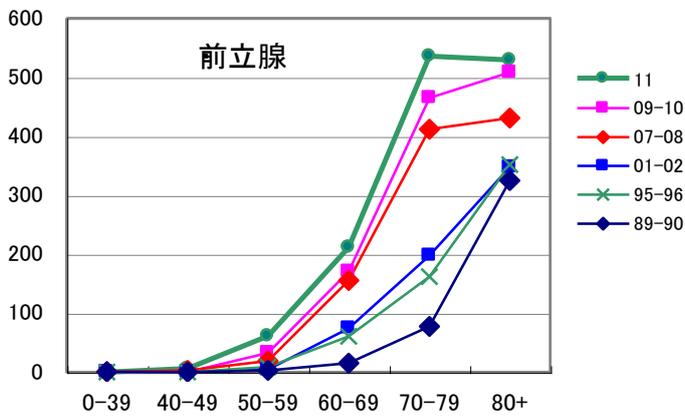


図10 年齢階級別罹患構成比の年次比較

6. がんの受療状況

a) 受療動機別集計

2011年診断日とされた診断票に基づいて受診動機について集計した結果、全部位では有訴受診が最も多く、37.3%、次いで他疾患治療中 21.7%、各種がん検診、健康診断（人間ドック等）の順となった。部位別には、有訴受診は乳房が最も高く、健康診断は胃で、各種がん検診は乳房が最も高く 17.6%、次いで子宮の順であった。他疾患治療中は肝臓が 43.5% で最も高く、次いで肺、全部位の順となった。（表5）。

表5 部位別・受診動機別集計結果（%）

	2011年標準集計対象					
	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	37.3	4.3	7.1	21.7	29.5	100.0
胃	31.6	6.5	11.1	19.6	31.3	100.0
結腸	35.7	3.8	12.2	21.3	27.1	100.0
直腸	50.2	3.2	7.8	10.6	28.1	100.0
肝臓	15.5	1.5	1.0	43.5	38.5	100.0
肺	27.7	5.5	7.6	26.0	33.2	100.0
乳房	56.9	4.2	17.6	5.0	16.4	100.0
子宮	30.4	1.2	16.1	8.3	44.0	100.0

b) 受療集計

治療方法では全国に比べて鳥取県の手術実施割合は高い。部位別にみて全国に比べ鳥取県が高い部位は、以下の通りであった（表6）。

(1) 手術割合：全部位、胃、結腸、肝臓、肺、子宮

(2) 放射線治療割合：直腸、肝臓、乳房
また、鳥取県における化学療法の実施割合は、高い方から肝臓、肺、全部位、胃、直腸、乳房、結腸、子宮、の順となった。

表6 部位別・治療方法別患者割合（%）

部位	2011年診断				
	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	60.1	59.1	9.9	9.8	30.0
胃	74.9	71.2	0.3	0.6	24.9
結腸	81.2	78.1	0.4	0.6	18.4
直腸	71.5	81.1	4.5	2.1	24.0
肝臓	39.8	19.2	3.0	2.1	57.1
肺	39.7	33.6	16.4	21.9	43.9
乳房	55.8	87.2	22.5	18.8	21.7
子宮	73.7	68.2	12.0	18.2	14.4

* 全国値は2000年

7. がん患者の医療機関からの届出状況

平成 26 年のがん患者診断票届出総数は 6,825 件で前年に比較し 374 件の減少であった。地域別では東部で 2,524 件、中部で 985 件、西部で 3,316 件で、前年に比して西部は増加であった（表7）。詳細は、37～38 頁（資料 3-1～資料 3-3）を参照して戴きたい。

表7 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移（1992年～2014年）

	1992	1994	1996	1998	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
拠点病院	1,213	1,179	1,158	980	1,111	1,300	1,397	2,055	2,474	1,916	1,838	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395
準拠点病院	645	647	500	540	499	607	704	621	783	877	1,420	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889
その他病院・診療所	660	655	697	560	402	409	427	384	438	497	489	577	604	507	644	652	763	633	541
東部	1,023	1,024	827	780	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596	2,872	2,524
中部	417	547	486	476	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986	942	1,097	1,024	985
西部	1,078	908	1,039	822	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890	3,303	3,316
県全体	2,518	2,481	2,355	2,080	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825
HV/I (%)																			
鳥取県	53.7	54.4	48.6	46.3	51.0	54.7	57.9	60.4	61.8	65.5	66.7	71.6	74.7	76.2	77.1	78.0	-	-	
全国	62.0	63.1	66.0	66.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	69.4	72.8	73.7	77.0	77.8	-	-	
DCN/I (%)																			
鳥取県	24.5	27.5	24.8	36.5	36.3	32.9	26.1	27.3	24.0	19.0	18.1	14.7	14.3	12.7	10.5	9.6	-	-	
全国	23.9	23.4	30.3	28.2	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	26.7	24	22.7	19.5	17.4	-	-	
IM比 (%)																			
鳥取県	1.9	1.8	1.7	1.7	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2	-	-	
全国	1.6	1.9	1.6	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	2	2	2.2	2.2	2.2	-	-	

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院
準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

8. 鳥取県における登録精度

a) がん登録精度の年次推移からみた全国との比較

届出精度としての DCN と診断精度としての罹患数における組織診実施割合 (HV/I) の2つの指標について年次推移を示す。

HV/I は平成2年以降全国値を下回っているが、平成17年以降は全国値を上回った。

DCN は、過去全国平均より低値で良好であったが、1997年から5年間は届出件数の減少により DCN は全国平均を上回って高値となり登録精度の低下傾向が見られた。しかし、届出勧奨により2011年の標準集計では前年より約0.9%減少の9.6%となり、改善傾向がみられた(表8)。

なお、DCNは死亡票ではじめて登録される患者数の割合(%)を示す。地域がん登録協議会では、DCNは30%未満、I/D比は1.5以上の登録精度を要求している。

表8 鳥取県および全国における登録精度の年次推移

	DCN/I(%)		I/M比		HV/I(%)	
	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1	鳥取県	全国*1
1983	31.7	33.0	1.5	1.4	35.4	48.8
1984	36.7	36.9	1.6	1.5	34.6	48.4
1987	27.9	29.7	1.7	1.5	52.5	53.7
1989	21.5	29.8	1.8	1.5	56.1	54.1
1990	28.0	23.7	1.8	1.6	47.8	61.1
1992	24.5	23.9	1.9	1.6	53.7	62.0
1995	28.2	24.2	1.7	1.6	47.6	63.0
1996	24.8	30.3	1.7	1.6	48.6	66.0
1997	31.9	29.6	1.8	1.6	47.5	66.9
1998	36.5	28.2	1.7	1.7	46.3	66.9
1999	36.2	27.6	1.8	1.7	48.3	67.9
2000	36.3	26.8	1.8	1.7	51.0	67.9
2001	32.9	27.3	1.8	1.7	54.7	66.7
2002	26.1	27.9	1.9	1.8	57.9	62.2
2003	28.3	34.5	1.9	1.7	59.2	61.8
2004	24.0	32.4	2.0	1.7	61.8	64.3
2005	19.0	32.3	2.2	1.7	65.5	65.1
2006	18.1	30.1	2.3	1.8	66.7	64.9
2007	14.7	26.7	2.3	2.0	71.6	69.4
2008	14.3	24.0	2.2	2.0	74.7	72.8
2009	12.7	22.7	2.2	2.2	76.2	73.7
2010	10.5	19.5	2.3	2.2	77.1	77.0
2011	9.6	17.4	2.2	2.2	78.0	77.8

*1: 年度により採用府県市の件数が変動

I/M比: 罹患数の死亡数に対する比

HV/I(%): 罹患患者中の組織診実施割合

b) 部位別にみた DCN の比較

鳥取県における部位別 DCN の年次推移を見ると、女の胆嚢で30%近いDCNを示した。

その他の部位については、顕著な DCN の低下が見られ、男女とも20%を割って、10%代からヒト桁台となる数値が示されて、登録精度の向上が観察された。とりわけ、男の腎臓、直腸、女の乳房、子宮が低値を示した(表9)。

表9 鳥取県における部位別登録精度の年次推移

性別	1979	1984	1990	1996	2011	性別	1979	1984	1990	1996	2011
男性						女性					
全部位	36.8	35.8	30.4	25.0	8.2	全部位	35.3	34.4	24.8	24.5	11.4
食道	57.1	34.3	27.8	18.0	4.2	食道	33.3	62.5	25.0	40.0	14.3
胃	31.6	35.2	18.5	14.1	8.7	胃	37.3	35.6	18.2	18.0	11.7
結腸	23.3	16.7	22.0	12.9	5.5	結腸	24.2	39.6	23.2	12.0	14.5
直腸	28.6	32.7	14.9	23.1	3.7	直腸	31.6	20.7	10.2	11.5	7.2
肝臓	55.6	24.6	42.6	28.6	13.8	肝臓	61.8	45.5	37.3	34.2	22.2
胆嚢・胆管	71.4	47.0	45.7	42.6	15.7	胆嚢・胆管	65.2	41.9	39.6	60.0	33.3
膵臓	65.5	58.8	36.1	29.6	17.6	膵臓	57.6	60.0	40.0	40.5	15.8
肺	43.2	41.3	40.9	48.2	11.2	肺	51.1	49.2	42.1	37.0	15.0
前立腺	38.1	45.5	45.3	15.1	4.5	乳房	18.2	16.1	9.7	9.3	3.1
膀胱	22.7	28.1	24.4	13.0	4.7	子宮	32.9	16.9	15.6	25.4	2.8
腎臓	45.5	54.5	61.9	20.0	2.2	卵巣	47.1	34.6	25.0	50.0	8.3
甲状腺	20.0	0.0	0.0	14.3	5.3	膀胱	14.3	29.4	28.6	23.1	8.0
リンパ組織	44.4	28.6	53.7	61.2	12.5	リンパ組織	25.0	33.3	52.0	42.9	15.3
造血組織	41.2	0.0	76.2	53.8	6.6	造血組織	47.1	0.0	40.0	70.0	15.2
						腎臓	25.0	16.7	53.3	36.4	15.4
						甲状腺	0.0	15.4	10.5	3.0	5.7

(黄色は30%以上)

c) 地域別にみた DCN の比較

平成23年の地域別・部位別 DCN において、県全体では肝臓が最も高く16.6%、次いで肺が12.5%であった。この傾向は、市計、郡計でも同様であった。(表10)。

表10 平成23年 地域別・部位別DCN (%)

市町村	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
県計	9.6	9.8	9.6	5.0	16.6	12.5	3.1	2.8
市計	9.4	10.0	9.8	5.6	17.6	12.1	3.2	1.4
郡計	10.1	9.2	9.2	3.7	14.3	13.5	2.7	7.9
鳥取保健所	9.6	8.6	8.8	3.7	15.8	12.8	3.0	3.4
倉吉保健所	9.1	9.0	8.2	6.8	22.4	11.5	0.0	0.0
米子保健所	9.4	11.2	10.4	6.1	14.3	12.7	4.1	3.6
日野保健所	13.1	15.8	25.0	0.0	25.0	13.6	33.3	0.0
東部	9.6	8.6	8.8	3.7	15.8	12.8	3.0	3.4
中部	9.1	9.0	8.2	6.8	22.4	11.5	0.0	0.0
西部	9.7	11.6	11.3	5.6	14.7	12.8	4.7	3.4

テーマ：「がん登録の新たな展開」

地域がん登録全国協議会第24回学術集会

鳥取県健康対策協議会がん登録対策専門委員会委員 岡本幹三

今回の学会参加者の関心はやはり「全国がん登録」はどうか、どう対応すべきか、であって、政省令の公布を前提にしたその後の新たな展開に関する対応と課題に終始したといえる。「全国がん登録」の2016年1月実施に向けた国の取り組みについては不確定要素が多く、従来の地域がん登録と全国がん登録のしくみや業務がどう違うのか、にはじまり、政省令公布後の都道府県の対応、実務者の対応はどうか、という話題に興味と関心が集中したといえる。説明マニュアルやスケジュールはできているのに標準登録項目26項目については公表できない、というもどかしさを禁じえなかった。とりわけ、今回は、新法施行後ますます重要となる全国がん登録の基盤となる「院内がん登録の進化と活用」がシンポジウムのテーマとして取り上げられた、のが注目された。

こうした状況の中で、全国がん登録の充実に向けた「がん登録の新たな展開」を目指した学術集会が、6月10日、11日の両日、群馬県前橋市の前橋テルサホールで開催された。全国からがん登録に関係する行政・実務担当者の約200名が参加した。

今後、全国がん登録のしくみを理解し、行政的、実務的にどう取り組み、対応していくか、が当面の課題であり、併せて全国がん登録データの利活用の検討も重要な課題となると考えられる。

実務者研修会

行政担当者研修会では、「全国がん登録での課題と対策」と題して、①背景と課題、②国と都道府県の作業分担、③2016年までのスケジュールの順に説明があった。その予定では、7月には政省

令の決定、公布が行われ、それに基づく国の都道府県向け説明会、県による医療機関向け説明会が実施されることになっている。④都道府県がん登録室の整備など今後の課題と対応に関する詳細な説明があった。

実務担当者研修会では、「全国がん登録での実務の流れと実際」と題して、全国がん登録がん登録データベースシステムによる新たな作業手順の特徴・ポイントについて説明された。システム開発の大方針は、地域がん登録標準DBSの易操作性を継続。法令遵守で、ポイントは、届いた届出情報を次々に入力できること、届いた届出情報を次々に照合同定、集約できることであった。また、自動処理を推進し人作業の省力化と紙の作業・印刷物を減らしていく。

登録実務は、①取り込み、②目視同定、③警告、エラー、目視集約の3大業務に絞られ、最後にデータクリーニングし集約する、という流れとなる、ことを事例を上げてPPT画面で詳細に説明された。

実務者研修会の後半は、国立がん研究センターの西本寛先生から「全国がん登録の最新情報」と題して、がん登録推進法に基づく政省令の公布を7月を目途に鋭意努力している。また、院内がん登録に関する指針に則した登録を推進、がん診療情報を収集・分析する体制を整備し、より粒度の高い情報網を構築していくための院内がん登録に関するいくつかの環境要件について検討を進めている、など全国がん登録の実施に向けた現在の進捗状況についての話題提供があった。

学術集会

会長講演は、「がん登録の進化」と題して、猿

木信裕先生（地域がん登録全国協議会第24回学術集会大会長）からのお話があった。全がん協のがん登録研究班で生存率調査を初めて行い、生存率公表モデルを示すことを提案、2007年に施設別生存率を公表することができた。がん対策基本法の成立とがん診療連携拠点病院における院内がん登録の義務化等によって登録精度は飛躍的に向上してきた。その後2006年がん対策推進条例が成立、住基ネットワークを利用した生存確認調査ができるようになった。しかし、他県へ移動した場合は住基ネットでは対応できないが、国立がん研究センターがサポートしてくれるようになった。2016年実施の全国がん登録に登録されたがん患者の5年生存率が算定されるのは2022年以降になる。今後は、地域がん登録による名寄せ作業、生存確認調査、遡り調査は不可欠であるが、届出施設への情報還元も重要な役割となろう、とのご指摘があった。

教育講演は、「世界67か国のがんの生存率」と題して、松田智大先生（国立がん研究センター）からのお話があった。がん登録のモニタリングによる統計指標として、生存率は最も高いハードルとなっている。我が国では、1970-72年に大阪府で生存率が計算されてから定期的に集計が行われているが、最新の集計値も7府県のみデータが元になっている。国際的にはSEERによる米国の生存率がスタンダード、1989年にEUROCARE、1999年にCONCORD研究開始、相対生存率の解析方法はEderer II法から純生存率に移行しつつある。大腸がん患者5年純生存率は概ね60%、乳がんは85%程度。肺がんは以前生存率は低く、欧州では20%程度であるが、日本は30%と上位3か国に位置づけられている。しかし世界的な生存率の格差は大きい。子宮頸がん、卵巣がん、胃がん、肝がん然り。小児急性リンパ性白血病は各国60%程度だが、90%を超える欧米諸国もある。世界的な格差のほとんどは、早期発見と治療の最適化が実現しているか否かによると考えられる、と

いう指摘であった。

学術委員会企画シンポジウム：テーマ「新法に合わせた院内がん登録の深化と活用」

シンポジウム1では、「がん対策推進法施行後の院内がん登録の充実」と題して、西本 寛先生（国立がん研究センター）から話題提供があり、院内がん登録の意義と重要性が益々たかまわっていることが強調された。とりわけ、推進法の第1章で「がん医療の提供を行う病院において、そのがん医療の状況を適格に把握するため、当該病院において診療が行われたがんの罹患、診療、転帰等に関する詳細な情報を記録し、および保存すること」とされ、基本理念としても「がん対策の充実のためには、（中略）院内がん登録によるがん診療情報の収集が企図されなければならない。」としている。そのため、今後は施設内での利用を含めた院内がん登録の充実を図る必要がある、①情報の粒度の向上、②情報の即時性の向上、③情報結合による活用範囲の拡大の視点が、その方向性を示すと考えられる。しかし、施設側の負担を増大することなく、利活用の幅を活用することこそ、今後の課題といえる。

シンポジウム2では、「院内がん登録の支援と活用」と題して、井岡亜希子先生（琉球大学附属病院 がんセンター）から話題提供があり、院内がん登録の支援として、従来より①がん登録実務者の育成として、研修により、活用に関する方法、データ分析、まとめ、プレゼンテーションのやり方などを教授、②院内がん登録システムの開発・普及・維持が上げられる。②については、定義テーブルやエラーチェックルールの共通化が重要であることが協調された。

院内がん登録データの活用については、診療実績、カバー率などの分析、とりわけ全患者生存率は、進行度分布を調整した病期調整生存率も算出される。全国がん登録開始後は、より実態を反映したより信頼性の高い生存率の算出が期待される。さらに、がん患者およびその家族に対する適

切な情報提供については、国、都道府県、医療機関等からの国民および患者目線の情報発信が求められている。今後は、患者目線に立った情報発信が院内がん登録および全国がん登録の利活用が重要となろう、というお話であった。

シンポジウム3では、「診療情報管理士からみた新法施行後の院内がん登録の課題と期待」と題して、田中一史先生（滋賀県立成人病センター）から話題提供があった。院内がん登録の実務については、研修により必要な知識と標準的な登録実務をマスターしているので、データ提出のためのエラーチェックを相互に行い、共有することで一定の精度が確保できる。体制維持のためには、非正規雇用の待遇改善も必要不可欠と考える。

情報の活用については現状では不十分で、多くの実務者が情報活用に取り組み、情報交換を繰り返して切磋琢磨していくことが重要。まずは、院内がん登録のデータが使えるデータかどうかを確かめることから始めたい。実務者研修を受けて登録精度の向上を図るだけでなく、長期間にわたるデータをマネジメントする力を涵養することが重要である。がん登録が市民権を得た今、データを集計して活用することで患者さんや社会からの期待に応えていかなければならない、というお話であった。

シンポジウム4では、「院内がん登録データを活用したQI等の情報活用・発信」と題して、東尚弘先生（国立がん研究センター）から話題提供があった。毎年1カ所にデータが集められるとい

う仕組みを利用して、様々な分析を行いがん対策、患者支援、研究に応用してきた。がん対策では、希少がん種の頻度を計算、定義や初回治療施設の分布を提供、患者支援では、施設別がん登録件数検索システムを構築、台帳としての利用が可能となり、見つけにくい希少がんなどについても実績施設を容易にみつけることができるようにした。研究の目的では、DPC/レセプトをリンクして標準診療実施率を算定、院内がん登録と連結し、がん診療の質を評価するための指標（QI）を測定、その結果を施設毎に専用Web Siteを使って返却している。

シンポジウム5では、「地域がん登録と院内がん登録の連携と課題」と題して、寺元典弘先生（四国がんセンター）からの話題提供があった。愛媛県の地域がん登録の現状、地域がん登録と院内がん登録の連携、県拠点病院が地域がん登録も担当する利点と欠点、四国がんセンターの地域がん登録から愛媛県の地域がん登録へ、という流れで取り組んでいるが、がん登録関係者以外の一般医療関係者や住民の注目を集めることはなかなか難しい。実務以外の部分で同じ人材が共用できるメリットがある反面、医療スタッフのかけもちや偏在、行政、医師会や一般病院とがん登録関係者の間に一体感がなく、連携が弱い、という問題が上げられた。今後は、がん登録情報を大きな柱としてがん診療の需要や患者動態を把握し、がんの地域医療構想およびその後の機能評価を考えていきたい、というお話であった。

全国がん登録開始までのスケジュール（これまでの流れと今後の予定）

年度		平成27年度												平成28年度											
年		2015年												2016年											
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
医療機関	病院	20床以上のすべての病院が届出義務化							マニュアル受取説明会参加等					1月1日から事業実施（届出スタート）											
	診療所	手上げ方式で県指定							県からマニュアルの受取指定説明会参加					1月1日から事業実施（届出スタート）											
都道府県								都道府県担当者説明会参加	医療機関向け説明会																
									事務委任先の決定、診療所の指定など協議																
国	パブリックコメント実施 (~1/23)	がん登録部会 (2/13)							政省令公布	都道府県担当者説明会	病院等へマニュアル送付														

※今後の予定で不確定要素も多く、変更の可能性もある。

いよいよ始まる全国がん登録に向けて

平成27年度がん登録対策専門委員会

- 日 時 平成27年9月3日（木） 午後2時～午後3時
- 場 所 テレビ会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
鳥取県中部医師会館 倉吉市旭田町
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
- 出席者 20人
〈鳥取県健康会館〉
魚谷健対協会長、尾崎委員長
明穂・岩垣・大石・岡田・岡本・小坂・瀬川・村上各委員
オブザーバー 県健康政策課がん・生活習慣病対策室：米田課長補佐
岡田保健師
健対協事務局：田中主任
〈鳥取県中部医師会館〉井藤・野田各委員
〈鳥取県西部医師会館〉黒沢・角・辻谷・村脇・山本各委員

【概要】

平成25年12月13日に公布された「がん登録等の推進に関する法律」は、平成28年1月施行と決まっている。

都道府県が予算事業としている「地域がん登録」が、法律に基づいて、全国レベルで、同じルールに従って、全都道府県を対象に行う「全国がん登録」に移行となる。

全ての病院に対して罹患情報を都道府県に届け出るよう義務付けされる。

がん診療に携わる診療所については、手挙げ方式で、県で指定手続きをとることとなっている。県内の全病院と手挙げされた診療所からがん登録の罹患情報を都道府県に提出していただき、集まった情報は、都道府県で情報の突合・整理等を行った後、専用回線により、各地の情報が国立がん研究センターの「全国がん登録データベース」に集約される。

近いうちに関係政令・省令が施行され、

「全国がん登録届出マニュアル」が出されることとなる。県においては、「全国がん登録届出マニュアル」にもとづき、医療機関に対し説明会を開催することとしている。また、全国がん登録に参加する診療所の公募・指定を行うこととなる。

鳥取県のがん登録精度向上のため、診療所できたと診断が確定できる検査、診察されているところについては、なるべく手挙げをしていただくよう推進する。

挨拶（要旨）

〈魚谷会長〉

皆様には、日頃から健対協事業にご尽力頂き、深謝致します。

がん登録事業は、がん対策を行うにあたって、一番大事な事業と認識しています。

鳥取県は永年にわたりがん登録事業に取り組んでおります。全国に先行してがん登録をしっかりと

行ってきたことが、逆に、今、導入されようとしている全国標準化データベースシステムにどういうふうに整合性して行っていくのか、鳥取県なりの課題もあるようです。本日は、色々の課題をご審議いただき、より良いがん登録事業にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

〈尾崎委員長〉

鳥取県の「地域がん登録」は歴史が長く、近年ではとても高い精度で登録がなされています。本日、報告しますが、精度が更に良くなっており、これも皆様のご尽力の御蔭だと思っております。ご存じの通り、平成28年1月から「全国がん登録」がスタートし、標準化データベースシステムが動きますこととなっておりますが、いまだに、厚生労働省の政令、省令がだされていないという状況です。一体これはどうなるのかと心配なところがありますが、おそらく「全国のがん登録」のスタートは変わらないと考えるので、それを見越した準備を鳥取県もしていかなければいけないと思ひます。余り時間は残されていませんが、これから色々なところでご協力いただくこととなりますので、よろしくお願ひします。

報 告

1. 平成26年度がん登録事業報告

1) 鳥取県における平成23年がん罹患・受療状況標準集計結果：岡本委員

a) 罹患集計

(1) 罹患数

がんの全部位では罹患総数4,865件（男2,807、女2,058）で、部位別に男では胃>肺>前立腺>結腸>肝臓、女では乳房>胃>結腸>肺の順で女は順で、全国（2011年推計値）の順位と一致しなかった。

罹患割合の年次比較では、男女とも結腸、女では乳房、肺において増加した。

なお、標準化罹患比では、有意に高い部位が男では胃、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、女では胃のみ、

有意に低い部位が女の全部位、乳房、子宮と膀胱であった。

(2) 粗罹患率

人口10万対830.9（男1,005.2、女672.1）であった。

(3) 年齢調整罹患率

人口10万対420.6（男527.0、女343.9）で、男は全国推計値（2011年）を上回る値を示した。

部位別では、男では胃が最も高く、次いで肺、女では乳房が最も高く、次いで子宮の順である。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2011年）

前年（2010年）に比べて2011年は、男では肺、直腸で、女では胃で減少傾向が見られた。女は、乳房、子宮で増加傾向が観察された。

(5) 地域別標準化罹患比（全国=100）

有意に高い部位は、東部では男女とも胃と肝臓、中部では男の胃のみ、有意に低い部位は、西部では男の結腸と女の子宮で、中部では有意な部位は見られなかった。

(6) 年齢階級別罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房は50歳代でピークを示し、70歳代にかけて横ばい状態を示した。子宮は40歳代でピークを示し、50歳代にかけて減少、その後横ばい状態を示し、70歳代以降減少した。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2010-2011年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では70歳以上の高齢

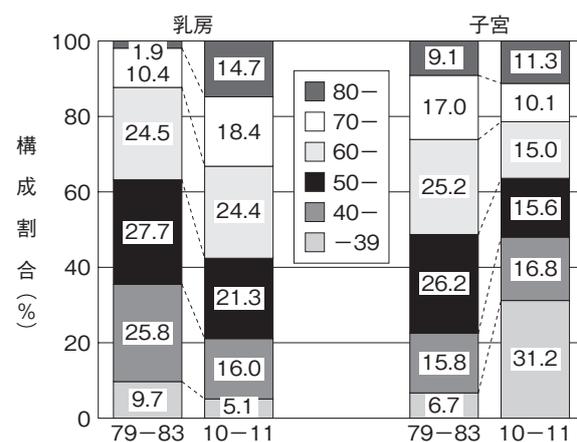


図1 年齢階級別罹患構成比の年次比較

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成23年（2011年）—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,807	100.0	1005.2	527.0	519.7	100.0
食道	95	3.4	34.0	18.0	19.9	91.3
胃	503	17.9	180.1	91.9	80.4	112.9
結腸	274	9.8	98.1	52.1	55.7	93.3
直腸	162	5.8	58.0	33.1	33.4	98.6
肝臓	181	6.4	64.8	35.2	26.1	125.7
胆嚢・胆管	83	3.0	29.7	12.2	10.0	131.5
膵臓	108	3.8	38.7	18.6	15.3	126.7
肺	401	14.3	143.6	69.5	64.7	105.6
前立腺	355	12.6	127.1	62.1	66.8	92.0
膀胱	128	4.6	45.8	23.9	21.9	99.8
悪性リンパ腫	69	2.5	24.7	14.6	13.9	102.9

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,058	100.0	672.1	343.9	380.3	95.2
食道	21	1.0	6.9	3.0	2.9	108.3
胃	266	12.9	86.9	32.4	29.5	115.8
結腸	235	11.4	76.7	32.1	33.4	93.6
直腸	97	4.7	31.7	16.3	14.4	106.2
肝臓	90	4.4	29.4	10.3	9.0	110.1
胆嚢・胆管	57	2.8	18.6	5.7	6.0	85.3
膵臓	76	3.7	24.8	7.1	10.0	85.1
肺	206	10.0	67.3	25.5	25.9	104.6
乳房	324	15.7	105.8	76.2	93.6	83.3
子宮	180	8.7	58.8	54.9	69.3	84.4
卵巣	36	1.7	11.8	7.8	10.6	79.1
膀胱	25	1.2	8.2	2.5	4.6	60.5
悪性リンパ腫	55	2.7	18.0	8.3	9.2	94.7

1) 全国推定罹患率は—平成23年（2011年）—データを使用 2) アミは、5%の有意水準で有意であることを示す

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比（SIR）の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
東部	103.7	123.3	107.2	105.2	133.8	97.2	—	—
男 中部	98.8	125.8	94.2	89.5	118.4	124.5	—	—
西部	96.6	96.6	79.6	96.5	121.5	104.3	—	—
東部	95.5	125.5	97.1	112.9	143.7	119.9	64.8	102.2
女 中部	92.0	118.2	82.8	82.3	89.9	88.0	99.2	86.3
西部	96.5	105.6	95.5	111.4	88.9	98.3	93.6	66.0

（アミは、5%の有意水準であることを示す）

者において罹患割合の増加と39歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において約30年前の5倍近く増加した。

b) 受診動機別集計

全部位については、有訴受診の37.3%、次いで

他疾患治療中の21.7%、各種がん検診、健康診断（含人間ドック）の順となった。

部位別では、肝臓で他疾患治療中の43.5%が顕著であった。

表3 部位別・受診動機別集計結果 (%)

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	37.3	4.3	7.1	21.7	29.5	100.0
胃	31.6	6.5	11.1	19.6	31.3	100.0
結腸	35.7	3.8	12.2	21.3	27.1	100.0
直腸	50.2	3.2	7.8	10.6	28.1	100.0
肝臓	15.5	1.5	1.0	43.5	38.5	100.0
肺	27.7	5.5	7.6	26.0	33.2	100.0
乳房	56.9	4.2	17.6	5.0	16.4	100.0
子宮	30.4	1.2	16.1	8.3	44.0	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移 (1992年-2014年)

	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
拠点病院	1,213	952	1,179	932	1,158	1,289	980	1,187	1,111	1,300	1,397	2,055	2,474	1,916	1,838	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395
準拠点病院	645	648	647	597	500	586	540	545	499	607	704	621	783	877	1,420	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889
その他病院・診療所	660	593	655	589	697	529	560	521	402	409	427	384	438	497	489	577	604	507	644	652	763	633	541
東部	1,023	933	1,024	764	827	927	780	834	720	965	1,104	1,576	1,867	1,667	1,887	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596	2,872	2,524
中部	417	339	547	481	486	451	476	462	379	414	523	436	476	513	628	486	848	849	986	942	1,097	1,024	985
西部	1,078	921	908	871	1,039	1,020	822	947	910	936	896	1,046	1,352	1,110	1,231	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890	3,303	3,316
県全体	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693	4,811	6,042	5,554	6,583	7,199	6,825
HV/I(%) 鳥取県	53.7	55.7	54.4	47.6	48.6	47.5	46.3	48.3	51.0	54.7	57.9	60.4	61.8	65.5	66.7	71.6	74.7	76.2	77.1	78.0	—	—	—
全国	62.0	62.6	63.1	63.0	66.0	66.9	66.9	67.9	67.9	67.6	65.4	61.8	64.3	65.1	64.9	69.4	72.8	73.7	77.0	77.8	—	—	—
DCN/I(%) 鳥取県	24.5	28.9	27.5	28.2	24.8	31.9	36.5	36.2	36.3	32.9	26.1	27.3	24.0	19.0	18.1	14.7	14.3	12.7	10.5	9.6	—	—	—
全国	23.9	23.3	23.4	24.2	30.3	29.6	28.2	27.6	26.8	26.2	24.9	34.5	32.4	32.3	30.1	26.7	24.0	22.7	19.5	17.4	—	—	—
IM比(%) 鳥取県	1.9	2.0	1.8	1.7	1.7	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2	—	—	—
全国	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7	1.7	1.8	2.0	2.0	2.2	2.2	2.2	—	—	—

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院
準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

c) がん患者の医療機関からの届出状況

平成26年(2014年)の届出総数は、6,825件で前年より374件の減少であった。地域別では、東部で2,524件、中部で985件、西部で3,316件で、前年に比して西部は増加であった。

d) 登録精度

(1) DCN

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成23年(2011年)は9.6%となり、昨年より約0.9%減少し念願の一ヶタ台となり、登録精度の向上が見られた。

部位別には、問題となるDCN25以上を示す部位は女の胆嚢のみであった。

(2) I/M比(罹患数の死亡数に対する比)

2.2で全国値2.2(2011年推計値)と同じ値を示

した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、78.0%で前年集計値より約0.9%の増加が見られた。この値は全国推計値77.8%(2011年推計値)と比較すると、ほぼ同様の値であった。

(4) 登録精度の向上のための届出勧奨の送付

平成23年(2011年)標準集計の登録精度はDCN=9.6%と改善されているが、さらなる精度向上をめざして平成26年(2014年)度も前年度に引き続き県内医療機関へ鳥取県健康対策協議会の会長名およびがん登録対策専門委員会委員長名で届出勧奨を実施した。

2) 標準化データベースシステム (DBS) の導入にあたっての打合せ、システムの更新：岡本委員
標準化DBSの導入に向けて、移行データのエラーチェック作業と修正のやりとりを行った。また、「鳥取県地域がん登録あり方検討ワーキンググループ」のメンバーによる検討委員会を10月に開催し、全国がん登録・標準化DBSの運用開始に向けた準備作業（環境整備を含む）ならびに移行作業の進捗状況と今後の標準化に向けてのスケジュールについて報告された。本県の届出項目の変更時期については、厚労省からの標準登録項目の報告があるまでは現状のままの届出様式の登録を継続することとなった。

なお、端末等機器を設置するため、電源確保、LAN工事、設置スペース確保が必要であるが、本年3月に県より、がん登録室がある鳥取大学医学部と話し合い調整を行い、8月末には一部工事を行った。

3) 平成26年（2014年）度鳥取県がん登録事業報告書（平成22年（2010年）集計の印刷・配布：岡本委員

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

4) 第23回地域がん登録全国協議会学術集会（三重県津市）への参加

第23回地域がん登録全国協議会学術集会が6月12日（木）、6月13日（金）に三重県津市「三重県歯科医師会館」（会長：三重大学医学部附属病院がんセンター 中瀬 一則先生）において開催された。6月12日にはがん登録実務者研修会・地域ブロック別研修会が開催され、6月13日の学術集会では、「がん登録推進法の成立をうけて」をメインテーマに開催された。

協 議

1. 平成27年度事業計画

1) 平成24年（2012年）がん罹患・受療状況標準集計

平成24年（2012年）における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

2) 登録精度の向上のための届出勧奨、補充届出票による遡り調査、各種検診発見がんからの登録

近年、拠点病院構想の実施により登録精度は著しく改善してきているが、引き続き登録精度の向上をめざして、県内主要病院を対象にした届出勧奨を進める。また、平成23年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

平成24年度の各種検診で発見されたがん患者729名のうち、41名ががん登録には未登録であった。

3) 標準化DBSへの移行と全国がん登録の運用開始にあたっての今後の対応

○標準化DBSへの移行

岡本委員より、現在、過去のデータ移行準備として、データのエラーチェック作業はまもなく完了となる。完了次第、標準化DBSへの移行およびサーバーの設置を行う。

○全国がん登録の運用開始

平成25年12月13日に公布された「がん登録等の推進に関する法律」は、平成28年1月施行と決まっている。

都道府県が予算事業としている「地域がん登

録」が、法律に基づいて、全国レベルで、同じルールに従って、全都道府県を対象に行う「全国がん登録」に移行となる。そのデータを活用して、全国のがんの罹患状況の把握及び分析その他のがんに係る調査研究に活用することを目的としている。

全ての病院に対して罹患情報を都道府県に届け出るよう義務付けされる。がん診療に携わる診療所については、手挙げ方式で、県で指定手続きをとることとなっている。県内の全病院と手挙げされた診療所からがん登録の罹患情報を都道府県に提出していただき、集まった情報は、都道府県で情報の突合・整理等を行った後、専用回線により、各地の情報が国立がん研究センターの「全国がん登録データベース」に集約される。国レベルで集約されたデータの突合・整理を行うと共に市町村や都道府県を通じて患者の生存確認情報や死亡情報等の突合・整理を行った後、データの利活用を行うこととなる。

各都道府県は全国がん登録のデータによる「都道府県がん登録データベース」を構築・運用することとなっている。国立がん研究センターが構築・運用受託する予定。

本県の導入に当たって、今後、以下について対応を行っていくこととなる。

- ・現在行っている「地域がん登録」の体制等を基本とすることとし、「鳥取県健康対策協議会」へ委託予定であるが、委託に当たっては県の審議会等での了承が必要である。
- ・県においては、全国がん登録に参加する診療所の公募・指定を行う。
- ・医療機関に対する登録マニュアル等の説明会の開催。

現時点で関係政令・省令が施行されていないので、届出項目も確定していない状況である。

関係政令・省令が施行されれば、国立がん研究センターから「全国がん登録届出マニュアル」は全ての病院（義務付け）に配布され

る予定である。

上記の説明に対し、以下の質問、意見があった。

- ・日程が迫っているので、なるべく早く、診療所の公募を行った方がいいのではないか。また、政令・省令が施行されたら、診療所に公募の手続き書類が送付出来るよう準備しておいた方がいいのではないか。
- ・診療所への周知の仕方についての質問について、県は「全国がん登録届出マニュアル」にもとづいて、説明会を開催する予定である。
- ・診療所は手挙げ方式であるが、より高いがん登録精度を求めて、診療所に積極的に手挙げの推進を促した方がいいのか。最終的には病院で治療されるケースが多いので、病院から届出されれば、診療所に積極的に手挙げをしていただかなくてもいいのかという質問があった。

これについては、平成26年がん登録年間集計によると、県内の約20病院と約30診療所が届出をされている。届出されている診療所を中心に手挙げをお願いしたい。

岡田委員からは、鳥取県は独自に検診発見がん追跡調査を行っており、がん登録データを活用しているところがある。国のデータベースから覗くということになると、検診精密検査登録医療機関には手挙げをしていただき、がん登録の届出を行っていただきたい。また、ポリペクトミーして大腸がんだったというケースや、在宅で看取りされている診療所にも手挙げを推進していきたいと思う。

尾崎委員長からは、診療所でがんと診断が確定できる検査、診察されているところは、なるべく手挙げをしていただくよう声をかけることが、鳥取県のがん登録精度向上につながると思われる。

以上のことから、鳥取県医師会報9月号に第一

報ということで、「全国がん登録」の移行と今後の対応について、掲載することとなった。

4) 平成27年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

5) 第24回地域がん登録全国協議会学術集会(群馬県前橋市)への参加

第24回地域がん登録全国協議会学術集会が6月

10日(水)、6月11日(木)に群馬県前橋市「前橋テルサ(会長:群馬県衛生環境研究所 所長 猿木 信裕先生)において開催された。6月10日にはがん登録実務者研修会が開催され、6月11日の学術集会では、「がん登録の新たな展開」をメインテーマに開催された。

なお、本学会参加報告記録は、鳥取県医師会報7月号に掲載されている。

また、次回開催地は石川県金沢市で、平成28年6月の開催が予定されている。

鳥取県健康対策協議会のホームページでは、各委員会の概要、委員会記録、出版物、従事者講習会から特定健診の情報まで随時更新しています。

なお、鳥取県医師会ホームページ(<http://www.tottori.med.or.jp>)のトップページ右領域のメニュー「鳥取県健康対策協議会」からもリンクしています。

→「鳥取県健康対策協議会」

<http://www.kentaikyou.tottori.med.or.jp>



全国がん登録制度が始まります

1 概要

「がん登録等の推進に関する法律（以下「がん登録推進法」という。）」が平成28年1月からすべての病院と県が指定する診療所に対して、がん情報を登録する「全国がん登録」がスタートします。

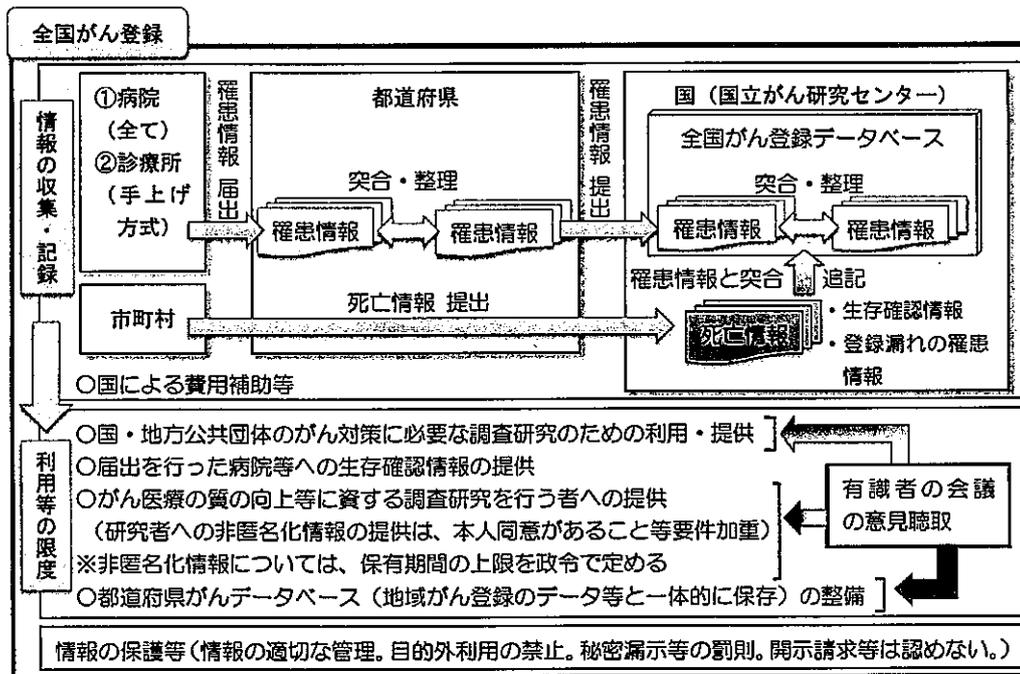
現在、本県においては「鳥取県がん登録」を実施しています。他の都道府県においても、各都道府県の予算事業として行っているものですが、これが「全国がん登録」という法律に基づく制度として運用されることとなります。

この制度により、全国で同じルールに従った正確ながんデータが収集されることとなり、がんに関する地域的特徴が明らかになるなど、がん対策を行う上での重要な基礎資料となります。

9月9日付けでがん登録推進法の政令・省令が公布され、全国がん登録の登録項目などが定められ、その制度概要が明らかになりましたので、概要をお知らせいたします。

また、実際の運用に当たって、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

2 全国がん登録の概要



■全国がん登録の登録項目

- 氏名、性別、生年月日、住所
- がんの発生が確定した日
- がんの種類を区別する事項
(「原発部位」、「細胞型又は組織型」、
「性状」、「異型度・分化度又は表現型」)
- がんの進行度
- がん発見の経緯
- がんの治療内容
- がんの診断又は治療を行った病院・診療所

3 今後の予定

①診療所の公募・指定

- ・全国がん登録制度においては、がん登録を行う診療所は事前に県の指定を受けていただく必要があります。
- ・県から各診療所に9月中に指定申請書の提出依頼を行いますので、指定申請書を御提出ください。
特に、がんに関わる診療所（※）は、ぜひ指定を受けていただくようお願いします。

※がんに関わる診療所の例

- ・各がん検診の精密検査登録医療機関となっている診療所
- ・在宅でのターミナルケア・緩和ケア・看取りを行っている診療所
- ・内視鏡検査を実施している診療所（ポリペクトミーにより、がんと診断できる診療所）

②全国がん登録マニュアル説明会（10月）

- ・政省令の公布を受けて、今後、国（国立がん研究センター）から医療機関に各種マニュアルが配付されます。（10月初旬予定）
- ・このマニュアル配布後に、医療機関向けの説明会を開催する予定です。開催日時等が決まりましたらお知らせいたします。



赤いハートの鼻を持つ白いクマは、日本医師会のキャラクターです。

白い体は白衣を、トレードマークの赤いハートは血液（生命力の象徴）と心臓（慈悲のシンボル）を表しています。

報告資料3 鳥取県医師会腫瘍調査部年間集計(平成27年1月～12月)

(1)施設別登録件数

医療機関名		件数	
鳥取市	鳥取県立中央病院	986	
	鳥取市立病院	759	
	鳥取赤十字病院	633	
	鳥取生協病院	188	
	竹田内科医院	5	
	野の花診療所	57	
	橋本外科医院	4	
	前田医院	4	
	松岡内科	3	
	まつだ内科医院	5	
	よろずクリニック	12	
	林医院(用瀬町)	6	
	八頭郡	わかさ生協診療所	2
	東部小計		2,664
倉吉市	鳥取県立厚生病院	589	
	清水病院	15	
	野島病院	194	
	山本内科医院	8	
東伯郡	中部医師会立三朝温泉病院	8	
	土井医院	2	
	赤碕診療所	6	
	岡本医院(北栄町)	8	
中部小計		830	

医療機関名		件数
米子市	鳥取大学医学部附属病院	1,565
	米子医療センター	1,013
	山陰労災病院	548
	博愛病院	188
	越智内科医院	25
	新田外科胃腸科病院	10
	循環器クリニック花園内科	5
	旗ヶ崎内科クリニック	16
	吹野内科消化器科小児科クリニック	2
	松田内科クリニック	2
	消化器クリニック米川医院	8
	脇田産婦人科医院	2
	境港市	済生会境港総合病院
小林外科内科医院		11
たちかわ耳鼻咽喉科		5
西伯郡	西伯病院	85
	伯耆中央病院	6
日野郡	日野病院	13
	江尾診療所	16
西部小計		3,610
合計		7,104

*多重がんについては判定が煩雑なため、2015年分のみ含まれます。

(2) 部位別登録件数 (含む重複例)

部 位	件 数
口腔・咽頭癌	148
食道癌	188
胃癌	1,029
結腸癌	705
直腸癌	347
肝臓癌	347
胆嚢・胆管癌	171
膵臓癌	280
喉頭癌	34
肺癌	884
皮膚癌	168
乳癌	533
子宮癌	254
卵巣癌	47
前立腺癌	476
膀胱癌	247
腎臓癌	249
脳腫瘍	47
甲状腺癌	88
リンパ腫	96
骨髄腫	56
造血組織	75
その他	635
合計	7,104

- ・鳥取県内居住者の届出件数です。
- ・届出件数7,104件でした。

資料1－1部位別・受診動機別集計結果(実数)

2011年標準集計対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	1452	169	276	846	1150	3893
口腔・咽頭	34	1	1	11	9	56
食道	39	6	4	21	27	97
胃	186	38	65	115	184	588
結腸	141	15	48	84	107	395
直腸	109	7	17	23	61	217
肝臓	31	3	2	87	77	200
胆嚢胆管	39	2		18	33	92
膵臓	54	2	1	34	41	132
肺	145	29	40	136	174	524
皮膚	67	1		7	15	90
乳房	149	11	46	13	43	262
子宮	51	2	27	14	74	168
卵巣	13	1		4	13	31
前立腺	66	27	16	106	76	291
腎など	26	7	3	39	20	95
膀胱	55	4		24	36	119
脳など	32	4		20	12	68
甲状腺	28		1	23	11	63
その他	187	9	5	67	137	405

資料1－1部位別・受診動機別集計結果(%)

2011年標準集計対象

	有訴受診	健康診断 (人間ドック等)	各種がん検 診	他疾患 治療中	その他	計
全部位	37.3	4.3	7.1	21.7	29.5	100.0
口腔・咽頭	60.7	1.8	1.8	19.6	16.1	100.0
食道	40.2	6.2	4.1	21.6	27.8	100.0
胃	31.6	6.5	11.1	19.6	31.3	100.0
結腸	35.7	3.8	12.2	21.3	27.1	100.0
直腸	50.2	3.2	7.8	10.6	28.1	100.0
肝臓	15.5	1.5	1.0	43.5	38.5	100.0
胆嚢胆管	42.4	2.2	0.0	19.6	35.9	100.0
膵臓	40.9	1.5	0.8	25.8	31.1	100.0
肺	27.7	5.5	7.6	26.0	33.2	100.0
皮膚	74.4	1.1	0.0	7.8	16.7	100.0
乳房	56.9	4.2	17.6	5.0	16.4	100.0
子宮	30.4	1.2	16.1	8.3	44.0	100.0
卵巣	41.9	3.2	0.0	12.9	41.9	100.0
前立腺	22.7	9.3	5.5	36.4	26.1	100.0
腎など	27.4	7.4	3.2	41.1	21.1	100.0
膀胱	46.2	3.4	0.0	20.2	30.3	100.0
脳など	47.1	5.9	0.0	29.4	17.6	100.0
甲状腺	44.4	0.0	1.6	36.5	17.5	100.0
その他	46.2	2.2	1.2	16.5	33.8	100.0

資料1-2 部位別診断方法の割合(%) (新届出票)

-2011年診断-

部位	原発巣の組織診	転移巣の組織診	細胞診	部位特異的な腫瘍マーカー	臨床検査	臨床所見のみ
全部位	82.5	10.7	7.7	8.3	19.6	1.7
口腔・咽頭	97.6	1.2	2.4	1.2	0.0	0.0
食道	95.3	7.5	0.0	5.7	14.2	0.9
胃	94.4	10.9	1.6	8.3	15.7	1.2
結腸	92.3	11.4	1.3	6.7	18.2	2.4
直腸	92.5	13.4	0.8	8.3	21.7	2.0
肝臓	29.3	7.3	2.6	24.1	48.7	3.9
胆嚢・胆管	50.9	7.0	25.4	12.3	28.9	3.5
膵臓	34.4	5.8	16.2	13.0	42.2	3.2
喉頭	100.0	4.8	9.5	4.8	9.5	0.0
肺	70.9	13.3	24.4	12.4	22.9	1.9
皮膚	99.0	10.4	0.0	1.0	1.0	1.0
乳房	96.5	7.2	10.4	0.3	8.5	1.6
子宮	95.0	6.1	13.9	3.9	9.4	1.7
卵巣	87.9	15.2	15.2	3.0	9.1	6.1
前立腺	91.5	17.5	1.2	15.5	18.4	0.9
膀胱	80.3	15.9	13.6	3.8	26.5	1.5
腎など	93.3	13.3	11.3	3.3	20.0	0.0
脳など	74.1	7.4	3.7	0.0	25.9	3.7
甲状腺	91.2	13.2	8.8	5.9	13.2	0.0
リンパ腫	87.2	8.0	2.4	7.2	12.0	0.8
骨髄腫	89.5	5.3	10.5	5.3	10.5	0.0
造血組織	90.4	2.7	8.2	4.1	6.8	0.0

資料1-3 病巣の拡がり(%)

-2011年診断-

	病巣の拡がり						
	上皮内	限局	所属リンパ節	隣接臓器浸潤	遠隔転移	不明	合計
全部位	8.4	44.4	9.3	14.3	17.2	6.3	100.0
口腔・咽頭	1.3	46.3	16.3	27.5	7.5	1.3	100.0
食道	11.0	27.5	8.3	26.6	20.2	6.4	100.0
胃	3.3	53.2	13.7	8.2	17.0	4.6	100.0
結腸	19.5	38.8	14.3	10.1	14.3	3.1	100.0
直腸	17.1	33.8	17.5	9.2	17.5	5.0	100.0
肝臓	0.4	62.9	4.5	15.2	9.4	7.6	100.0
胆嚢胆管	1.0	23.1	3.8	36.5	25.0	10.6	100.0
膵臓	1.3	12.8	3.4	22.8	52.3	7.4	100.0
肺	1.1	33.4	11.1	18.3	33.0	3.0	100.0
皮膚	26.4	64.8	2.2	4.4	0.0	2.2	100.0
乳房	5.9	62.3	17.0	6.9	4.6	3.3	100.0
子宮	41.7	34.3	1.1	16.6	5.1	1.1	100.0
卵巣	0.0	18.2	0.0	63.6	15.2	3.0	100.0
前立腺	2.4	60.9	1.5	18.5	11.3	5.4	100.0
腎など	5.1	54.2	5.1	15.3	18.6	1.7	100.0
膀胱	29.8	53.2	0.0	6.4	3.5	7.1	100.0
脳など	0.0	78.6	0.0	7.1	2.9	11.4	100.0
甲状腺	0.0	45.6	22.1	14.7	11.8	5.9	100.0
その他	2.7	27.9	3.9	15.3	22.8	27.3	100.0

資料2-1 部位別・治療方法別患者割合(%)

—2011年診断

部位	手術		放射線治療		化学療法
	鳥取県	全国	鳥取県	全国	鳥取県
全部位	60.1	59.1	9.9	9.8	30.0
胃	74.9	71.2	0.3	0.6	24.9
結腸	81.2	78.1	0.4	0.6	18.4
直腸	71.5	81.1	4.5	2.1	24.0
肝臓	39.8	19.2	3.0	2.1	57.1
肺	39.7	33.6	16.4	21.9	43.9
乳房	55.8	87.2	22.5	18.8	21.7
子宮	73.7	68.2	12.0	18.2	14.4

*全国値は2000年

資料2-2 治療状況の年次推移(%)

手術 (%)

—2011年診断

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	68.1	80.6	89.8	86.9	25.2	28.7	94.3	70.1
91-92	69.7	82.8	88.8	90.5	27.8	35.3	94.5	47.3
93-94	71.5	79.3	92.8	87.6	28.7	46.8	92.7	62.2
95-96	69.9	80.9	89.1	87.9	35.5	30.5	88.3	62.3
97-98	69.1	80.2	87.3	88.0	39.9	42.0	89.8	63.2
99-00	68.8	80.5	90.4	91.1	40.0	36.4	92.3	76.8
01-02	69.2	82.7	90.4	93.5	31.8	45.3	82.2	81.1
03-04	65.0	81.0	89.1	87.5	27.4	40.4	88.8	79.9
05-06	63.7	83.1	82.6	76.8	52.5	36.9	55.6	72.9
07-08	59.9	79.1	78.7	73.8	40.8	38.0	53.5	69.4
09-10	61.1	77.9	79.1	74.4	41.7	40.9	54.9	67.6
11	60.1	74.9	81.2	71.5	39.8	39.7	55.8	73.7

放射線療法 (%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	10.6	0.3	1.3	0.4	14.7	33.6	3.6	43.5
91-92	9.4	0.4	0.2	1.1	20.7	28.3	3.9	25.3
93-94	7.6	0.5	0.4	1.3	2.5	27.1	10.9	31.1
95-96	8.1	0.5	0.0	2.9	1.9	29.9	17.5	22.6
97-98	8.4	0.8	0.2	1.6	2.5	22.1	20.4	23.2
99-00	10.2	0.6	0.6	2.3	4.8	29.3	18.0	23.2
01-02	9.8	0.2	0.3	1.4	5.4	21.0	22.9	18.8
03-04	11.4	1.1	1.2	4.5	4.4	25.1	21.6	16.5
05-06	10.4	0.6	0.7	2.2	6.6	21.0	20.6	11.8
07-08	10.3	0.4	0.3	1.7	5.7	17.3	23.4	8.1
09-10	9.1	0.5	0.5	2.6	2.6	14.2	23.7	12.1
11	9.9	0.3	0.4	4.5	3.0	16.4	22.5	12.0

化学療法 (%)

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
89-90	35.2	27.8	32.9	34.1	48.1	45.3	60.9	25.2
91-92	27.9	22.5	28.8	31.0	44.0	27.4	53.9	4.4
93-94	22.8	15.4	20.8	22.2	30.3	32.9	36.5	8.9
95-96	20.0	14.3	16.7	24.3	23.4	28.7	43.3	3.8
97-98	20.0	15.5	17.5	22.8	18.5	28.5	33.3	9.5
99-00	20.9	17.9	20.0	26.1	18.8	23.9	34.7	19.9
01-02	22.5	16.4	13.7	24.9	14.0	36.1	32.0	25.4
03-04	24.4	17.5	15.0	19.6	20.3	39.0	34.7	21.9
05-06	25.9	16.3	16.6	21.0	41.0	42.1	23.9	15.4
07-08	29.9	20.5	21.0	24.5	53.5	44.7	23.1	22.5
09-10	29.8	21.6	20.4	23.1	55.7	44.9	21.3	20.3
11	30.0	24.9	18.4	24.0	57.1	43.9	21.7	14.4

資料3-1 主要病院別届出件数の年次推移

	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998
鳥取県立中央病院	447	394	516	380	224	381	255	287	368	278
鳥取市立病院	292	118	149	159	265	211	116	283	274	160
鳥取赤十字病院	254	83	209	182	170	226	170	45	116	132
鳥取生協病院	80	138	71	64	73	24	87	92	55	85
鳥取県立厚生病院	258	260	221	221	196	326	248	195	292	267
野島病院	44	53	66	73	69	76	74	45	51	58
鳥取大学附属病院	142	267	279	361	242	261	305	357	215	245
米子医療センター	30	1	0	92	25	0	8	36	140	30
山陰労災病院	232	230	321	303	249	291	266	298	237	170
博愛病院	2	63	46	23	87	30	0	20	127	95
済生会境港総合病院	48	56	30	33	48	44	37	28	1	1
西伯病院	22	25	21	25	33	52	38	74	80	68
日野病院	0	5	23	4	0	0	0	35	45	22
拠点病院	1,169	1,040	1,165	1,213	952	1,179	932	1,158	1,289	980
準拠点病院	612	567	713	645	648	647	597	500	586	540
その他病院・診療所	601	554	553	660	593	655	589	697	529	560
全県届出数	2,382	2,161	2,431	2,518	2,193	2,481	2,118	2,355	2,404	2,080

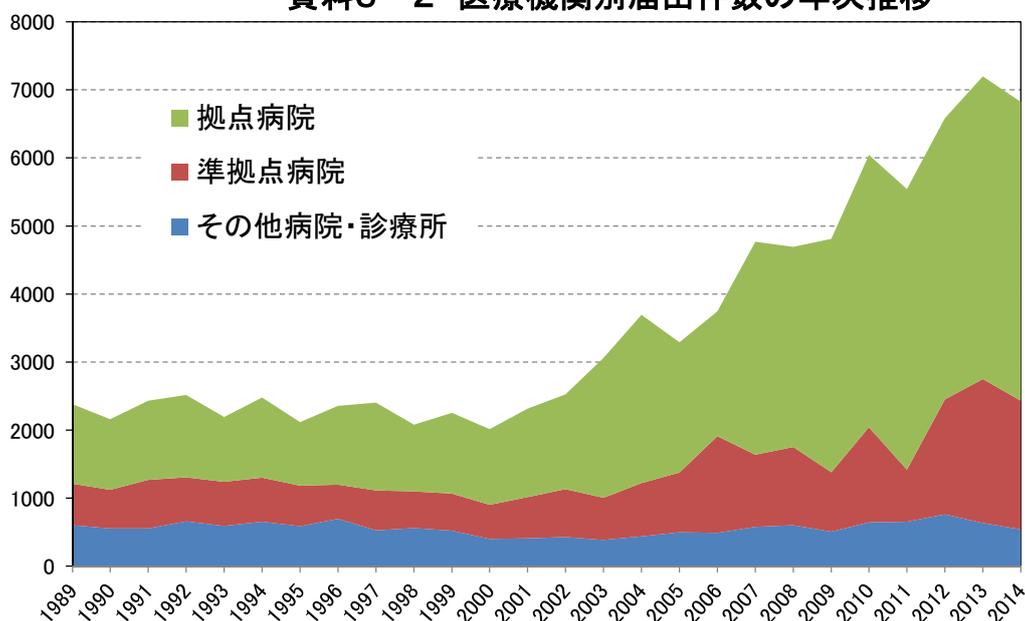
	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
鳥取県立中央病院	298	262	370	164	518	512	351	321	792	751
鳥取市立病院	188	171	214	502	700	860	635	578	515	794
鳥取赤十字病院	102	124	206	284	221	267	431	665	410	381
鳥取生協病院	124	77	93	87	73	96	62	160	71	17
鳥取県立厚生病院	227	218	213	261	213	202	274	298	134	495
野島病院	81	59	73	87	36	112	51	114	132	156
鳥取大学附属病院	266	233	286	208	375	355	304	419	1,107	706
米子医療センター	208	227	217	262	249	545	352	222	578	197
山陰労災病院	144	208	168	218	225	200	236	449	332	523
博愛病院	94	31	67	28	66	108	97	32	118	69
済生会境港総合病院	9	5	0	10	0	5	0	0	17	43
西伯病院	53	54	30	25	21	22	9	0	0	52
日野病院	15	1	0	0	1	0	0	0	0	0
拠点病院	1,187	1,111	1,300	1,397	2,055	2,474	1,916	1,838	3,126	2,943
準拠点病院	545	499	607	704	621	783	877	1,420	1,063	1,146
その他病院・診療所	521	402	409	427	384	438	497	489	577	604
全県届出数	2,253	2,012	2,316	2,528	3,060	3,695	3,290	3,747	4,766	4,693

	2009	2010	2011	2012	2013	2014
鳥取県立中央病院	726	858	828	813	898	833
鳥取市立病院	730	746	613	711	783	662
鳥取赤十字病院	314	287	205	719	752	695
鳥取生協病院	25	161	116	169	288	187
鳥取県立厚生病院	584	659	594	725	661	738
野島病院	198	149	181	194	205	207
鳥取大学附属病院	751	997	1,430	1,277	1,444	1,359
米子医療センター	637	739	662	608	663	803
山陰労災病院	271	672	165	452	680	594
博愛病院	68	130	98	152	192	206
済生会境港総合病院	81	108	102	147	130	133
西伯病院	38	0	0	76	52	69
日野病院	12	21	15	13	5	45
拠点病院	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395
準拠点病院	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889
その他病院・診療所	507	644	652	763	633	541
全県届出数	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825

註)
 拠点病院
 鳥取県立中央病院
 鳥取市立病院
 鳥取県立厚生病院
 米子医療センター
 鳥取大学附属病院

 準拠点病院
 鳥取赤十字病院
 鳥取生協病院
 野島病院
 山陰労災病院
 博愛病院

資料3-2 医療機関別届出件数の年次推移



資料3-3 平成26年主要病院・部位別届出集計

	食道	胃	結腸	直腸	肝臓	胆嚢	膵臓	肺	乳房	子宮	前立腺	膀胱	腎臓	甲状腺	リンパ腫	多発性骨髄腫	白血病	その他	合計
鳥取県立中央病院	18	103	84	35	25	18	24	112	42	58	46	25	30	14	6	22	27	144	833
鳥取市立病院	20	122	77	20	40	24	32	81	37	17	54	17	24	4	5	7	5	76	662
鳥取赤十字病院	14	111	65	41	46	25	30	29	69	26	59	30	45	8	9	1	2	85	695
鳥取生協病院	10	30	26	12	12	4	6	47	5	1	6	4	5	5	1	0	0	13	187
鳥取県立厚生病院	29	125	79	37	51	21	31	153	55	34	29	5	11	9	6	4	8	51	738
野島病院	5	48	28	20	9	9	3	0	17	0	10	3	1	6	7	0	2	39	207
鳥取大学附属病院	34	104	53	31	56	14	29	164	93	73	149	35	37	34	41	19	17	376	1359
米子医療センター	39	84	77	44	29	18	37	122	102	2	64	21	32	16	24	16	21	55	803
山陰労災病院	22	135	95	47	58	17	30	40	14	1	48	15	46	1	4	2	1	18	594
博愛病院	9	58	34	12	9	4	4	1	52	15	0	1	1	0	0	0	0	6	206
済生会境港総合病院	3	33	19	11	6	6	11	18	9	1	2	1	5	1	2	0	1	4	133
西伯病院	2	13	14	6	1	2	8	7	8	0	1	0	0	0	1	0	0	6	69
日野病院	1	6	5	1	2	3	1	11	1	0	5	0	1	2	1	0	0	5	45
東部	66	402	266	118	129	79	104	282	160	107	169	81	107	31	22	30	34	337	2524
中部	35	188	114	57	62	32	36	157	72	34	39	8	13	15	14	9	10	90	985
西部	118	453	317	163	164	66	125	373	284	96	270	75	126	55	76	37	40	478	3316
鳥取県	219	1043	697	338	355	177	265	812	516	237	478	164	246	101	112	76	84	905	6825

料4-1 鳥取県における部位別登録精度(DCN)の年次推

男性

	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	30.4	30.4	25.0	31.0	35.4	37.2	35.8	32.3	25.7	26.6	24.4	18.8	17.4	14.6	13.6	11.7	9.2	8.2
食道	27.8	22.0	18.0	23.7	34.5	35.7	27.3	25.6	18.6	26.1	24.0	15.0	11.0	9.1	16.8	5.0	4.9	4.2
胃	18.5	17.8	14.1	17.7	20.1	23.8	25.8	18.0	14.8	15.1	15.0	12.7	10.7	10.2	8.8	8.9	7.8	8.7
結腸	22.0	14.0	12.9	15.2	19.6	21.1	19.2	18.2	15.2	19.9	14.9	11.0	9.3	9.4	8.5	8.7	7.1	5.5
直腸	14.9	8.9	23.1	16.5	23.2	21.2	18.5	25.0	8.1	15.4	9.1	11.8	8.5	4.2	7.9	6.1	4.4	3.7
肝臓	42.6	50.3	28.6	48.2	42.4	50.6	50.3	56.7	37.4	39.2	44.9	26.3	21.7	20.8	16.9	21.9	15.0	13.8
胆嚢	45.7	35.4	42.6	43.9	55.8	60.0	38.5	52.8	52.4	46.8	40.7	36.2	28.6	26.8	27.9	12.3	11.0	15.7
膵臓	36.1	52.4	29.6	50.0	62.8	62.2	70.0	54.9	45.2	42.2	51.3	25.0	29.0	17.6	26.2	31.1	7.8	17.6
肺	40.9	48.1	48.2	47.6	55.0	51.5	53.4	44.9	36.7	35.6	29.9	28.2	25.8	22.4	20.5	15.0	14.2	11.2
前立腺	45.3	44.0	15.1	37.4	26.8	19.1	20.2	25.0	13.3	19.6	14.3	12.3	12.9	8.5	8.0	9.1	7.7	4.5
膀胱	24.4	29.3	13.0	7.1	23.3	17.7	14.5	27.7	17.3	15.4	9.5	5.38	10.7	6.9	8.8	8.2	5.5	4.7
腎臓	61.9	35.3	20.0	20.7	40.7	24.1	31.3	33.3	31.9	34.9	31.0	22.2	22.2	17.6	10.4	6.8	8.9	2.2
甲状腺	0.0	12.5	14.3	14.3	25.0	16.7	0.0	50.0	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	8.3	0.0	5.3
リンパ組織	53.7	55.3	61.2	63.4	52.9	72.7	69.2	58.5	44.0	50.9	50.0	31.9	26.3	31.3	25.3	11.8	16.2	12.5
造血器組織	76.2	47.6	53.8	63.2	81.0	76.9	47.1	63.3	69.2	57.5	51.4	50.0	34.5	39.6	22.4	18.5	11.9	6.6

女性

	1990	1993	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	24.8	26.8	24.5	33.0	38.1	34.9	37.1	33.7	26.6	30.7	23.4	19.4	19.1	14.8	15.1	14.1	12.3	11.4
食道	25.0	0.0	40.0	14.3	27.3	66.7	30.8	25.0	33.3	33.3	26.7	20.0	14.3	35.7	7.7	10.5	0.0	14.3
胃	18.2	17.6	18.0	22.9	24.9	27.8	31.1	25.9	22.4	23.8	20.4	13.1	13.9	13.2	13.7	16.1	13.8	11.7
結腸	23.2	18.6	12.0	21.7	23.3	20.3	29.7	22.2	20.2	28.7	17.7	12.9	13.2	9.9	12.1	11.0	15.0	14.5
直腸	10.2	12.5	11.5	22.8	17.0	23.4	26.1	24.2	12.8	24.1	17.9	9.1	14.7	9.5	9.9	4.3	12.2	7.2
肝臓	37.3	39.0	34.2	54.3	61.1	63.4	55.7	59.7	42.1	42.2	35.4	37.5	34.9	25.5	20.0	29.5	21.3	22.2
胆嚢	39.6	50.9	60.0	54.8	53.9	48.3	60.3	63.8	70.8	51.9	39.1	44.1	37.8	27.2	35.8	29.4	29.5	33.3
膵臓	40.0	57.5	40.5	50.0	62.9	51.7	53.8	57.9	50.0	55.2	51.5	34.8	32.4	35.6	30.5	25.8	26.2	15.8
肺	42.1	44.4	37.0	45.8	52.4	48.4	46.4	53.4	32.1	36.8	37.3	21.3	28.0	20.7	25.7	16.5	14.6	15.0
乳房	9.7	4.6	9.3	10.7	13.1	9.9	16.2	9.5	10.3	9.3	5.9	7.1	7.3	1.9	2.1	4.9	3.7	3.1
子宮	15.6	26.9	25.4	29.9	37.9	17.4	17.9	13.3	9.5	12.0	8.8	5.6	6.2	3.1	2.4	4.7	3.6	2.8
卵巣	25.0	57.9	50.0	51.6	57.1	46.9	40.5	31.9	17.8	32.6	14.0	17.3	17.5	10.5	17.0	20.0	13.0	8.3
膀胱	28.6	60.0	23.1	47.4	47.1	23.8	31.3	23.1	23.1	27.6	25.6	27.3	24.2	20.5	18.2	9.1	15.4	8.0
腎臓	53.3	38.5	36.4	40.9	50.0	58.3	40.9	27.3	38.1	37.5	31.0	25.7	17.1	21.1	30.2	14.6	11.9	15.4
甲状腺	10.5	4.9	3.0	14.3	14.3	15.6	20.0	21.4	3.4	19.2	0.0	25.0	7.7	5.3	4.5	2.6	2.2	5.7
リンパ組織	52.0	53.6	42.9	43.2	63.9	72.6	48.7	69.4	44.0	50.7	50.0	35.1	36.2	33.3	24.0	13.2	9.0	15.3
造血器組織	40.0	33.3	70.0	82.6	91.3	50.0	88.9	86.7	54.5	70.0	47.1	44.0	40.9	24.4	25.0	30.6	5.1	15.2

資料4-2 鳥取県における組織診実施割合(HV/I%)の年次推移

男性

	1979	1984	1987	1990	1993	1996	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	33.4	34.5	51.1	45.5	53.9	48.3	46.2	51.3	54.8	57.7	60.8	61.1	66.1	67.2	71.5	75.8	77.0	78.1	78.8
食道	14.3	48.6	63.0	50.0	58.5	68.9	50.0	63.6	68.6	67.8	65.2	66.7	76.3	83.0	85.1	77.9	93.1	90.2	89.5
胃	41.8	44.6	72.4	67.2	76.0	67.5	61.9	68.4	68.1	73.8	78.0	74.8	82.1	86.5	85.7	88.4	87.9	88.5	88.3
結腸	43.3	34.5	53.1	54.0	77.7	68.2	61.1	73.1	71.9	70.7	69.1	74.4	77.5	79.8	84.4	88.4	87.3	85.8	89.1
直腸	28.6	28.1	61.6	52.7	77.0	58.7	64.4	71.7	68.8	80.2	79.5	76.4	80.6	83.1	88.0	90.4	90.9	92.1	88.3
肝臓	4.4	11.3	10.4	5.8	9.3	13.6	14.6	16.3	9.1	10.6	13.1	15.2	20.1	17.2	21.9	27.0	22.5	25.6	29.8
胆嚢・胆管	21.4	5.9	45.2	11.4	16.7	14.9	8.3	38.5	22.2	16.7	14.9	25.4	39.7	42.9	46.4	50.0	58.9	60.3	54.2
膵臓	17.2	13.6	10.9	11.5	19.1	13.0	10.8	8.3	15.5	12.3	16.7	15.0	28.9	25.8	23.1	34.5	27.8	51.5	45.4
肺	16.8	31.6	46.8	38.3	38.8	32.8	41.9	39.6	48.8	52.8	55.1	56.7	56.9	56.1	64.7	68.1	73.5	73.5	75.1
前立腺	23.8	13.6	47.5	39.6	34.7	58.1	63.2	68.6	69.8	81.7	76.6	77.0	80.3	82.5	86.0	85.6	83.6	86.5	86.8
膀胱	54.5	25.0	44.1	53.7	61.0	22.2	55.7	56.5	52.3	72.0	80.8	82.1	84.9	83.3	84.5	84.0	86.1	89.1	89.1
腎臓	45.5	0.0	26.3	23.8	38.2	23.3	41.4	31.3	42.4	51.1	53.5	50.9	61.1	57.1	60.3	82.1	82.2	72.2	82.0
甲状腺	40.0	33.3	75.0	100.0	87.5	71.4	83.3	100.0	50.0	42.9	100.0	100.0	90.0	66.7	81.8	87.5	91.7	100.0	89.5
リンパ組織	44.4	61.9	32.3	26.8	40.4	32.0	22.7	26.9	36.6	56.0	45.3	36.0	52.2	63.2	59.4	70.7	80.9	81.1	78.8
造血器組織	23.5	7.7	33.3	9.5	19.1	30.8	15.4	29.4	36.7	23.1	37.5	37.1	41.7	51.7	56.3	77.6	72.3	88.1	90.8

*2000年以降について、50%以下のものに色を付けた

女性

	1979	1984	1987	1990	1993	1996	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	38.6	38.4	54.4	50.7	58.2	49.2	51.3	50.6	54.5	58.2	57.0	62.8	64.8	65.9	71.6	73.3	75.1	75.9	76.9
食道	0.0	37.5	33.3	37.5	66.7	60.0	22.2	46.2	75.0	50.0	46.7	60.0	73.3	85.7	57.1	76.9	84.2	100.0	85.7
胃	37.3	44.1	67.9	67.4	77.5	68.6	57.0	60.9	62.5	67.8	69.2	71.6	80.6	81.1	83.8	81.4	81.3	83.0	81.6
結腸	36.4	28.3	66.7	35.8	68.2	61.3	63.5	57.3	65.3	67.4	60.1	70.7	75.3	74.1	82.0	83.5	83.3	79.1	78.3
直腸	34.2	55.2	46.7	67.8	75.0	67.9	57.8	62.3	69.4	66.7	64.6	73.7	78.4	80.0	82.1	78.0	90.3	81.1	85.6
肝臓	0.0	9.1	12.0	9.8	17.0	9.2	9.9	13.9	10.4	3.9	12.2	18.3	14.8	9.4	16.4	20.0	25.0	18.8	14.4
胆嚢・胆管	17.4	29.0	32.4	29.2	24.6	20.0	26.7	19.1	12.1	6.3	19.2	28.1	25.0	31.1	34.6	31.3	47.1	41.0	47.4
膵臓	12.1	6.7	10.5	8.6	14.9	19.0	17.2	20.0	7.0	14.3	11.9	10.6	17.4	20.3	21.8	26.8	31.2	32.1	31.6
肺	17.0	30.5	45.1	38.2	33.3	43.2	35.9	46.4	38.2	51.9	49.3	46.0	63.1	50.3	62.6	62.1	68.0	70.9	72.3
乳房	69.7	58.6	74.4	69.3	82.3	56.8	82.6	76.2	83.7	83.3	87.4	89.4	84.8	86.5	94.7	94.7	91.0	93.0	95.7
子宮	40.5	44.9	68.5	74.0	65.7	34.9	81.7	80.2	81.9	81.9	84.9	88.8	88.1	91.8	93.7	97.6	94.6	92.2	96.7
卵巣	41.2	23.1	68.2	42.9	31.6	29.2	46.9	40.5	59.6	68.9	60.5	74.0	69.2	67.5	87.7	69.8	62.5	76.1	80.6
膀胱	42.9	17.6	27.3	50.0	20.0	30.8	57.1	43.8	69.2	69.2	58.6	62.8	60.6	66.7	65.9	72.7	78.8	79.5	84.0
腎臓	25.0	16.7	23.1	26.7	38.5	9.1	25.0	27.3	50.0	38.1	45.8	48.3	42.9	70.7	55.3	58.1	73.2	66.7	74.4
甲状腺	81.4	65.4	81.6	68.4	87.8	63.6	78.1	80.0	71.4	89.7	73.1	87.5	70.0	87.2	94.7	88.6	94.7	93.3	92.5
リンパ組織	66.7	44.4	43.5	16.0	39.3	41.1	25.8	51.3	28.6	56.0	44.8	36.0	45.9	46.8	58.0	69.3	80.3	82.1	77.8
造血器組織	35.3	57.1	27.3	20.0	50.0	20.0	42.9	5.6	13.3	36.4	30.0	41.2	44.0	50.0	70.7	62.5	58.3	87.2	78.3

*2000年以降について、50%以下のものに色を付けた

資料5-1 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成23年 男性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2807	6	9	10	23	59	283	746	941	730	0	1005.2	527.0	78.8	8.2
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2807	6	9	10	23	59	283	746	941	730	0	1005.2	527.0	78.8	8.2
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	60	0	0	0	0	4	6	17	26	7	0	21.5	12.2	91.7	6.7
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	37	0	0	0	0	2	4	12	12	7	0	13.2	7.4	91.9	5.4
咽頭	C09-C14 (146-149)	23	0	0	0	0	2	2	5	14	0	0	8.2	4.9	91.3	8.7
食道	C15 (150)	95	0	0	0	0	1	11	33	34	16	0	34.0	18.0	89.5	4.2
胃	C16 (151)	503	0	0	0	3	8	43	147	162	140	0	180.1	91.9	88.3	8.7
小腸	C17 (152)	18	0	0	0	0	2	6	3	5	2	0	6.4	4.3	66.7	11.1
結腸	C18 (153)	274	0	0	1	4	5	31	75	86	72	0	98.1	52.1	89.1	5.5
直腸	C19-C20 (154)	162	0	0	0	1	7	27	64	38	25	0	58.0	33.1	88.3	3.7
大腸	C18-C20(153-154)	436	0	0	1	5	12	58	139	124	97	0	156.1	85.2	88.8	4.8
肝および肝内胆管	C22 (155)	181	0	0	0	0	5	24	52	64	36	0	64.8	35.2	29.8	13.8
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	83	0	0	0	0	0	5	13	25	40	0	29.7	12.2	54.2	15.7
膵臓	C25 (157)	108	0	0	0	0	0	11	26	40	31	0	38.7	18.6	45.4	17.6
その他の消化器	C26 (159)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	3	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1.1	0.6	66.7	33.3
喉頭	C32 (161)	23	0	0	0	0	0	0	9	7	7	0	8.2	3.9	91.3	8.7
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	401	0	0	0	1	6	30	103	141	120	0	143.6	69.5	75.1	11.2
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	7	0	0	0	0	1	1	1	2	2	0	2.5	1.5	85.7	0.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1.1	0.8	66.7	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	11	0	0	0	1	0	0	1	5	4	0	3.9	1.9	90.9	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	43	0	0	0	2	0	1	3	18	19	0	15.4	6.8	95.3	4.7
胸膜	C45 (163)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.3	50.0	50.0
カポジ肉腫	C46	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.4	0.4	100.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0.4	0.2	0.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	6	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	2.1	2.4	100.0	0.0
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.1	100.0	0.0
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	355	0	0	0	0	2	24	87	150	92	0	127.1	62.1	86.8	4.5
睾丸	C62 (186)	11	0	0	3	3	4	0	1	0	0	0	3.9	4.8	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	7	0	0	1	0	1	0	1	3	1	0	2.5	1.9	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	89	0	0	0	0	4	10	22	32	21	0	31.9	16.9	82.0	2.2
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	55	0	0	0	0	4	10	8	21	12	0	19.7	11.1	80.0	0.0
膀胱	C67 (188)	128	0	0	0	1	0	21	36	37	33	0	45.8	23.9	89.1	4.7
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	30	2	1	4	1	0	4	4	8	6	0	10.7	8.3	43.3	13.3
脳	C71 (191)	24	2	1	2	1	0	4	2	7	5	0	8.6	6.5	50.0	16.7
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	6	0	0	2	0	0	0	2	1	1	0	2.1	1.8	16.7	0.0
甲状腺	C73 (193)	19	0	0	0	0	0	6	7	3	3	0	6.8	4.2	89.5	5.3
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	6	0	1	0	1	0	1	2	1	0	0	2.1	1.7	66.7	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.1	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	18	0	0	0	0	0	4	5	5	4	0	6.4	3.4	50.0	16.7
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	80	1	3	1	2	2	8	14	22	27	0	28.6	16.4	78.8	12.5
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	3	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1.1	0.7	66.7	33.3
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	66	1	2	1	2	1	7	14	19	19	0	23.6	13.9	84.8	6.1
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	11	0	0	0	0	1	1	0	3	6	0	3.9	1.8	45.5	45.5
白血病	C91-C95 (204-208)	76	2	2	0	2	5	7	18	22	18	0	27.2	16.7	90.8	6.6
リンパ性白血病	C91 (204)	6	0	0	0	0	0	1	2	2	1	0	2.1	1.1	83.3	0.0
骨髄性白血病	C92 (205)	65	2	1	0	2	5	6	14	18	17	0	23.3	14.3	90.8	7.7
単球性白血病	C93 (206)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.7	0.4	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	3	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1.1	0.9	100.0	0.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-2 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成23年 女性)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2058	1	2	13	81	146	202	405	491	717	0	672.1	343.9	76.9	11.4
全部位*2	C00-C96 (140-208)	1994	1	2	7	50	132	194	402	489	717	0	651.2	317.8	76.1	11.7
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	27	0	0	0	1	2	3	5	5	11	0	8.8	4.4	88.9	11.1
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	25	0	0	0	1	2	3	5	3	11	0	8.2	4.1	88.0	12.0
咽頭	C09-C14 (146-149)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.3	100.0	0.0
食道	C15 (150)	21	0	0	0	0	1	2	4	5	9	0	6.9	3.0	85.7	14.3
胃	C16 (151)	266	0	0	0	4	6	15	42	79	120	0	86.9	32.4	81.6	11.7
小腸	C17 (152)	7	0	0	0	0	0	0	2	0	5	0	2.3	0.6	85.7	0.0
結腸	C18 (153)	235	0	0	0	1	7	22	49	59	97	0	76.7	32.1	78.3	14.5
直腸	C19-C20 (154)	97	0	0	0	1	4	14	32	17	29	0	31.7	16.3	85.6	7.2
大腸	C18-C20(153-154)	332	0	0	0	2	11	36	81	76	126	0	108.4	48.4	80.4	12.3
肝および肝内胆管	C22 (155)	90	0	0	0	1	0	5	14	32	38	0	29.4	10.3	14.4	22.2
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	57	0	0	0	0	0	5	5	16	31	0	18.6	5.7	47.4	33.3
膵臓	C25 (157)	76	0	0	0	0	1	2	8	18	47	0	24.8	7.1	31.6	15.8
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0.7	0.2	50.0	50.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	1	0	0	2	3	0	2.0	0.8	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.0	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	206	0	0	0	0	4	7	49	60	86	0	67.3	25.5	72.3	15.0
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	5	0	0	0	1	0	1	2	0	1	0	1.6	1.2	20.0	40.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0.3	0.1	0.0	100.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	14	0	0	0	0	0	0	2	5	7	0	4.6	1.4	92.9	7.1
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	50	0	0	0	0	0	3	6	11	30	0	16.3	4.8	100.0	0.0
胸膜	C45 (163)	6	0	0	0	0	0	0	0	4	2	0	2.0	0.6	66.7	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	7	0	0	0	1	0	2	2	2	0	0	2.3	1.7	85.7	14.3
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	8	0	0	0	1	0	1	3	0	3	0	2.6	1.5	87.5	12.5
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	324	0	0	2	14	59	56	82	65	46	0	105.8	76.2	95.7	3.1
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	180	0	0	7	46	32	29	27	18	21	0	58.8	54.9	96.7	2.8
子宮	C53-C55 (179-180 182)	121	0	0	2	15	18	22	26	17	21	0	39.5	30.2	95.0	4.1
子宮頸	C53 (180)	69	0	0	2	15	13	9	9	8	13	0	22.5	19.3	95.7	2.9
子宮体	C54 (182)	50	0	0	0	0	5	13	16	9	7	0	16.3	10.6	96.0	4.0
子宮、部位不明	C55 (179)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.7	0.3	50.0	50.0
卵巣	C56 (1830)	36	0	1	0	2	1	9	11	6	6	0	11.8	7.8	80.6	8.3
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	5	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	1.6	0.7	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睾丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	39	0	0	0	1	3	2	7	9	17	0	12.7	5.6	74.4	15.4
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	19	0	0	0	1	2	1	5	2	8	0	6.2	3.1	73.7	15.8
膀胱	C67 (188)	25	0	0	0	0	0	1	3	7	14	0	8.2	2.5	84.0	8.0
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	56	0	0	0	2	9	1	10	17	17	0	18.3	10.5	51.8	14.3
脳	C71 (191)	27	0	0	0	1	3	0	6	6	11	0	8.8	4.4	37.0	29.6
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	29	0	0	0	1	6	1	4	11	6	0	9.5	6.1	65.5	0.0
甲状腺	C73 (193)	53	0	0	1	1	9	9	11	13	9	0	17.3	11.6	92.5	5.7
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	6	0	0	1	0	1	0	2	2	0	0	2.0	1.6	66.7	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.3	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	29	0	1	0	1	1	0	4	5	17	0	9.5	3.6	10.3	34.5
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	72	0	0	0	1	2	7	12	23	27	0	23.5	9.7	77.8	15.3
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.7	0.3	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	53	0	0	0	1	2	7	10	16	17	0	17.3	8.0	79.2	11.3
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	17	0	0	0	0	0	0	1	6	10	0	5.6	1.4	70.6	29.4
白血病	C91-C95 (204-208)	46	1	0	2	2	3	5	10	4	19	0	15.0	8.9	78.3	15.2
リンパ性白血病	C91 (204)	8	1	0	0	0	0	1	1	2	3	0	2.6	1.4	87.5	0.0
骨髄性白血病	C92 (205)	33	0	0	2	2	3	4	7	2	13	0	10.8	7.0	75.8	18.2
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	4	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	1.3	0.3	75.0	25.0

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料5-3 鳥取県がん罹患集計結果一覧表(平成23年 総数)

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級										粗罹患率	調整罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)	
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+					不詳
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	4865	7	11	23	104	205	485	1151	1432	1447	0	830.9	420.6	78.0	9.6
全部位*2	C00-C96 (140-208)	4801	7	11	17	73	191	477	1148	1430	1447	0	820.0	407.6	77.7	9.7
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	87	0	0	0	1	6	9	22	31	18	0	14.9	7.9	90.8	8.0
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	62	0	0	0	1	4	7	17	15	18	0	10.6	5.5	90.3	8.1
咽頭	C09-C14 (146-149)	25	0	0	0	0	2	2	5	16	0	0	4.3	2.4	92.0	8.0
食道	C15 (150)	116	0	0	0	0	2	13	37	39	25	0	19.8	9.9	88.8	6.0
胃	C16 (151)	769	0	0	0	7	14	58	189	241	260	0	131.3	59.0	86.0	9.8
小腸	C17 (152)	25	0	0	0	0	2	6	5	5	7	0	4.3	2.3	72.0	8.0
結腸	C18 (153)	509	0	0	1	5	12	53	124	145	169	0	86.9	41.1	84.1	9.6
直腸	C19-C20 (154)	259	0	0	0	2	11	41	96	55	54	0	44.2	24.1	87.3	5.0
大腸	C18-C20(153-154)	768	0	0	1	7	23	94	220	200	223	0	131.2	65.2	85.2	8.1
肝および肝内胆管	C22 (155)	271	0	0	0	1	5	29	66	96	74	0	46.3	21.8	24.7	16.6
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	140	0	0	0	0	0	10	18	41	71	0	23.9	8.3	51.4	22.9
膵臓	C25 (157)	184	0	0	0	0	1	13	34	58	78	0	31.4	12.3	39.7	16.8
その他の消化器	C26 (159)	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0.5	0.2	66.7	33.3
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	9	0	0	0	0	1	1	1	2	4	0	1.5	0.7	88.9	11.1
喉頭	C32 (161)	24	0	0	0	0	0	0	9	7	8	0	4.1	1.7	91.7	8.3
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	607	0	0	0	1	10	37	152	201	206	0	103.7	44.7	74.1	12.5
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	12	0	0	0	1	1	2	3	2	3	0	2.0	1.3	58.3	16.7
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	4	0	1	0	0	0	0	0	1	2	0	0.7	0.4	50.0	25.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	25	0	0	0	1	0	0	3	10	11	0	4.3	1.7	92.0	4.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	93	0	0	0	2	0	4	9	29	49	0	15.9	5.6	97.8	2.2
胸膜	C45 (163)	8	0	0	0	0	0	0	0	6	2	0	1.4	0.5	62.5	12.5
カポジ肉腫	C46	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0.2	0.2	100.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	8	0	0	0	1	0	2	2	3	0	0	1.4	0.9	75.0	12.5
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	14	1	1	0	2	1	2	4	0	3	0	2.4	2.0	92.9	7.1
乳房(上皮内がんを含む)	C50 D05 (174-175 2330)	325	0	0	2	14	59	56	82	65	47	0	55.5	39.5	95.7	3.1
子宮(上皮内がんを含む)	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	180	0	0	7	46	32	29	27	18	21	0	30.7	27.9	96.7	2.8
子宮	C53-C55 (179-180 182)	121	0	0	2	15	18	22	26	17	21	0	20.7	15.6	95.0	4.1
子宮頸	C53 (180)	69	0	0	2	15	13	9	9	8	13	0	11.8	9.9	95.7	2.9
子宮体	C54 (182)	50	0	0	0	0	5	13	16	9	7	0	8.5	5.5	96.0	4.0
子宮、部位不明	C55 (179)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.3	0.2	50.0	50.0
卵巣	C56 (1830)	36	0	1	0	2	1	9	11	6	6	0	6.1	4.0	80.6	8.3
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	5	0	0	0	0	0	1	0	3	1	0	0.9	0.4	100.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	355	0	0	0	0	2	24	87	150	92	0	60.6	27.4	86.8	4.5
睾丸	C62 (186)	11	0	0	3	3	4	0	1	0	0	0	1.9	2.4	100.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	7	0	0	1	0	1	0	1	3	1	0	1.2	0.9	100.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	128	0	0	0	1	7	12	29	41	38	0	21.9	10.7	79.7	6.3
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	74	0	0	0	1	6	11	13	23	20	0	12.6	6.7	78.4	4.1
膀胱	C67 (188)	153	0	0	0	1	0	22	39	44	47	0	26.1	12.2	88.2	5.2
眼	C69 (190)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	86	2	1	4	3	9	5	14	25	23	0	14.7	9.6	48.8	14.0
脳	C71 (191)	51	2	1	2	2	3	4	8	13	16	0	8.7	5.5	43.1	23.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	35	0	0	2	1	6	1	6	12	7	0	6.0	4.2	57.1	0.0
甲状腺	C73 (193)	72	0	0	1	1	9	15	18	16	12	0	12.3	8.0	91.7	5.6
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	12	0	1	1	1	1	1	4	3	0	0	2.0	1.7	66.7	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	3	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0.5	0.2	0.0	100.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	47	0	1	0	1	1	4	9	10	21	0	8.0	3.6	25.5	27.7
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	152	1	3	1	3	4	15	26	45	54	0	26.0	12.8	78.3	13.8
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	5	0	1	0	0	0	0	1	1	2	0	0.9	0.5	80.0	20.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	119	1	2	1	3	3	14	24	35	36	0	20.3	10.7	82.4	8.4
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	28	0	0	0	0	1	1	1	9	16	0	4.8	1.6	60.7	35.7
白血病	C91-C95 (204-208)	122	3	2	2	4	8	12	28	26	37	0	20.8	12.4	86.1	9.8
リンパ性白血病	C91 (204)	14	1	0	0	0	0	2	3	4	4	0	2.4	1.2	85.7	0.0
骨髄性白血病	C92 (205)	98	2	1	2	4	8	10	21	20	30	0	16.7	10.2	85.7	11.2
単球性白血病	C93 (206)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.3	0.2	100.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0.2	0.1	100.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	7	0	1	0	0	0	0	2	1	3	0	1.2	0.6	85.7	14.3

*1: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む

*2: 乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I: 罹患数 H: 組織診実施数 DCN: 死亡情報で初めて把握されたもの

資料6 平成23年・市郡別罹患数

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	2,807	2,058	95	21	503	266	274	235	162	97	181	90	83	57
市計	1,962	1,511	60	16	345	196	193	174	108	70	127	60	64	39
郡計	845	547	35	5	158	70	81	61	54	27	54	30	19	18
鳥取市	895	659	21	5	176	93	90	80	52	33	60	28	28	22
倉吉市	252	198	12	1	52	30	27	17	15	6	14	7	9	4
米子市	625	516	20	7	82	53	58	57	33	23	37	19	19	11
境港市	190	138	7	3	35	20	18	20	8	8	16	6	8	2
岩美郡	91	36	3	1	15	7	12	2	5	1	9	5	1	0
八頭郡	149	109	4	1	23	11	21	12	11	6	6	12	4	6
東伯郡	301	196	11	0	60	25	28	25	14	9	20	8	7	6
西伯郡	220	153	12	3	45	23	15	15	21	6	15	5	5	4
日野郡	84	53	5	0	15	4	5	7	3	5	4	0	2	2
鳥取保健所	1,135	804	28	7	214	111	123	94	68	40	75	45	33	28
倉吉保健所	553	394	23	1	112	55	55	42	29	15	34	15	16	10
米子保健所	1,035	807	39	13	162	96	91	92	62	37	68	30	32	17
日野保健所	84	53	5	0	15	4	5	7	3	5	4	0	2	2
東部	1,135	804	28	7	214	111	123	94	68	40	75	45	33	28
中部	553	394	23	1	112	55	55	42	29	15	34	15	16	10
西部	1,119	860	44	13	177	100	96	99	65	42	72	30	34	19

市町村	脾臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	108	76	401	206	324	180	36	355	128	25	69	55
市計	74	54	280	149	252	142	31	244	89	16	48	42
郡計	34	22	121	57	72	38	5	111	39	9	21	13
鳥取市	35	21	114	74	86	77	14	112	42	9	21	20
倉吉市	10	10	38	19	39	17	3	23	8	1	7	7
米子市	24	17	95	48	98	39	11	93	32	6	17	11
境港市	5	6	33	8	29	9	3	16	7	0	3	4
岩美郡	4	0	7	7	3	5	1	17	8	0	2	0
八頭郡	9	6	22	10	11	6	2	18	5	0	4	4
東伯郡	9	9	57	16	35	17	1	33	11	3	9	2
西伯郡	11	4	21	16	20	7	0	33	9	5	4	4
日野郡	1	3	14	8	3	3	1	10	6	1	2	3
鳥取保健所	48	27	143	91	100	88	17	147	55	9	27	24
倉吉保健所	19	19	95	35	74	34	4	56	19	4	16	9
米子保健所	40	27	149	72	147	55	14	142	48	11	24	19
日野保健所	1	3	14	8	3	3	1	10	6	1	2	3
東部	48	27	143	91	100	88	17	147	55	9	27	24
中部	19	19	95	35	74	34	4	56	19	4	16	9
西部	41	30	163	80	150	58	15	152	54	12	26	22

資料7 平成23年・市郡別年齢調整罹患率
(昭和60年モデル人口、人口10万対)

市町村	全部位		食道		胃		結腸		直腸		肝臓		胆嚢胆管	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
県計	527.0	343.9	18.0	3.0	91.9	32.4	52.1	32.1	33.1	16.3	35.2	10.3	12.2	5.7
市計	528.1	364.4	16.4	3.8	89.0	34.1	52.7	33.7	31.8	16.7	34.3	9.8	13.5	5.2
郡計	529.6	286.6	22.3	0.7	100.5	28.6	51.3	28.5	36.3	15.5	39.3	11.7	9.7	6.9
鳥取市	544.7	359.6	13.1	4.3	105.3	35.2	57.1	33.9	32.4	18.8	36.4	11.6	13.0	6.2
倉吉市	526.8	413.3	25.3	2.4	106.8	41.8	63.5	25.2	33.3	12.2	32.2	5.3	13.7	3.0
米子市	500.6	358.8	15.8	3.4	60.5	29.2	42.7	31.1	31.8	16.1	28.5	8.5	12.1	5.0
境港市	548.9	354.3	24.4	4.9	91.4	37.6	51.5	59.0	26.6	12.8	47.0	11.6	21.7	4.3
岩美郡	790.5	318.5	28.6	4.2	120.4	39.3	103.5	14.0	41.6	4.2	91.2	27.7	10.6	0.0
八頭郡	527.3	305.3	14.9	0.5	87.3	21.4	72.5	34.3	37.8	14.7	32.5	18.9	15.0	18.1
東伯郡	527.9	294.4	19.2	0.0	110.5	30.1	49.6	32.1	25.6	14.2	39.7	12.1	8.9	4.5
西伯郡	467.5	273.3	28.3	1.0	95.3	36.2	32.2	22.3	51.8	15.2	32.9	5.9	7.9	4.8
日野郡	490.7	225.1	27.8	0.0	85.1	6.8	21.5	33.7	18.8	32.4	24.4	0.0	4.6	3.5
鳥取保健所	553.4	350.1	14.2	3.9	102.9	33.3	61.8	32.4	33.6	17.6	37.9	13.8	12.9	7.4
倉吉保健所	526.7	350.7	21.9	1.1	108.7	35.6	55.8	28.8	28.9	13.2	36.1	9.0	11.1	3.8
米子保健所	500.8	340.6	19.6	3.2	72.9	31.9	41.7	33.7	35.5	15.1	32.4	8.4	12.6	4.9
日野保健所	490.7	225.1	27.8	0.0	85.1	6.8	21.5	33.7	18.8	32.4	24.4	0.0	4.6	3.5
東部	553.4	350.1	14.2	3.9	102.9	33.3	61.8	32.4	33.6	17.6	37.9	13.8	12.9	7.4
中部	526.7	350.7	21.9	1.1	108.7	35.6	55.8	28.8	28.9	13.2	36.1	9.0	11.1	3.8
西部	499.9	334.9	20.3	2.9	73.5	30.3	40.4	33.7	34.6	16.1	31.9	7.7	12.0	4.8

市町村	膵臓		肺		乳房	子宮	卵巣	前立腺	膀胱		リンパ腫	
	男	女	男	女	女	女	女	男	男	女	男	女
県計	18.6	7.1	69.5	25.5	76.2	54.9	7.8	62.1	23.9	2.5	14.6	8.3
市計	18.4	7.5	70.7	26.4	82.9	59.5	9.2	62.0	23.3	2.1	15.3	9.4
郡計	19.3	6.3	66.9	23.9	57.1	40.7	4.1	63.1	26.5	3.7	12.6	5.6
鳥取市	20.5	7.7	66.5	32.1	60.9	75.2	9.4	63.7	24.4	2.8	14.5	9.1
倉吉市	19.2	8.8	67.5	26.8	115.1	60.6	9.7	44.5	15.6	0.7	16.0	18.6
米子市	16.8	6.0	70.8	23.0	97.5	43.8	9.1	72.7	25.8	2.1	17.0	6.8
境港市	13.2	9.2	93.1	10.4	101.4	35.5	8.1	42.2	17.2	0.0	11.1	9.6
岩美郡	23.5	0.0	47.9	31.1	28.4	108.9	23.7	119.5	99.3	0.0	33.4	0.0
八頭郡	23.7	16.2	69.0	23.3	42.2	33.1	5.1	54.6	13.6	0.0	16.4	12.6
東伯郡	15.0	5.4	94.1	18.6	79.8	46.0	1.6	54.8	20.5	3.0	13.0	1.8
西伯郡	23.9	3.5	37.0	26.3	54.0	23.1	0.0	62.7	18.1	7.1	4.4	8.0
日野郡	4.1	4.4	62.0	31.6	27.9	21.9	9.3	68.1	41.2	8.3	9.3	2.5
鳥取保健所	21.3	8.3	65.7	30.5	57.5	71.8	9.4	65.6	26.6	2.2	15.5	8.9
倉吉保健所	16.8	7.0	81.8	22.4	96.0	53.0	5.3	50.1	18.3	1.9	14.4	9.8
米子保健所	17.7	6.0	66.9	21.5	89.4	39.0	7.1	65.7	22.6	2.8	13.6	7.4
日野保健所	4.1	4.4	62.0	31.6	27.9	21.9	9.3	68.1	41.2	8.3	9.3	2.5
東部	21.3	8.3	65.7	30.5	57.5	71.8	9.4	65.6	26.6	2.2	15.5	8.9
中部	16.8	7.0	81.8	22.4	96.0	53.0	5.3	50.1	18.3	1.9	14.4	9.8
西部	16.7	5.9	66.8	22.1	86.3	38.6	7.1	65.2	23.7	3.0	13.5	7.2

資料8-1 平成23年・標準化罹患比(全国=100)

市町村	全部位		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	100.0	95.2	112.9	115.8	93.3	93.6	98.6	106.2	125.7	110.1	105.6	104.6	92.0	83.3	84.4
市計	101.5	100.3	112.7	124.9	95.2	101.2	94.6	110.7	128.4	108.4	108.0	110.4	92.3	90.5	90.1
郡計	96.5	83.4	113.1	96.2	88.9	77.1	107.6	96.0	119.8	113.7	100.4	91.8	91.5	65.0	68.2
鳥取市	104.1	98.8	129.3	134.7	99.6	105.7	101.6	118.2	136.5	115.3	99.1	124.7	96.2	69.1	108.2
米子市	96.4	100.7	80.0	100.0	85.3	98.0	86.2	107.0	111.5	101.9	109.4	105.1	104.1	102.5	71.1
倉吉市	98.9	99.7	128.3	139.6	101.5	72.6	101.8	71.2	107.1	91.1	109.4	103.6	65.3	112.5	91.3
境港市	112.2	108.1	130.4	149.5	101.4	136.0	80.3	148.0	184.0	126.1	145.1	69.1	68.1	123.3	69.5
岩美郡	137.8	70.1	142.6	123.4	174.4	32.4	131.0	45.5	265.0	244.1	77.5	144.9	187.3	34.4	113.0
八頭郡	88.5	88.0	85.6	80.1	119.9	80.3	114.0	112.9	69.2	240.1	95.0	85.4	77.4	52.3	57.2
東伯郡	98.8	85.3	123.7	99.7	88.1	91.5	79.4	91.8	127.8	88.8	137.1	74.7	78.6	87.6	81.8
西伯郡	89.1	82.8	114.3	112.4	58.3	67.3	147.9	75.6	118.1	67.8	62.0	91.5	96.0	63.9	44.3
日野郡	93.5	80.6	103.9	51.1	54.3	83.0	61.5	174.0	85.9	0.0	109.3	120.8	79.1	30.7	70.9
鳥取保健所	103.7	95.5	123.3	125.5	107.2	97.1	105.2	112.9	133.8	143.7	97.2	119.9	98.8	64.8	102.2
倉吉保健所	98.8	92.0	125.8	118.2	94.2	82.8	89.5	82.3	118.4	89.9	124.5	88.0	72.5	99.2	86.3
米子保健所	97.2	97.8	96.0	110.6	81.6	96.7	99.3	106.2	124.5	97.4	103.9	96.3	96.5	97.7	65.8
日野保健所	93.5	80.6	103.9	51.1	54.3	83.0	61.5	174.0	85.9	0.0	109.3	120.8	79.1	30.7	70.9
東部	103.7	95.5	123.3	125.5	107.2	97.1	105.2	112.9	133.8	143.7	97.2	119.9	98.8	64.8	102.2
中部	98.8	92.0	125.8	118.2	94.2	82.8	89.5	82.3	118.4	89.9	124.5	88.0	72.5	99.2	86.3
西部	96.9	96.5	96.6	105.6	79.6	95.5	96.5	111.4	121.5	88.9	104.3	98.3	95.1	93.6	66.0

資料8-2 平成23年・標準化死亡比(全国=100)

	総数		胃		結腸		直腸		肝臓		肺		前立腺	乳房	子宮
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女
県計	107.2	101.8	113.0	111.1	93.6	104.4	113.0	106.3	115.0	101.2	112.8	114.7	102.3	89.8	118.6
鳥取市	112.7	108.3	117.9	148.9	103.5	106.9	104.6	111.5	124.6	96.7	105.3	141.1	131.1	53.9	91.2
米子市	106.2	99.6	112.5	66.4	105.0	106.1	157.8	72.8	111.7	91.4	128.1	98.0	61.1	115.2	158.9
倉吉市	106.8	107.4	141.1	125.5	27.0	136.0	93.7	245.9	154.6	99.9	111.5	130.9	88.6	116.7	33.9
境港市	123.2	114.8	110.2	213.2	84.9	135.4	107.0	174.5	94.7	27.7	180.4	109.1	29.3	77.2	159.9
岩美郡	110.5	81.8	99.2	118.0	157.0	85.1	90.8	133.2	119.1	62.2	158.7	35.1	205.0	129.3	262.5
八頭郡	105.0	114.6	124.8	82.6	81.0	35.8	35.6	110.8	77.0	357.7	98.5	102.2	182.8	53.8	108.8
東伯郡	108.2	86.8	96.5	54.0	135.5	78.0	78.4	90.5	94.7	56.9	113.8	88.2	103.6	86.2	117.0
西伯郡	84.2	90.7	92.1	119.5	69.3	129.2	144.7	36.6	137.6	103.7	54.9	116.6	90.3	125.2	109.0
日野郡	99.3	92.8	101.6	83.4	35.6	89.8	132.6	-	55.7	42.5	107.7	123.2	84.7	157.9	204.9
鳥取保健所	111.3	107.6	117.8	136.3	103.2	94.1	93.1	112.7	116.7	136.6	107.5	127.9	144.5	58.4	104.2
倉吉保健所	107.6	96.3	116.8	87.0	86.1	104.8	85.3	162.1	121.9	76.7	112.7	107.9	96.8	100.2	78.5
米子保健所	103.6	99.7	107.2	101.5	93.2	116.2	146.6	79.4	115.1	84.6	118.7	104.2	63.5	111.5	147.6
日野保健所	99.3	92.8	101.6	83.4	35.6	89.8	132.6	-	55.7	42.5	107.7	123.2	84.7	157.9	204.9

資料9-1 主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別罹患数の年次推移（鳥取県全体）

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	1,469	1,519	1,652	1,696	1,565	1,435	1,507	1,664	1,604	1,774	1,767
	女	1,079	1,168	1,164	1,130	1,055	1,058	1,091	1,212	1,168	1,271	1,272
胃	男	461	436	477	506	457	408	403	402	413	407	399
	女	223	286	312	264	219	269	245	262	209	223	235
結腸	男	105	127	134	168	160	144	170	224	184	175	156
	女	95	107	123	136	147	125	150	161	146	148	138
直腸	男	80	95	105	114	102	101	104	103	95	104	92
	女	62	58	79	68	70	60	78	57	59	64	69
肝臓	男	166	174	175	175	157	118	147	162	158	178	203
	女	58	68	72	62	61	60	76	70	90	71	79
肺	男	202	228	270	231	209	210	194	267	271	260	268
	女	86	90	83	77	76	79	81	120	103	128	110
前立腺	男	53	43	49	75	83	92	86	83	82	136	124
乳房	女	114	159	124	135	146	128	118	122	130	121	130
子宮	女	97	67	59	64	54	61	63	77	66	108	106

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	1,787	1,890	2,057	2,176	2,281	2,393	2,385	2,579	2,694	2,704	2,807
	女	1,312	1,396	1,502	1,579	1,595	1,805	2,035	1,979	2,027	2,011	2,058
胃	男	411	439	439	471	503	495	469	509	462	512	503
	女	232	245	243	225	252	281	265	263	299	276	266
結腸	男	203	198	212	262	209	247	224	259	275	267	274
	女	167	178	203	181	178	228	233	206	246	234	235
直腸	男	80	111	131	106	139	140	138	114	165	203	162
	女	62	78	82	89	87	73	94	81	93	90	97
肝臓	男	164	179	155	178	194	180	178	178	178	180	181
	女	77	76	94	82	88	106	110	95	88	80	90
肺	男	303	305	327	344	369	387	357	376	441	422	401
	女	131	131	137	150	141	157	198	214	206	206	206
前立腺	男	116	120	218	196	244	240	200	299	317	274	355
乳房	女	147	156	175	239	210	275	318	339	288	300	324
子宮	女	105	116	127	125	126	146	127	123	149	166	180

主要部位・性別罹患数の年次推移（全国）

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
全部位	男	229,506	239,643	252,153	257,046	261,402	264,131	275,859	278,353	290,343	304,527	310,130
	女	177,383	184,782	193,870	195,563	197,767	194,579	200,501	206,434	213,421	224,996	228,215
胃	男	64,763	66,893	67,614	66,901	67,609	66,440	68,931	66,928	67,861	69,627	68,992
	女	34,493	34,757	35,608	35,380	34,916	34,402	34,625	33,384	33,518	34,058	33,793
結腸	男	20,628	23,004	26,016	27,365	28,548	30,201	32,019	30,590	33,008	35,092	33,915
	女	17,083	18,852	20,801	21,563	21,993	22,266	23,830	24,039	24,726	27,105	26,232
直腸	男	13,920	14,287	15,659	15,967	16,453	17,466	18,806	18,655	20,144	20,461	20,516
	女	9,101	9,757	10,126	10,155	9,874	10,381	10,971	11,341	11,693	11,834	11,474
肝臓	男	23,497	24,659	25,877	25,983	25,487	25,000	24,795	25,198	25,931	26,174	27,411
	女	8,830	8,928	9,420	9,817	9,701	10,288	10,191	10,598	11,307	11,794	12,642
肺	男	33,217	34,864	36,816	37,849	38,545	38,052	40,976	41,953	43,895	45,091	48,184
	女	11,913	13,080	14,090	14,068	14,863	14,689	15,954	16,464	17,723	18,226	19,706
前立腺	男	7,840	8,927	9,855	10,704	11,807	12,714	14,077	15,139	16,255	17,056	19,825
乳房	女	24,697	26,866	28,186	30,107	30,326	29,818	29,699	32,347	33,676	36,139	37,389
子宮	女	17,872	17,871	18,408	18,277	18,289	17,735	17,596	18,190	17,686	18,364	19,812

		2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	325,213	339,650	372,374	372,913	390,835	400,605	427,949	460,783	474,168	498,217	570,272
	女	243,568	249,643	269,220	275,578	285,240	293,179	315,715	339,231	354,939	375,306	417,853
胃	男	72,267	71,634	73,798	73,950	80,102	79,437	80,211	84,082	84,563	86,728	90,083
	女	35,459	35,126	36,525	35,822	37,035	37,474	37,109	38,828	38,069	39,002	41,950
結腸	男	36,582	37,045	39,182	40,562	42,874	44,362	46,188	49,775	50,886	53,844	60,049
	女	29,213	29,382	32,407	31,377	34,361	34,953	36,708	38,904	40,753	42,964	46,343
直腸	男	21,557	24,925	23,350	22,645	24,254	26,299	27,372	29,064	29,835	30,626	34,104
	女	12,785	13,843	12,627	12,613	14,638	14,246	14,749	14,649	15,933	16,274	17,416
肝臓	男	27,727	27,876	29,126	28,172	28,729	28,872	30,190	32,148	31,915	31,244	29,192
	女	12,745	12,728	13,535	13,343	13,465	14,021	15,177	16,364	16,088	16,027	14,648
肺	男	49,427	51,988	55,962	56,038	58,278	59,975	65,297	67,652	71,767	73,797	75,433
	女	21,192	21,647	22,827	24,138	25,629	25,548	28,161	29,691	32,023	33,558	36,425
前立腺	男	23,548	29,345	40,062	39,321	42,997	42,517	47,318	51,534	59,627	64,934	78,728
乳房	女	40,675	41,960	45,716	50,549	50,695	53,783	60,986	65,085	67,619	76,041	81,319
子宮	女	22,947	23,306	24,240	24,422	25,424	25,859	27,822	32,449	35,370	40,480	47,766

資料9-2 主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県・全国）

主要部位・性別死亡数の年次推移（鳥取県全体）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001
全部位	男	733	836	791	889	907	886	985	960	949	964	1,006	1,021	1,035
	女	545	521	555	548	540	600	661	634	663	668	657	720	697
胃	男	184	194	176	177	210	197	184	193	200	171	176	192	174
	女	128	105	108	121	121	103	146	126	124	106	116	132	113
結腸	男	39	51		53	52	50	73	57	72	75	68	60	73
	女	45	42		47	49	63	57	58	62	57	50	77	77
直腸	男	27	36	29	41	36	32	41	50	33	52	45	47	42
	女	27	20	26	26	28	19	31	34	25	22	35	29	30
肝臓	男	111	120	135	119	136	127	135	108	137	113	140	141	150
	女	34	43	44	49	43	57	56	57	66	72	57	54	58
肺	男	142	155	170	194	187	174	220	205	188	216	212	233	219
	女	58	66	73	62	60	68	78	80	77	77	95	80	97
前立腺	男	20	29		32	33	26	29		41	36	36	42	55
乳房	女	29	20	35	35	23	26	49	39	34	42	36	35	32
子宮	女	32	27	35	30	24	33	32	55	28	34	28	32	33

		2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	1,043	1,080	1,099	1,058	1,084	1,124	1,144	1,125	1,171	1,177	1,132	2,271	1,177
	女	708	765	736	744	747	840	833	804	842	839	782	842	839
胃	男	200	194	190	157	182	177	172	166	204	191	198	204	191
	女	122	105	104	110	93	132	108	134	111	111	99	111	111
結腸	男	63	74	91	71	66	77	76	81	74	75	89	74	75
	女	31	35	77	77	77	90	86	74	96	96	90	96	96
直腸	男	29	39	30	49	50	45	38	44	46	53	38	44	53
	女	27	39	38	28	30	32	48	24	40	32	27	39	32
肝臓	男	132	124	149	126	115	143	136	126	135	122	120	135	122
	女	66	63	87	74	68	79	56	70	70	64	64	70	64
肺	男	239	230	237	266	265	262	254	266	294	296	259	294	296
	女	78	94	97	87	92	103	128	106	111	129	124	111	129
前立腺	男	44	60	47	49	51	62	54	72	62	61	57	59	61
乳房	女	37	47	39	40	57	46	42	59	72	59	52	72	59
子宮	女	29	31	33	35	27	34	23	27	28	38	36	28	38

主要部位・性別死亡数の年次推移（全国）

		1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001
全部位	男	127,211	130,395	134,475	139,674	142,222	146,896	159,623	164,824	167,076	172,306	175,817	179,140	181,393
	女	85,414	87,018	89,252	92,243	93,485	96,774	103,399	106,359	108,337	111,615	114,739	116,344	119,265
胃	男	30,271	29,909	30,296	30,507	29,998	30,564	32,015	32,384	32,218	32,858	32,788	32,798	32,267
	女	17,954	17,562	17,600	17,534	17,313	17,227	18,061	17,781	17,521	17,822	17,888	17,852	17,691
結腸	男	7,274	7,791	8,236	8,804	9,197	9,646	10,420	11,055	11,162	11,581	11,862	12,139	12,422
	女	7,371	7,718	8,031	8,578	8,901	9,417	9,866	10,327	10,538	10,820	11,383	11,498	12,014
直腸	男	5,352	5,569	5,693	6,157	6,122	6,189	6,892	7,048	7,193	7,468	7,556	7,729	7,843
	女	3,666	3,701	3,823	3,933	3,841	3,836	4,096	4,200	4,301	4,528	4,562	4,582	4,668
肝臓	男	17,621	18,393	18,765	19,571	20,060	20,764	22,773	22,904	22,937	23,553	23,492	23,602	23,596
	女	6,458	6,959	7,003	7,428	7,705	7,913	8,934	9,271	9,422	9,880	10,324	10,379	10,715
肺	男	25,870	26,872	27,968	29,223	30,398	31,724	33,389	35,023	35,700	36,880	37,934	39,053	39,904
	女	9,607	9,614	10,231	10,940	11,129	11,752	12,356	13,018	13,294	13,991	14,243	14,671	15,130
前立腺	男	3,420	3,460	3,836	4,073	4,262	4,730	5,399	6,009	6,251	6,819	7,005	7,514	7,645
乳房	女	5,746	5,848	6,309	6,451	6,758	7,131	7,763	7,900	8,393	8,589	8,882	9,171	9,654
子宮	女	4,632	4,600	4,610	4,665	4,445	4,575	4,865	4,963	5,008	5,006	5,142	5,202	5,200

		2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
全部位	男	184,033	186,912	193,096	196,603	198,052	202,743	206,354	206,352	211,435	213,190	215,110	216,975	218,397
	女	120,535	122,631	127,262	129,338	131,262	133,725	136,609	137,753	142,064	144,115	145,853	147,897	149,706
胃	男	31,788	32,142	32,851	32,643	32,745	33,143	32,973	32,776	32,943	32,785	32,206	31,978	31,483
	女	17,425	17,393	17,711	17,668	17,670	17,454	17,187	17,241	17,193	17,045	16,923	16,654	16,420
結腸	男	12,556	12,868	13,305	13,436	13,680	14,061	14,432	14,166	14,947	15,469	16,006	16,233	16,478
	女	12,417	12,982	13,167	13,685	13,637	13,872	14,322	14,526	15,093	15,581	16,171	16,449	16,819
直腸	男	8,143	8,263	8,661	8,847	8,867	8,949	9,110	8,799	9,178	9,393	9,523	9,575	9,699
	女	4,794	5,057	5,206	5,129	5,197	5,290	5,440	5,309	5,402	5,301	5,576	5,397	5,489
肝臓	男	23,815	23,376	23,421	23,203	22,576	22,300	22,332	21,637	21,510	20,972	20,060	19,816	19,208
	女	10,822	10,713	11,089	11,065	11,086	11,299	11,333	11,088	11,255	10,903	10,630	10,359	10,335
肺	男	41,146	41,634	43,921	45,189	45,941	47,685	48,610	49,035	50,395	50,782	51,372	52,054	52,505
	女	15,259	15,086	16,001	16,874	17,314	17,923	18,239	18,548	19,418	19,511	20,146	20,680	20,891
前立腺	男	8,105	8,418	8,840	9,265	9,527	9,786	9,989	10,036	10,722	10,823	11,143	11,560	11,507
乳房	女	9,604	9,806	10,524	10,721	11,177	11,323	11,797	11,918	12,455	12,731	12,529	13,148	13,240
子宮	女	5,319	5,302	5,525	5,381	5,513	5,622	5,709	5,524	5,930	6,075	6,113	6,033	6,429

*2011年から直腸はC19-C20となった。

資料10-1 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(男性)

			1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	
年齢調整罹患率 (人口10万対)	全部位	全国	360.6	362.5	372.0	367.0	365.8	372.7	375.1	365.3	373.2	381.7	374.5	
		鳥取	380.3	362.7	410.7	434.1	422.3	410.0	373.4	400.9	383.8	399.7	391.7	
	胃	全国	102.3	103.4	102.0	94.5	93.6	93.4	93.6	87.8	87.1	87.1	83.2	
		鳥取	121.6	114.0	123.8	124.5	122.6	111.2	99.0	97.0	99.3	92.4	91.0	
	結腸	全国	32.7	35.1	41.7	42.8	44.6	42.3	43.3	40.0	42.3	43.8	40.9	
		鳥取	27.7	31.3	34.9	47.6	45.6	42.6	41.3	54.2	42.9	38.8	35.4	
	直腸	全国	21.1	21.2	23.9	22.9	23.5	24.5	25.5	24.3	25.9	25.7	24.9	
		鳥取	20.1	25.2	26.1	29.8	27.5	28.7	25.5	25.0	23.5	24.5	21.3	
	肝臓	全国	34.5	35.3	35.6	34.8	33.3	34.4	33.0	32.4	32.8	32.4	32.8	
		鳥取	41.9	44.5	46.3	41.6	41.7	34.6	36.8	40.8	37.9	42.1	45.0	
	肺	全国	52.8	53.4	53.7	53.5	53.5	53.8	55.6	54.8	55.9	55.7	57.1	
		鳥取	52.3	51.4	65.8	54.4	54.0	57.1	44.7	62.4	63.2	56.0	57.5	
	前立腺	全国	13.4	14.7	15.6	16.4	17.5	18.1	19.2	19.7	20.4	20.7	22.9	
		鳥取	14.1	10.9	12.3	18.5	19.9	20.9	19.6	18.1	17.7	28.0	24.6	
				2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
	全部位	全国	380.6	384.9	409.8	400.4	408.4	407.1	423.2	444.8	446.9	462.4	519.7	
		鳥取	388.3	403.9	429.7	444.4	464.2	472.3	462.7	500.3	511.3	503.3	527.0	
	胃	全国	84.5	81.3	81.1	79.6	83.9	80.8	78.9	80.5	78.9	79.7	80.4	
鳥取		94.1	96.0	92.5	99.1	105.2	98.5	93.5	100.2	90.8	92.7	91.9		
結腸	全国	42.8	41.9	43.0	43.5	45.0	45.4	45.8	48.6	48.4	50.6	55.7		
	鳥取	44.2	42.8	43.2	53.9	41.5	50.1	44.1	51.1	51.6	52.6	52.1		
直腸	全国	25.5	28.8	26.4	25.0	26.3	28.0	28.4	29.5	30.0	30.3	33.4		
	鳥取	18.5	24.2	30.6	22.8	28.9	29.2	28.1	23.6	34.0	41.6	33.1		
肝臓	全国	32.3	31.6	31.9	30.2	30.1	29.5	29.8	30.9	29.9	28.7	26.1		
	鳥取	35.9	40.4	34.2	37.3	41.6	38.8	36.1	35.3	33.0	34.9	35.2		
肺	全国	56.6	57.4	59.6	58.2	58.5	58.2	61.6	62.0	64.1	64.6	64.7		
	鳥取	62.2	63.8	64.4	66.5	69.3	71.0	64.9	67.0	79.5	73.2	69.5		
前立腺	全国	26.2	31.4	41.4	39.7	42.0	40.2	43.5	46.1	52.0	56.0	66.8		
	鳥取	22.0	22.7	40.9	36.1	44.1	42.8	35.0	51.6	52.2	47.4	62.1		

			1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	
年齢調整死亡率 (人口10万対)	全部位	全国	215.6	215.6	216.8	214.1	214.7	226.1	225.7	221.3	221.0	219.0	214.0	
		鳥取	230.2	213.6	233.8	237.5	223.7	244.2	228.0	225.5	224.0	224.6	220.2	
	胃	全国	49.5	48.7	47.4	45.2	44.7	45.4	44.3	42.6	42.1	40.8	39.1	
		鳥取	53.7	48.3	46.6	55.5	49.2	45.9	47.2	47.2	39.2	39.5	43.0	
	結腸	全国	12.9	13.2	13.7	13.8	14.1	14.8	15.1	14.7	14.8	14.7	14.4	
		鳥取	14.1	9.9	13.9	13.8	12.7	18.2	13.2	17.6	16.0	14.4	12.4	
	直腸	全国	9.0	8.9	9.3	9.0	8.9	9.7	9.6	9.5	9.6	9.4	9.3	
		鳥取	9.9	8.0	11.0	9.1	8.3	10.2	12.1	7.6	12.3	10.4	10.3	
	肝臓	全国	28.4	28.2	28.5	28.4	28.7	31.6	30.8	29.9	29.9	29.0	28.2	
		鳥取	32.9	34.5	31.9	36.6	32.6	35.4	27.6	34.4	27.3	33.6	30.9	
	肺	全国	45.0	45.3	45.8	46.1	46.7	47.5	48.1	47.3	47.3	47.0	46.3	
		鳥取	41.9	45.7	50.2	47.9	43.3	52.8	47.9	44.1	49.6	45.1	48.9	
	前立腺	全国	6.0	6.4	6.5	6.6	7.0	7.7	8.2	8.2	8.6	8.5	8.6	
		鳥取					6.1	6.7	6.9	8.7	7.6	7.1	8.0	
				2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
	全部位	全国	209.4	205.1	201.7	202.0	197.7	193.6	191.5	188.9	183.3	182.4	179.4	
		鳥取	216.2	209.5	216.7	213.1	203.4	203.6	202.3	204.6	190.5	198.3	198.0	
	胃	全国	37.1	35.3	34.5	34.2	32.7	31.9	31.1	30.0	29.0	28.2	27.4	
鳥取		36.4	41.2	39.7	37.1	30.4	34.3	32.3	31.7	29.4	35.7	31.1		
結腸	全国	14.2	13.9	13.8	13.9	13.4	13.3	13.2	13.2	12.5	12.8	13.0		
	鳥取	16.0	12.2	14.8	16.9	13.9	12.3	14.3	13.5	13.1	11.8	12.3		
直腸	全国	9.2	9.1	9.0	9.2	9.0	8.8	8.8	8.6	8.0	8.2	8.5		
	鳥取	9.5	6.3	8.8	6.0	10.1	10.6	8.6	7.2	8.5	8.1	9.3		
肝臓	全国	27.3	26.7	25.5	24.8	23.7	22.4	21.5	20.9	19.7	19.0	18.0		
	鳥取	32.2	28.4	25.9	31.4	26.2	23.0	28.4	25.7	22.5	25.0	21.5		
肺	全国	45.6	45.3	44.2	45.2	44.6	44.0	44.0	43.5	42.5	42.4	41.7		
	鳥取	45.5	46.6	44.0	43.7	48.0	47.8	44.8	43.2	43.5	49.2	49.2		
前立腺	全国	8.4	8.5	8.5	8.5	8.5	8.4	8.2	8.1	7.7	8.0	7.8		
	鳥取	10.3	8.2	8.4	7.7	7.7	7.8	9.4	8.1	9.3	7.8	8.0		

資料10-2 主要部位別年齢調整罹患率および死亡率の全国比較(女性)

年齢調整罹患率 (人口10万対)	部位	全国	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	
			全部位	219.8	222.7	230.6	224.6	223.9	225.7	224.5	224.7	229.6	237.4	233.7
			全鳥取	212.9	227.9	221.9	231.0	219.8	212.5	213.2	228.2	214.6	231.4	217.6
胃	全国	42.6	42.1	42.5	39.1	38.0	37.9	36.9	34.2	33.7	33.3	31.6		
	全鳥取	44.7	52.8	58.8	50.2	43.0	49.2	44.6	46.8	37.3	37.6	36.5		
結腸	全国	20.7	22.3	25.1	24.9	25.1	24.2	25.0	24.3	24.4	25.9	24.1		
	全鳥取	18.3	19.8	22.7	23.7	28.1	24.4	26.7	28.6	25.9	24.8	21.7		
直腸	全国	11.4	11.9	12.5	11.5	11.1	11.7	12.0	11.9	8.8	12.0	11.2		
	全鳥取	12.0	11.6	14.5	14.9	13.9	11.5	14.6	10.7	9.7	12.3	12.2		
肝臓	全国	9.9	9.8	10.1	10.0	9.6	10.8	10.2	10.1	7.4	10.7	11.1		
	全鳥取	8.9	13.6	13.5	11.8	10.9	9.5	12.3	11.0	14.2	10.4	12.1		
肺	全国	13.7	14.5	14.7	14.5	14.9	15.3	16.0	15.9	16.8	16.9	17.6		
	全鳥取	13.0	13.1	13.2	14.4	13.7	12.5	14.3	20.3	16.4	18.2	15.4		
乳房	全国	33.6	36.5	38.4	37.9	38.0	39.8	38.9	41.8	43.6	46.4	47.4		
	全鳥取	28.1	41.7	31.2	34.9	37.7	35.5	30.0	32.3	33.2	29.1	33.0		
子宮	全国	24.6	23.6	25.3	24.8	23.9	24.8	24.2	24.8	23.9	24.7	26.4		
	全鳥取	23.2	18.1	13.4	17.1	18.5	16.9	14.9	19.8	16.3	30.1	25.1		
			2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	
全部位	全国	247.4	247.4	260.8	266.2	271.1	274.6	292.7	311.2	324.5	343.8	380.3		
	全鳥取	232.5	244.0	252.1	277.4	267.6	314.2	339.0	339.9	330.3	341.3	343.9		
胃	全国	32.8	31.1	31.2	30.2	30.7	29.7	28.6	29.1	27.9	28.2	29.5		
	全鳥取	38.9	37.9	35.6	33.3	40.3	39.5	37.4	37.5	42.4	38.2	32.4		
結腸	全国	26.5	25.5	27.2	26.1	28.2	27.7	28.3	29.5	30.6	31.2	33.4		
	全鳥取	26.5	27.2	27.9	25.9	26.5	33.3	31.0	29.8	34.3	34.0	32.1		
直腸	全国	12.4	13.1	11.6	11.5	13.2	12.5	12.7	12.3	13.2	13.5	14.4		
	全鳥取	10.2	14.1	14.0	15.9	14.5	12.2	15.1	12.9	14.3	13.9	16.3		
肝臓	全国	10.9	10.3	10.4	10.3	10.1	10.0	10.6	11.1	10.5	10.3	9.0		
	全鳥取	11.4	9.4	12.2	10.6	12.3	13.9	14.0	11.1	10.1	10.0	10.3		
肺	全国	18.6	18.2	18.4	19.5	20.3	19.6	21.1	21.7	23.1	23.8	25.9		
	全鳥取	19.0	20.1	18.9	19.1	20.8	21.1	26.8	26.1	27.8	27.7	25.5		
乳房	全国	51.0	52.2	56.1	62.0	61.4	65.6	73.4	77.1	79.7	88.7	93.6		
	全鳥取	35.6	38.6	42.9	60.4	48.8	72.6	76.9	82.1	65.6	69.3	76.2		
子宮	全国	31.1	31.1	32.3	32.6	34.3	34.7	37.6	44.8	49.7	57.8	69.3		
	全鳥取	27.3	30.2	35.4	35.7	30.5	44.0	35.7	37.1	46.6	51.2	54.9		

年齢調整死亡率 (人口10万対)	部位	全国	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	
			全部位	107.7	107.1	107.0	105.0	105.1	108.3	107.7	106.4	105.9	105.2	103.5
			全鳥取	100.3	109.2	100.7	96.3	104.5	107.8	107.4	107.1	106.7	102.2	104.1
胃	全国	21.6	20.9	20.1	19.2	18.4	18.5	17.6	16.8	16.4	15.9	15.3		
	全鳥取	20.5	21.1	21.4	20.4	17.8	23.1	20.7	20.1	16.9	17.8	19.1		
結腸	全国	9.3	9.4	9.7	9.7	9.8	9.9	9.9	9.8	9.6	9.8	9.5		
	全鳥取	8.2	9.0	8.9	8.3	10.8	7.9	9.8	9.1	8.2	7.5	9.5		
直腸	全国	4.5	4.5	4.4	4.2	4.0	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.1		
	全鳥取	3.9	5.3	4.6	4.5	3.0	6.2	5.5	3.8	3.5	5.5	4.2		
肝臓	全国	7.8	7.6	7.8	7.8	7.8	9.1	9.1	9.0	9.0	9.1	8.8		
	全鳥取	7.6	8.4	9.0	7.8	10.1	9.3	9.0	10.3	11.1	7.9	7.1		
肺	全国	11.6	11.9	12.3	12.1	12.3	12.5	12.6	12.5	12.6	12.5	12.3		
	全鳥取	11.9	12.7	10.3	10.2	11.3	11.7	13.3	11.6	11.7	13.2	11.1		
乳房	全国	8.2	8.7	8.7	8.9	9.3	9.9	9.9	10.4	10.4	10.5	10.7		
	全鳥取	4.7	9.0	8.7	5.7	6.2	11.2	8.6	8.3	10.6	8.6	7.8		
子宮	全国	5.8	5.7	5.6	5.2	5.2	5.4	5.4	5.3	5.2	5.2	5.3		
	全鳥取	5.7	6.6	5.6	4.9	6.1	5.8	5.8	5.7	5.3	5.6	5.4		
			2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	
全部位	全国	102.5	99.7	98.1	99.2	97.3	95.8	94.5	94.2	92.2	92.2	91.8		
	全鳥取	98.9	92.8	102.0	95.6	96.9	89.2	102.1	96.4	91.3	97.8	94.9		
胃	全国	14.6	13.8	13.2	13.2	12.5	12.0	11.5	11.0	10.7	10.2	9.9		
	全鳥取	16.0	14.5	13.3	12.3	14.8	9.9	16.1	11.6	14.8	11.0	11.1		
結腸	全国	9.5	9.5	9.5	9.4	9.3	9.0	8.8	8.6	8.6	8.6	8.7		
	全鳥取	10.1	9.9	9.8	9.5	9.2	7.4	9.7	8.8	6.0	9.5	10.0		
直腸	全国	4.1	3.9	4.0	4.0	3.8	3.7	3.8	3.7	3.5	3.5	3.4		
	全鳥取	4.7	3.9	5.2	5.7	3.7	3.1	4.2	6.6	2.7	4.3	4.2		
肝臓	全国	8.8	8.5	8.1	8.1	7.7	7.4	7.3	7.0	6.6	6.4	6.0		
	全鳥取	7.4	8.4	8.1	10.5	8.8	7.9	9.1	5.2	6.8	7.7	6.5		
肺	全国	12.2	11.8	11.1	11.5	11.7	11.7	11.7	11.7	11.4	11.5	11.4		
	全鳥取	12.8	10.4	11.8	11.0	11.0	10.6	11.4	12.1	11.8	11.6	13.3		
乳房	全国	11.1	10.8	10.9	11.4	11.4	11.7	11.6	11.9	11.8	11.9	12.1		
	全鳥取	7.5	7.2	10.1	7.6	8.2	13.6	10.3	9.4	11.7	15.1	11.1		
子宮	全国	5.2	5.2	5.1	5.2	5.1	5.1	5.1	5.2	5.0	5.3	5.4		
	全鳥取	5.9	5.3	5.0	6.1	6.2	4.0	5.3	3.5	3.7	5.1	6.6		

資料11-1 主要部位・性別罹患数の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県東部)

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	621	611	672	697	586	522	586	620	602	680	673	725	742	824	889	956	966	909	972	1,048	1,056	1,135
	女	423	425	469	434	399	394	442	463	467	466	500	512	535	596	661	692	776	824	733	828	740	804
胃	男	193	179	186	192	174	146	153	135	165	157	154	175	184	191	202	221	188	200	185	183	207	214
	女	100	104	141	117	81	96	101	110	75	85	103	94	97	100	85	104	121	122	109	131	113	111
結腸	男	39	50	55	61	60	50	63	76	56	55	46	74	72	87	121	80	105	95	116	133	117	123
	女	30	35	47	41	54	53	45	57	51	51	53	63	63	70	78	74	101	91	80	107	74	94
直腸	男	30	35	44	49	37	38	43	39	36	46	29	36	44	51	46	65	66	58	49	69	101	68
	女	25	25	34	23	22	26	35	20	27	22	25	26	34	32	45	32	27	29	29	34	42	40
肝臓	男	83	82	83	74	40	39	52	59	49	68	84	68	78	67	71	80	73	70	66	70	60	75
	女	23	26	38	31	16	22	35	22	45	27	36	40	39	44	41	43	47	42	43	45	34	45
肺	男	88	98	113	109	93	88	88	109	100	107	108	132	126	135	139	146	144	112	157	157	150	143
	女	28	31	31	23	24	22	35	55	41	36	44	42	44	55	51	64	59	72	70	86	70	91
乳房	女	43	57	42	48	56	37	36	47	51	43	60	54	63	78	110	90	137	127	113	98	94	100
子宮	女	36	33	23	36	29	30	37	32	30	44	36	33	36	51	49	61	68	53	57	60	69	88

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県中部)

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	300	311	338	324	370	341	306	378	352	424	365	360	409	467	458	479	509	470	548	542	528	553
	女	248	270	231	244	256	283	242	272	277	283	293	272	291	317	344	306	333	367	377	404	409	394
胃	男	96	90	105	110	101	103	76	102	109	98	91	90	88	86	100	93	106	95	113	99	110	112
	女	56	65	63	52	54	74	49	54	61	51	44	44	49	47	55	46	50	40	39	72	55	55
結腸	男	22	18	26	37	36	29	39	43	36	32	36	32	42	42	37	39	42	47	43	55	49	55
	女	21	25	22	31	32	33	32	28	30	29	29	32	31	53	40	37	46	42	43	50	57	42
直腸	男	23	16	20	27	25	25	18	20	22	23	18	16	11	31	18	26	25	30	29	31	38	29
	女	11	10	19	17	16	10	14	14	13	14	17	14	15	18	15	12	10	21	10	21	18	15
肝臓	男	21	30	36	32	43	22	35	31	27	46	38	33	39	39	37	43	46	34	45	33	39	34
	女	12	17	12	10	18	18	20	19	17	16	19	12	18	14	17	14	20	17	22	13	13	15
肺	男	45	58	56	39	50	58	30	67	60	56	56	57	62	68	89	74	86	86	75	95	92	95
	女	18	26	16	22	18	33	20	24	28	36	28	25	28	33	39	33	31	53	41	42	44	35
乳房	女	28	25	25	30	39	30	34	29	33	34	33	40	31	30	40	51	45	45	60	60	50	74
子宮	女	23	12	12	12	12	18	11	26	19	15	25	32	23	30	21	20	20	19	19	27	34	34

主要部位・性別罹患数の年次推移(鳥取県西部)

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	548	597	642	675	608	572	613	663	637	669	725	700	739	766	829	846	918	1,006	1,059	1,104	1,120	1,119
	女	408	473	464	452	400	381	403	476	409	518	477	528	570	589	574	597	696	844	869	795	862	860
胃	男	172	167	186	204	182	159	174	165	138	152	153	145	167	162	169	189	201	174	211	180	195	177
	女	67	117	108	95	84	99	94	97	71	87	88	94	99	96	85	102	110	103	115	96	108	100
結腸	男	44	59	53	70	64	65	68	104	92	87	74	96	84	83	104	90	100	82	100	87	101	96
	女	44	47	54	64	61	39	73	76	63	68	56	72	84	80	63	67	81	100	83	89	103	99
直腸	男	27	44	41	38	40	38	43	43	37	35	45	28	56	49	42	48	49	50	36	65	64	65
	女	26	23	26	28	32	24	29	23	19	27	27	22	29	32	29	43	36	44	42	38	30	42
肝臓	男	62	62	56	69	74	57	60	72	80	64	81	63	62	49	70	71	61	74	67	75	81	72
	女	23	25	22	21	27	20	20	29	26	28	24	25	19	36	24	31	39	51	30	30	33	30
肺	男	69	72	101	83	66	64	75	91	105	97	104	114	117	124	116	149	157	159	144	189	180	163
	女	40	33	36	32	34	24	26	41	33	56	38	64	59	49	60	44	67	73	103	78	92	80
乳房	女	43	77	57	57	51	61	48	46	45	43	37	53	62	67	89	69	93	146	166	130	156	150
子宮	女	38	22	24	16	13	13	15	19	14	49	44	40	57	46	55	45	58	55	47	62	63	58

資料11-2 主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(東部・中部・西部)

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県東部)

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	443	407	463	475	387	339	371	388	368	396	385	409	414	447	471	501	498	463	483	503	508	553
	女	234	238	245	233	215	203	224	233	224	218	218	224	241	264	309	300	357	367	332	350	322	350
胃	男	140	123	127	131	117	97	100	84	103	93	90	103	106	105	110	118	98	106	94	94	96	103
	女	51	54	75	58	42	47	50	53	36	37	42	40	41	37	31	44	43	47	43	49	41	33
結腸	男	28	32	38	42	39	32	40	47	33	31	26	42	40	45	66	41	55	50	59	63	62	62
	女	17	21	24	20	28	25	23	29	24	21	22	24	27	24	30	27	39	30	31	40	28	32
直腸	男	21	21	31	33	25	26	28	25	23	29	17	21	26	30	25	33	36	31	27	35	53	34
	女	15	13	17	13	10	12	18	9	11	10	11	11	16	14	20	12	14	12	14	15	18	18
肝臓	男	59	59	59	49	26	26	33	38	28	42	47	39	45	38	37	43	41	36	35	34	29	38
	女	11	13	18	15	7	9	15	10	19	11	14	15	11	15	14	15	15	15	14	13	11	14
肺	男	61	65	76	74	60	55	53	67	59	59	61	70	67	69	71	70	68	55	70	70	71	66
	女	13	14	14	11	11	9	16	27	16	13	16	14	15	21	17	25	22	31	22	34	21	31
乳房	女	29	39	28	35	37	25	25	31	33	27	37	34	41	49	77	52	88	80	72	57	53	57
子宮	女	25	21	15	26	20	23	25	22	21	30	20	22	23	37	37	40	53	38	45	49	56	72

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県中部)

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	395	361	410	403	438	401	350	425	395	459	391	384	421	470	465	491	500	465	549	527	498	527
	女	250	264	218	245	237	250	216	260	247	241	243	247	251	261	286	256	289	288	325	322	328	351
胃	男	126	111	129	140	117	126	88	117	127	106	104	105	89	92	109	98	104	96	113	95	94	109
	女	51	53	56	50	48	62	40	52	52	43	31	34	35	32	41	37	40	21	28	51	39	36
結腸	男	28	21	31	47	45	35	45	48	39	36	38	35	46	40	37	42	41	49	48	56	48	56
	女	22	20	23	26	29	26	24	25	25	24	21	25	24	38	29	31	36	28	33	27	40	29
直腸	男	30	18	25	35	31	30	21	22	26	27	19	18	12	37	20	25	27	33	29	39	42	29
	女	11	12	18	17	14	9	13	13	11	12	15	11	11	15	15	10	5	19	9	15	13	13
肝臓	男	29	38	44	42	53	26	43	41	30	52	43	37	47	41	38	50	51	35	46	33	43	36
	女	12	20	9	12	14	14	15	16	12	13	14	10	13	10	9	9	11	9	12	6	8	9
肺	男	56	66	67	44	60	64	32	74	65	56	56	57	65	67	80	68	79	77	72	87	82	82
	女	13	20	11	19	15	25	15	17	18	21	17	17	23	20	26	25	19	32	26	26	26	22
乳房	女	35	34	32	41	49	40	44	39	44	38	46	53	49	41	49	65	73	60	76	73	56	96
子宮	女	26	16	11	15	12	17	11	30	19	20	29	38	28	44	25	18	25	26	29	45	56	53

主要部位・性別年齢調整罹患率の年次推移(鳥取県西部)

		1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
全部位	男	383	384	431	443	388	358	372	389	370	370	394	369	387	393	410	420	434	462	493	514	500	500
	女	212	237	224	225	187	179	187	208	181	234	202	235	243	236	241	242	286	332	354	316	366	335
胃	男	121	108	124	133	117	100	106	97	79	84	85	80	89	81	84	97	96	80	100	86	89	74
	女	34	53	51	46	38	45	43	37	30	35	35	40	36	36	32	38	36	36	37	33	35	30
結腸	男	30	37	36	46	41	40	41	63	53	46	42	51	45	43	51	42	49	36	46	39	45	40
	女	22	22	25	28	27	18	33	31	28	28	22	30	29	27	21	25	27	33	28	31	36	34
直腸	男	19	29	28	24	26	24	26	26	21	20	26	16	30	28	22	27	24	23	18	32	30	35
	女	13	11	11	14	16	11	12	11	7	14	12	9	14	14	13	19	14	16	13	13	11	16
肝臓	男	42	42	38	44	49	39	38	43	49	37	45	33	33	27	37	38	32	37	31	32	37	32
	女	11	11	10	10	12	9	9	10	10	9	9	9	7	11	8	11	14	16	8	9	10	8
肺	男	48	44	66	53	40	38	43	50	59	53	54	58	61	59	55	70	70	68	62	85	72	67
	女	17	14	15	15	14	8	12	15	15	22	13	25	23	16	17	15	21	20	31	23	34	22
乳房	女	28	51	34	35	29	38	28	30	28	25	23	29	32	38	49	38	58	82	94	71	92	86
子宮	女	23	11	13	8	7	5	6	12	7	34	27	28	38	30	38	27	43	38	33	45	45	39

参考資料1 鳥取県がん登録事業実施要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、鳥取県がん登録事業（以下「がん登録」という。）の実施に関し必要な事項を定めるものとする。

(事業の目的)

第2条 がん登録は、本県における悪性新生物患者の疫学及び診療面での実態を把握するため、悪性新生物の登録を行い、もって悪性新生物予防対策推進上の基礎資料とし、県民の保健衛生の向上に寄与することを目的とする。

(事業の実施)

第3条 がん登録は、県が鳥取県健康対策協議会（以下「健対協」という。）に委託して実施する。

(登録の対象)

第4条 がん登録は、次に掲げる者（以下「登録対象者」という。）について行う。

(1) 県内居住者で次に掲げる疾患（良性と明記されていない脳腫瘍及び内分泌腫瘍を含む。）と診断又は疑診された者

ア 悪性新生物

イ 上皮内癌

ウ 性質不詳の新生物

(2) 県内居住者で死亡した者のうち、人口動態調査（昭和22年指定統計第5号）死亡小票（以下「死亡小票」という。）のいずれかの欄に悪性新生物又は性質不詳の新生物の記載のある者

(登録事項)

第5条 がん登録は、登録対象者に係る次に掲げる事項（以下「登録事項」という。）について登録する。

(1) 氏名

(2) 性別

(3) 生年月日

(4) 現住所

(5) 診断名

(6) 病理組織診断名

(7) 病巣の拡がり

(8) 初診年月日

(9) 症状初発年月

(10) 受診の動機

(11) 診断・疑診年月日

(12) 診断根拠

(13) 治療方法

(14) 生存状況

(登録の方法)

第6条 がん登録は、次により行う。

(1) 届出票による登録

ア 健対協は、医療機関に対し、患者が登録対象者に該当するときは、届出票（様式第1号）の提出を求めることができるものとする。

イ 健対協は、提出された届出票について記入漏れ、重複の有無、疑義又は不明事項の有無等を確認し、必要に応じて届出した医療機関に問い合わせるものとする。この場合、健対協は、当該医療機関に対し、問合せ票（様式第2号）の提出を求めることができるものとする。

ウ 健対協は、登録対象者に係る登録事項を記入するための冊子又は電子媒体（以下「腫瘍登録簿」という。）を作成し、確認済の届出票の内容を腫瘍登録簿に登録するものとする。

(2) 死亡小票による登録

ア 県は、管内保健所から死亡小票の写しの提供を受け、健対協に送付するものとする。

イ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、登録済の登録対象者の死亡が確認された場合は、その旨を腫瘍登録簿に登録するものとする。
ウ 健対協は、腫瘍登録簿と死亡小票を照合して、死亡小票に未登録の登録対象者が記載されていた場合は、当該登録対象者を腫瘍登録簿に登録するものとする。この場合、死亡診断書を作成した医療機関に対し、当該登録対象者に係る補充票（様式第3号）の提出を求めることができるものとする。

（予後の調査）

第7条 健対協は、登録済の登録対象者の生死の状況を確認するため、医療機関に対し必要に応じて追跡票（様式第4号）の提出を求めることができるものとする。

2 前条第1号イ及びウの規定は、前項の規定による予後の調査をする場合について準用する。

（解析及び評価）

第8条 健対協は、第6条及び第7条による登録に基づき解析及び評価を行い、罹患率その他の数値を算出するものとする。

（結果の報告）

第9条 健対協は、前条による結果並びに第6条及び第7条による登録の状況を毎年1回以上県に報告するものとする。

2 健対協は、前項の報告の提出に当たって、当該報告に係る疾病の予防対策、患者の管理対策等について意見を付することができる。

（結果の公表）

第10条 県は、第8条による結果を、毎年、速やかに公表するものとする。

（利用及び提供の制限）

第11条 がん登録に従事する者は、届出票その他のがん登録に係る情報の取扱いを厳重に行うとともに、第2条に掲げる目的以外の目的のために登録対象者に係る登録事項をがん登録に従事する者において利用し、又はがん登録に従事する者以外の者に提供してはならない。ただし、疫学研究への活用等提供することに公益上の必要その他相当な理由があると県が認めるときは、この限りでない。

（情報の提供）

第12条 県は、前条ただし書の規定により登録対象者に係る登録事項を提供しようとするときは、提供を受ける者に対し、鳥取県個人情報保護事務取扱要綱（平成11年9月29日付鳥取県総務部長通知）に定める個人情報提供申請書のほか、次に掲げる書類のいずれかを提出させるものとする。

（1）承認済の倫理審査申請書

（2）承認済の研究計画書その他前号に準ずる書類

（雑則）

第13条 この要綱に定めるもののほか、がん登録の実施について必要な事項は、福祉保健部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成17年5月26日から施行し、平成17年度事業から適用する。

2 成人病登録実施要綱は、廃止する。

参考資料 2

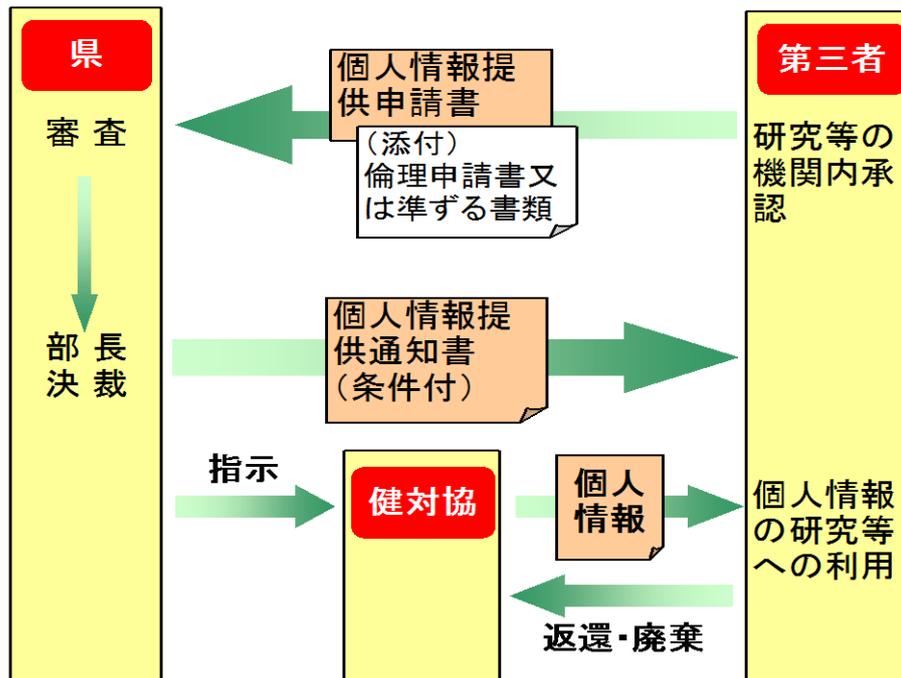
登録情報の提供および疫学研究等での利用手続き

鳥取県がん登録事業実施要綱第11条および第12条の趣旨に基づき、所定の手続き、審査を経て、情報の提供を受けることができる。その趣旨と手続き方法を以下に示す。

趣旨

がん登録事業で収集される個人情報について、疫学研究等での利用を目的とする第三者に提供する際には、鳥取県個人情報保護事務取扱要領に基づき、次の手順で行う。

- ① 第三者が「個人情報提供申請書」に、第三者が所属する機関で承認を得た倫理申請書又はこれに準ずる書類を県に提出する。
- ② 県は審査の結果、適当と認めるときは、「個人情報提供通知書」を条件を付した上、交付する。
- ③ 県は委託先の健対協に指示して、第三者の求める個人情報を提供させる。
- ④ 第三者は個人情報を利用した後は、健対協に返還するか廃棄する。



■ 個人情報提供の申請・審査・条件付提供通知・提供の流れ

参考資料 4

鳥取県がん登録届出票記入要領

(2011年6月改訂版)

- 届出対象住所 : 鳥取県内在住者(他府県住所の患者は、届出があっても登録・集計に含めない)
同上 疾患 : 全悪性新生物(上皮内がんを含む)または頭蓋内の新生物(良性及び性状不詳の新生物を含む)
届出票の提出 : 1. 貴院における治療終了時
入院患者:新発生のがんに対する一連の治療が終了した時、または退院時
外来患者:(1)外来治療終了時、(2)検査・治療のために他院に紹介した時
2. 多重がんの診断時(各々の部位について別々に届出票を作成)
3. 悪性新生物と診断されていた患者が死亡した時

今年から届出項目の(6)診断名および(13)治療方法の選択内容が変更になりましたのでご注意ください。
なお、再通知の場合は、**最低(1)~(6)**の項目と**追加・訂正・更新のあった項目**のみの記入でも構いません。
記入に際しましては、できるだけ分かりやすい表記をお願いします。
また、貴院で既に新発生のがんの届出をした者の再発例の届出は不要です。

必須項目(1)~(6)

- (1)届出機関・所在地・名称 : 貴病院・医院・診療所の所在地と名称を記入して下さい。
レセプトなどに使用されるスタンプでも構いません。
(2)患者氏名 : 姓と名の間は1文字空けて、氏名には必ず正しいふりがなを付けて下さい。
(個人情報の取扱いには、細心の注意を払っております)。
(3)性別 : 該当する番号を○で囲んで下さい。
(4)生年月日 : 和暦で生年月日を記入。元号は、該当する番号を○で囲み、年月日を記入して下さい。
この項は、登録照合の第1指標として活用されますので、お書き間違いのないようにお願いいたします。
(5)現住所 : 県内居住者は市・郡からお書き下さい。市・郡・町・村の文字は該当するものを○で囲んで下さい。
注) 受診のために仮の住所に滞在されている場合は、本来の住所を記入して下さい。
(6)診断名 : 診断名中には分類のため腫瘍発生の臓器を記入して下さい。
なお、明確に悪性を示す言葉のない診断名(例一膀胱腫瘍)の場合、もし悪性であることが判明していれば、悪性の言葉を頭に付けて下さい。悪性の言葉がないと、性状不詳の新生物に分類されます。
また、上皮内癌の症例には上皮内癌、再発の症例には再発とお書き添え下さい。

◎腫瘍占居部位 : 診断名に示された臓器内の腫瘍の占居部位は可能な限り書いて下さい。

例 : 診断名:胃がん→**腫瘍占居部位:噴門部**、診断名:膀胱がん→**腫瘍占居部位:尿管口**

診断名:肺がん→**腫瘍占居部位:上葉**、診断名:乳がん→**腫瘍占居部位:C(外側上部)**

初発(治療開始前)・治療開始後・疑診 : 貴医療機関における判断により、該当する番号を○で囲んで下さい。

※コード化しますので略語の利用は避けて、できるだけ読みやすい表記をお願いします。

※多重がんの場合は、各々のがんについて別々に届出票を作成して下さい。

◎(7)病理組織診断名 : 病理組織検査による診断名《組織型》を記入して下さい。

例：扁平上皮癌、高分化型腺癌、低分化型管状腺癌、移行上皮癌、硬性腺癌、肝細胞癌

※病理組織所見(肺の腺癌・扁平上皮癌、胃の低分化腺癌、B細胞慢性リンパ性白血病、など)がますます重要になっていますので、病理組織型<分化度、リンパ腫・白血病の免疫学的表現型を含め>を漏れなく記入して下さい。できるだけ読みやすい表記をお願いします。

(8)病巣の拡がり：悪性新生物と診断された病巣の拡がりについて該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.上皮内 2.当該臓器に限局 3.所属リンパ節転移 4.隣接臓器浸潤 5.遠隔転移 6.不明

(9)初診年月日：(6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を最初に受診した年月日を記入して下さい。

(10)受診の動機：腫瘍の発見の経緯を把握するための項目。該当する番号を○で囲んで下さい。

- 1.有訴受診 2.健康診断(人間ドック等) 3.各種がん検診 4.他疾患治療中 5.その他

(11)診断・疑診年月日：貴医療機関が、患者を(6)診断名に記載の腫瘍と診断または疑診(記入時点でおそらく疑診に留まっている場合)の年月日を記入して下さい。

(12)診断根拠：前医の情報も含めて診断の根拠とした検査を、数字の小さい方を優先して一つだけ記入して下さい。

1. 原発巣の組織診…白血球の骨髄穿刺は、この項に含む。
2. 転移巣の組織診。
3. 細胞診…喀痰、尿沈渣、腔分泌物などによる剥離細胞診、TV ブラッシ、ファイバースコープなどによる擦過あるいは吸引細胞診、洗滌細胞診を含む。白血病及び悪性リンパ腫の一般血液検査も、この項に含む。
4. 部位特異的な腫瘍マーカー…絨毛癌のHCG、前立腺がんのPSA、肝がんのAFP、神経芽細胞腫のHVA・VMA、など。
5. 臨床検査…X線、CT、MRI、RI、PET、超音波などの画像診断、内視鏡。組織診、細胞診を伴わない試験開腹・開胸・解剖。CEAなどの非特異的腫瘍マーカー、など。
6. 臨床所見のみ…上記1-5を伴わない視触診。

(13)治療方法：貴医療機関が実施された治療方法の番号を○で囲んで下さい。

なお、最も中心となっている治療方法に、1つだけ◎を付けて下さい。

- | | | |
|---------------------|-----|----------------------|
| 1.外科的手術 | } → | a.治癒切除、b.非治癒切除、c.その他 |
| 2.体腔鏡的手術 | | |
| 3.内視鏡手術(ポリペクトミーを含む) | | |
- ※上記治療結果は、該当する記号を○で囲んで下さい。
- 4.放射線療法 …… 放射線治療。主治療の他、術前術後照射も含む。
 - 5.化学療法 …… 抗がん剤投与。術中投与も含む。肝がんのTAIは、ここに含める。
 - 6.ホルモン療法 …… ホルモン剤投与。自己のホルモン分泌を制御するための摘除術、あるいは放射線照射
 - 7.免疫療法 …… 悪性腫瘍に対する自己免疫を強化する目的で行われるBCGなどの投与。
 - 8.対症療法のみ …… 1.~7.、および9.以外の治療方法を行わず、対症療法のための治療。
 - 9.その他 …… 1.~8.以外の治療方法による治療。該当する治療法を○で囲んで下さい。

その他、それ以外の治療をした場合にはその治療名を記入して下さい。

TAE …肝動脈塞栓療法。

PEIT …経皮的エタノール注入法。

ラジオ波

温熱 …病巣に対して行った温熱療法。

レーザー焼灼 … レーザー光線によるがん病巣の焼灼。

MCT/MCNT(Microwave coagulation necrosis therapy) …マイクロ波 凝固壊死療法。

骨髄移植

(14)現在の状態 : 貴医療機関が確認している最新の患者の状態について、該当する番号を○で囲んで下さい。

なお、生存中の場合には、最終生存確認年月日を、死亡の場合には、死亡年月日および死因を選択し、該当する番号を○で囲み、死因名を記入して下さい。

1.生存中

2.死亡

3.不明



死因

1.がん死

2.他病死

死因名(

)

(15)前医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者が貴医療機関を受診する前に受診した医療機関があれば、その医療機関名を書いて下さい。

(16)紹介医療機関 : (6)診断名に記載の腫瘍のために、患者を他の医療機関に紹介された場合には、その医療機関名を書いて下さい。

[問い合わせ先]

1. 届出票・専用封筒の請求

2. 届出票の記載方法

3. 電子媒体による鳥取県 地域がん登録管理システム(Ver.2)入力ソフトの取得&活用方法

いずれも、鳥取県医師会内 鳥取県健康対策協議会事務局へ。

電話:0857-27-5566 Fax:0857-29-1578

〒680-8585 鳥取市戎町 317 番地

病理組織略語表

Malignant Tumor 届出票の病理組織を記入時に参照してください。

部位共通

病理組織名	略語
腺がん	ad.ca.
管状腺がん	tub
高分化型管状腺がん	tub1
中分化型管状腺がん	tub2
低分化型管状腺がん	tub3
印環細胞がん	sig
粘液がん	muc
乳頭腺がん	pap
扁平上皮がん	sq.C.C.
腺扁平上皮がん	asc
肝細胞がん	HCC
胆管細胞がん	CCC
腎細胞がん	RCC
未分化がん	ud
小細胞がん	SmCC
移行上皮がん	TCC
基底細胞がん	BCC
上皮内がん	CIS

部位固有

乳がん

病理組織名	略語
乳頭腺管がん	Pap tub
充実腺管がん	Solid tub
硬がん	Sci

胃がん・大腸がん・前立腺がん

病理組織名	略語
低分化腺がん	por,por1,por2

リンパ腫・白血病

病理組織名	略語
悪性リンパ腫	ML
非ホジキンリンパ腫	NHL
急性リンパ芽球性白血病	ALL
急性骨髄性白血病	AML
慢性リンパ球性白血病	CLL
慢性骨髄性白血病	CML
成人 T 細胞白血病	ATL

白血病の FAB 分類

L1 ~3, MO ~7

分化度

病理組織名	略語
Well differentiated	W/D ,Well diff
Moderately differentiated	M/D ,Mod diff
Poorly differentiated	P/D ,Poorly diff
Undifferentiated	Undiff

がん登録対策専門委員会

委員長：尾崎 米厚（鳥取大学医学部環境予防医学教授）

平成 28 年 3 月現在

明穂 政裕（鳥取県医師会常任理事） 井藤 久雄（鳥取県立厚生病院長） 岩垣 陽子（鳥取県医師会事務局） 大石 正博（鳥取市立病院診療局長） 岡田 克夫（鳥取県医師会常任理事） 岡本 幹三（鳥取大学医学部がんセンター特任教員） 黒沢 洋一（鳥取大学医学部健康政策医学教授） 小坂 博基（鳥取県東部医師会理事） 角 賢一（鳥取県西部医師会理事） 瀬川 謙一（鳥取県医師会理事）	辻谷 俊一（鳥取大学医学部附属病院がんセンター長） 野田 博司（鳥取県中部医師会理事） 日野 理彦（鳥取県立中央病院長） 藤井 秀樹（鳥取県福祉保健部健康医療局長） 村上 健一（鳥取県健康政策課がん・生活習慣病対策室長） 村脇 義和（済生会境港総合病院長） 山本 哲夫（米子医療センター副院長） 吉田 良平（倉吉保健所長）
---	--

敬称略

編集後記

本年度は、何といたっても標準化データベースシステム（DBS）への移行作業の完了と全国がん登録が始まった年として記念すべき報告書となります。

DBSの導入・移行は、DBS導入開始から既存のデータクリーニング（エラーチェック・修正）、サーバー設置、導入時研修および未処理最終的データの目視・集約処理を経て2年かかりました。1年で終了するものと思っておりましたが、予想外に時間がかかり、2月の全国がん登録へのDBS移行期限までに無事移行作業を完了することができ、まずは一安心しております。

DBSへの移行作業に予想外に時間がかかったのは、がん登録マスターと標準集計を連結していなかったため、肝心の病理組織コードや死亡情報の大半ががん登録マスターから欠落し、今回再度目視およびコーディングをする事態になったことです。過去24年間の登録データの扱い・解釈は時代とともに変化し、昨今のコーディングマニュアルとは一致しないものもあり喧々諤々で悩まされたものも少なくなく時間がかかりました。さらには、DBS操作の導入時研修の終了後、移行データの最終的な要目視・集約データ約7000件の処理が入ったことも移行が遅れた理由の1つでもあります。1日300件処理を目標に登録室のスタッフ一丸となって頑張りました。無理だろう、と思っていた処理も思いのほか早期に終わり、2月15日のデータ移行を無事終了。移行作業完了の暁には、報告書やホームページの見直し、修正に力を入れ県民の皆様のしあわせに役立つがん情報の還元、利活用に専念できれば幸いと思っております。

今後は、27年12月31日以前診断症例の地域がん登録データと全国がん登録データの2つの届出様式で届出されるようになります。全国がん登録への届出はまだありませんが、4月以降本格的になるものと期待と不安をもって待機しているところです。

最後に、報告書は、小林まゆみと岡本の両名で情報収集し編集しました。毎年少しずつ見直して修正を加えてはありますが、皆様の忌憚のないご意見・ご感想をいただけますとよろこびます。

平成28年3月吉日

鳥取県健康対策協議会 がん登録対策専門委員会委員

鳥取大学医学部附属病院 がんセンター 特任准教授 岡本 幹三

鳥取大学医学部環境予防医学分野 がん登録実務担当 小林 まゆみ